臺灣日日新報　夕刊
二月六日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人　佐々木
發行所　臺北市榮町四丁目卅二番地　臺灣日日新報社
基隆支局　臺中支局　臺南支局　花蓮港支局　大阪支局　東京支局

言論機關取締を緩和
國民に安全感を與へん
米內首相、質問に答へて

貴族院本會議

【東京六日發同盟】六日の貴族院本會議は午前十時九分開會、松野鉄相より過般の大阪におけるガソリンカー事故に關する報告をなし、次で有田外相は淺間丸事件に關し別項の如き本問題解決に至るまでの日英交渉經過と解決內容を報告し質疑に入り

大河內輝耕子（研究）豫鋭より鋭鋒な質問をなし終つて去る二日內閣久賀氏（研究）の石油對策に關する質問に就き

米內首相　石油の軍事並に民業上は素より一般生活上重要なるは言ふまでもない、政府は世界各方面の開發人造石油の製造等石油對策に万全を期する考へである

と答へ

藤原商相　よりも出來るだけ御趣旨の線に沿つて努力したい

と述べ次で

菅澤重雄氏（研究）政府は民意を聞き政府と國民の意思を疏通せしめ兩者一體となつて政治の施策を發揮せねばならぬ、議會を更に強調し民論を反映せしめる意思ありや

と言論機關の緩和すべきことを述べ

米穀の專賣制實施の意思はないか、肥料配合、石油其他重要資材に關する配給機構の整備改善を圖らねばならぬ、また教育の根本的指導方針を確立し東亞の新秩序建設に邁進せねばならぬ、教育の確乎不動の方針を立つるため天皇直屬の教育參議本部とも言ふべきものを設け教育の根本的大改革を斷行すべきである、政府の所信如何

米內首相　時局に鑑み言論機關取締りの緩和を圖ることは賛成で出來得る限り國民に安全感を與ふるやう努力する

島田農相　米の專賣制度實施に就ては最近の米穀事情より見て困難があり、政府としては手持米の增強に依り配給の円滑を期したい、米は不足ではないが相當窮屈な狀態にあり政府としては內外地、滿洲、支那との關係において各種問題の解決を圖りこれに必要な政策を確立する考へである、肥料の配給一元化は直ちに實行に移すことは甚だ困難である、從つて差當り產業組合、商業組合の二本建で配給の円滑を期するやうに努力し將來は一元化を理想としてこれに向つて努力する

松浦文相　內閣の外に文教機關を創設することは考慮を要する、政府は教育審議會を尊重し且つ利用し教育の根本方針を決定し全面的刷新を圖つてゐる

松井茂氏（同和）首相は施政演說の中に國民精神の昂揚を強調されたが事變處理に當り國體の本義を徹底せしめねばならぬと思ふが如何、また防共に對して首相は如何なる考へを持つてゐるか、國民精神總動員運動はこれを國民に徹底せしめ宜しく機構を改革し實情に即した方策を執るべきである

米內首相　事變處理に就ては不動の方針に則り強固な決意をもつて邁進してゐることは屢々發明した通りである、外國人に對しても我が帝國の大理想を認識せしめ彼等をして諒解せしめることに努力し國體の本義顯現に努める覺悟である、防共方針は飽くまでも堅持する、今後國內的にも國際的にも益々防共の精神を發揮して行く、國民精神總動員は官民一致協力し地方の實情に即して機構の改革運用に万全を期しその實を擧げて行きたい

松井氏は自席より重ねて精神の缺陷を指摘し首相の奮起を要望して午後零時十五分散會

衆議院
質疑を大體終了
豫算總會に全力を注ぐ

【東京六日發同盟】議會における總力戰體制整備への戰時財政經濟問題論議は本格的軌道に乘り六日の兩院は漸く議會本來の面目を取返し衆議院は六日をもつて大藏國務大臣の演說に對する質疑を終りその主力を豫算總會に注ぎ一問一答式討議により東亞新秩序建設に伴ふ戰時財政經濟統制の方向に向つて活潑なる論議が開始され、尚貴衆兩院とも豫算總會において秘密會で國際事件に關する日英交渉の經過と解決內容を有田外相より聽取し一方貴族院本會議では國民的憤激を買つた淺間丸事件、ノモンハン事件、淺間丸問題など國民の重大關心事に對する政府の報告は議場に非常な緊張を漲らせた

貴院豫算總會
軍事扶助費增額即決可決

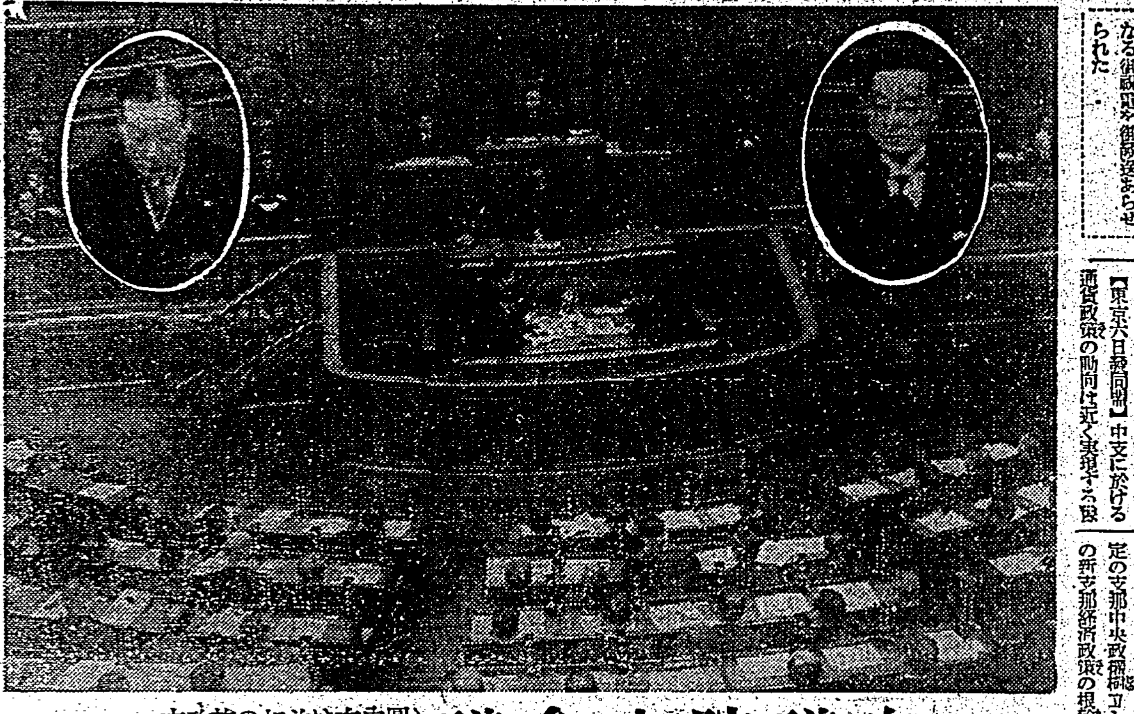
【東京六日發同盟】六日の貴族院豫算總會は午前十時十八分開會直ちに正副委員長の互選を行つた結果委員長井上匡四郎子（研究）副委員長千秋季隆男（公正）の兩氏が當選し引續き各分科を決定して休憩した、午後一時三十分より再開、畑陸相よりノモンハン事件に關し衆議院における同樣經過を說明、次いで五日の衆議院本會議で可決された

一、昭和十四年度歲入歲出總豫算追加案（軍事扶助費の增額）

を上程即決可決する

聖上より御祝電

【東京六日發同盟】天皇陛下には六日滿洲國皇帝陛下御誕辰につき御祝電を御發送あらせられた



衆議院本會議（圓內右は首相の施政方針演說左は藏相の演說）

櫻內藏相の答辯
新中央銀行が設立され 新銀行券が發行され樣

【東京六日發同盟】中支における通貨政策の動向は近く實現する豫定の支那中央政權樹立と共に將來の新支那經濟政策の根幹を構成するものである關係上各方面から注目せられてゐるが此点に關し五日の衆議院本會議で大口喜六氏の支那における通貨に關する質問に對し櫻內藏相は近く誕生を見る新中央政府の下では新中央銀行が設立され新銀行券が發行される事になるであらう、但し北支における聯銀券、蒙疆の蒙疆券は尚暫らく其ままとし、これらに就ては我が國として價値維持に就き極力援助して行く方針であると言明した

滇越鐵道は杜絕
廣州灣―鬱林―梧州の輸送ルートを利用？

【香港五日發同盟】最近の我が連續爆擊の結果重慶政府最後の主要ルートたる滇越鐵道はその南段數箇所において鐵橋、トンネル、軌道に重大なる破壞を被りこれが修復には長日月を要する見込みで今や佛印經由支那奥地への物資輸入は完全に杜絕するに至つたので同鐵道に依存した重慶當局は交通部長張公權を昆明に出張せしめ目下佛印當局の援助の下に必死に修復作業に努めてゐる、然し日本空軍の反復爆擊は益々修理工事を困難ならしめ重慶における一般の意見は今後の物資輸入に軍需品の輸入に關し何れも悲觀的見解を懷いて居り交通部では斯る狀態に鑑み目下他の輸送路に就き種々研究中であるがその結果佛印廣州灣、鬱林、梧州ルートの利用並に香港、梧州公路の輸送力強化に着目し廣西省當局と

上林縣の線に進出
敵五萬を包圍殲滅中

【〇〇五日發同盟】賓陽盆地に蝟集する數萬の支那軍の徹底的殲滅を期する我が大包圍陣の最右翼として賓陽北方西の要点〇〇に進出した我が荒木部隊、川久保、原田山諸部隊は敵の退路を完全に遮斷するため四日早暁來更に大迂回を敢行、前夜の豪雨に泥に滲み入る豪雨を衝きともすれば人馬の足を奪ふ泥濘と戰ひ途中、橋なき川に三つの架橋を行ひ强行軍に次ぐ强行軍をもつて四日午後賓陽西方約四十粁の要衝上林縣の線に進出、所在の敵を擊破しこの山岡の隘路を完全に押へた、このため賓陽附近に追ひ込まれた五萬餘の敵大部隊は賓陽西方中大村及び西北方停村附近の平地に殺入、今や我軍の包圍陣縮小に依つて殲滅せられるを待つばかりとなつた

上林西方に於ける戰果

【〇〇五日發同盟】賓陽平野の敵大部隊包圍完成のため西北方の要衝上林縣附近に進出した我が荒山外各部隊の四日上林西方における戰果左の如し

遺棄せる敵死體五百、第九十六師、第百師に屬する約十七日、敵遺棄手榴彈四百六、其他多數の兵器を鹵獲した

尚目下我が包圍圈を脫出する敵を我が陸戰隊の周所において捕捉しつつあり多數の敵が三ヶ包圍線に當つてゐる

高橋司令官 馬公に歸着

【馬公五日發】高橋司令官は台灣本島各地の巡視視察を終へ五日午後七時馬公に歸着した

衆議院豫算總會

【東京六日發同盟】六日の衆議院豫算總會は午前十時十八分開會、ノモンハン事件の經過報告のため政府の要求に依り直ちに秘密會に入り畑陸相より詳細なる報告說明を行つた後終つて各委員から質問があつて正午秘密會を解き直ちに散會

外相兩院に報告
淺間丸事件一應解決を

【東京六日發同盟】有田外相は六日の貴衆兩院本會議において淺間丸事件に關し「全般的解決とは申し上げられぬが解決途上の重要な一段階に到達したから」と前提し

一、帝國の感情を刺戟したことについてイギリス側は公文書をもつて遺憾の意を表明し來つたこと

一、抑留ドイツ人中軍籍に關係なき者九名を帝國に引渡すことに兩國の諒解が到達し又將來の保障についても再び斯かる不祥事件を惹起せぬ確言を得た

ことを報告同時ドイツ人については今後とも引續き交渉を續行する方針を說明した尚淺間丸事件に關し日英雙方の法理的見解を明かにして公文書を六日午後九時東京及びロンドンにおいて同時に發表することとなつた

滇越鐵道爆擊に對し
抗議公文を手交
佛大使谷次官を訪問

【東京六日發同盟】アンリー駐日フランス大使は五日午後五時三十分外務省に谷次官を訪問、去る二日我が飛行機の滇越鐵道爆擊事件に對するフランス政府の抗議公文を手交したこれに對し谷次官は右は皇軍の作戰上よりとつた已むなき結果と考へるが損害等は其情未だ判明せぬ點が多いから更に詳細調査の上帝國政府としては妥當なる解決をなす用意があると答へ同六時三十分會見を終つた

エジプト政府
棉花輸出稅を課す

【東京六日發同盟】在エジプト大山公使より五日外務省への入電に依ればエジプト政府では二月一日付勅令を以て來る八月十五日から棉花に對し百厩に付二十ピアス稅（邦貨換算二円六十錢）の輸出稅を賦する旨規定した、尙同國大藏省は米國が棉花輸出に對する補助金交付を決定したる場合には右措置を執行せざる旨を聲明した

日印經濟交渉
當分中止か

【ボンベイ五日發同盟】日印經濟交渉は遅々として進捗してゐないが日印代表は會議續行を當分の間中止することとなつたと云はれる

鑛工業 總力發揮 委員會
組織及び審議事項

【東京六日發同盟】藤原商相は五日の衆議院本會議で木村武太夫氏の質問に對し生產力擴充計畫の實施に當つてはこれが計畫目標達成のため資材、勞力の供給確保を圖ると共に現有生產設備を全的に活用する方針でこれがため鑛工業總力發揮委員會を創設してこれが運用に遺憾なきを期し生產擴充に努力するつもりである旨述べ將來の鑛工業總力發揮委員會制の確立に言及したことは商相が如何に同委員會の活動に大なる期待をかけてゐるかを察知される、而して商工省では既に同委員會創設のため十五年度豫算にその經費五万円を計上してゐる、而して同委員會の組織及び審議事項は大體左の如くである

一、鑛工業總力發揮委員會は生產の確保を期するためこれを商工大臣の監督に屬せしめ諮問に應じて鑛工業部門の重要事業に付き（イ）技術及び經營の能率向上（ロ）綜合的生產力の效率發揮等に必要なる具體的方策を調査審議す

一、同委員會はこれを產業別部門に分ち

（イ）特殊鋼

（ロ）其他金屬、セメント、肥料、機械、スフ等の各鑛工業別能力發揮委員會とする

一、右の產業別委員會の外にこれが綜合統一を圖るため綜合委員會を設置する

人事

▲山岸金三郎氏（臺中州內務部長）八日午前九時臺中發北上赴任

▲楠瀬秀雄氏（日本拓殖取締役、東京）七日內地より歸臺（鐵道ホテル）

▲星野直太郎氏（東京在住、台同盟社長）七日上京

▲岡雄正一氏（臺日本化學工業會社常務）五日來北（鐵道ホテル）

▲益田安左衛門氏（臺灣製糖社長）夫人外一行六日富士丸にて歸京

▲內藤英雄氏　六日廣東より歸北（鐵道ホテル）

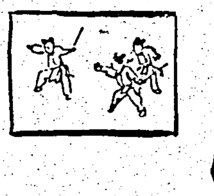
▲井原新平氏（專賣局鹽務支局長）七日午前九時三十分淡北驛發列車にて赴任

▲益田克信氏（益田商事）益田賢介氏夫人と共に六日內地へ

▲根淵一氏（東京グリンタイル代表）四日南部より來北（鐵道ホテル）十一日門司へ

無絃琴

南方發展を志して南洋方面に進出してゐる邦人は事變以來相當の打擊を受け、或は家をたたんで歸國した邦人も相當の數に達する、それは彼等の大部分が實際華僑商を築として居るのであるが事變に伴ふ華僑の日貨ボイコット、為替管理による輸入制限などに依つて閉塞されてゐるのだ▲例へば蘭印政府の輸入許可制によつて蘭印の邦人は安い日本品の商賣に大打擊を蒙つてゐるのである▲茲に哀れなのは彼等の子弟である、海外に發展する邦人の大きな悩みの種はその子弟の教育である、曲りなりに在外邦人小學校を卒業させても初等教育だけでは心細い、といつてその土地の白人の中學校へ入れては日本精神の涵養に於て全く心配である▲そこで資力のある者は內地へ返して教育を受けさせる、さうすると今度は內地の魅力に惹きつけられた子供は南洋の邦人の中へ歸り度くなくなるといつた調子▲之等南方發展の邦人子弟の教育の為に特殊の使命を以て台灣には高雄商業が出來、現在南支から七名、香港から五名、比律賓から八名、馬來から一名、爪哇から八名、合計三十名の入學者があるが父兄の喜びが前述の有樣で學資どころの騒ぎではないといふ便りが來た▲"何んなに足掻いても學資が送れないから學校を止めさせて貰ひ度い"といふ悲痛な父兄の言葉もあるといふ▲斯うした情勢に對し同校には昨年南方教育資金が設けられ恵まれざる海外發展邦人子弟の為に學資を給してゐるのであるが南方發展の據行たる台灣としては斯うした方面に今後興亞の線に沿つて大いに努力すべきである▲海外發展し得る邦人の子弟の教育の途が開かれなければ一代限りといふ事になつて了ふ惧れがある。大局的見地から南方教育資金の如き大いに強化して邦人の南方發展に頼母しい支援を與へるべきは南方發展の據點たる台灣としての時局下に於ける一大責務ではないか。



三國志
（出盧の卷）
(123)
吉川英治作
矢野橋村畫

白面郎「曹操」（三）

その翌日である。

曹操は、いつものやうに、丞相府へ出仕した。

「相國はどちらにお在でか」

と、小吏に訊ねると、

「ただ今、小閣へ入られて、書院で御休息になつてゐる」

との事なので、彼は直にそこへ行つて、挨拶をした。董相國は、牀の上に身を投げ出して、茶を喫んでゐる樣子。側には、呂布が侍立してゐた。

「出仕が遅いぢやないか」

曹操の顔を見るや否、董卓はさう云つて咎めた。

實際、陽はすでに三竿、丞相府の各部でも、みな一仕事すまして午の休息をしてゐる時分だつた。

「恐れ入ります。何分、私の持馬は痩せ衰へた老馬で道が遅いものですから」

「良い馬を持たぬのか」

「はい。薄給の身ですから、良馬は望んでもなかなか購へません」

「呂布」

と、董卓は振り向いて、

「わしの厩から、どれか手頃なのを一頭選んで來て、曹操に遣はせ」

「はつ」

呂布は閣の外へ出て行つた。

曹操は、彼が去つたので、

――しめた！

と、心は躍り跳つたが、董卓とても、武勇はあり大力の持主である。

（仕損じては――）

と、大事を取つて、彼の隙を窺つてゐると、董卓はひどく肥滿してゐるので、少し長くその姿を牀に正してゐると、すぐ草臥れてしまふらしい。

ごろりと、背を向けて、牀の上へ横になつた。

（今だ！―天の與へ）

曹操は心にさけびながら、七寶の剣に手をかけ、そつと拔くなり刄を背へまはして、牀の下へ近づきかけた。

すると名刀の光鋩が、董卓の側なる壁の鏡に、陽炎の如くピラリと映つた。

むくりと、起上つて、

「曹操、今の光りは何だ？」

と、鋭い眼を注いだ。

曹操は、刄を納める遑もなく、恟ッとしたが、さあらぬ顔して、

「はつ、近頃それがしが、稀代の名刀を手に入れましたので、お氣に召したら獻上したいと思つて、佩て參りました。鞘に入れる前に、そつと拭つてをりましたので、その光が室に盈ちたのでございませう」

と、騒ぐ色もなく、剣を差出した。

「ふうむ。……どれ見せい」

手に取つて見てゐるところへ、呂布が戻つて來た。

董卓は氣に入つたらしく、

「なる程、名劍だ。どうだこの刀は」

と、呂布へ見せた。

曹操はすかさず、

「鞘はこれです。七寶の裝飾、何と見事ではありませんか」

と、呂布の方へ鞘をも渡した。

呂布は無言のまま、刄を鞘に收めて手に預かつた。そして、

「馬を見給へ」

と促すと、曹操は、

「はつ有難く拜領いたします」

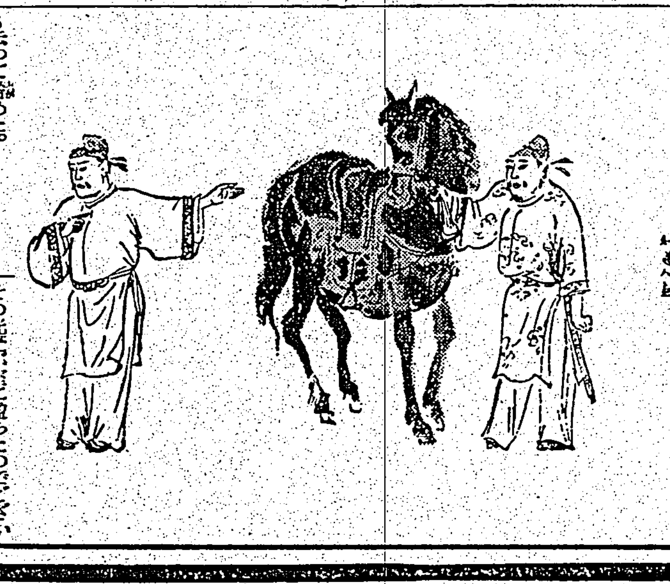
と、急いで庭上へ出で、呂布が曳いて來た駿馬の背を撫でながら、

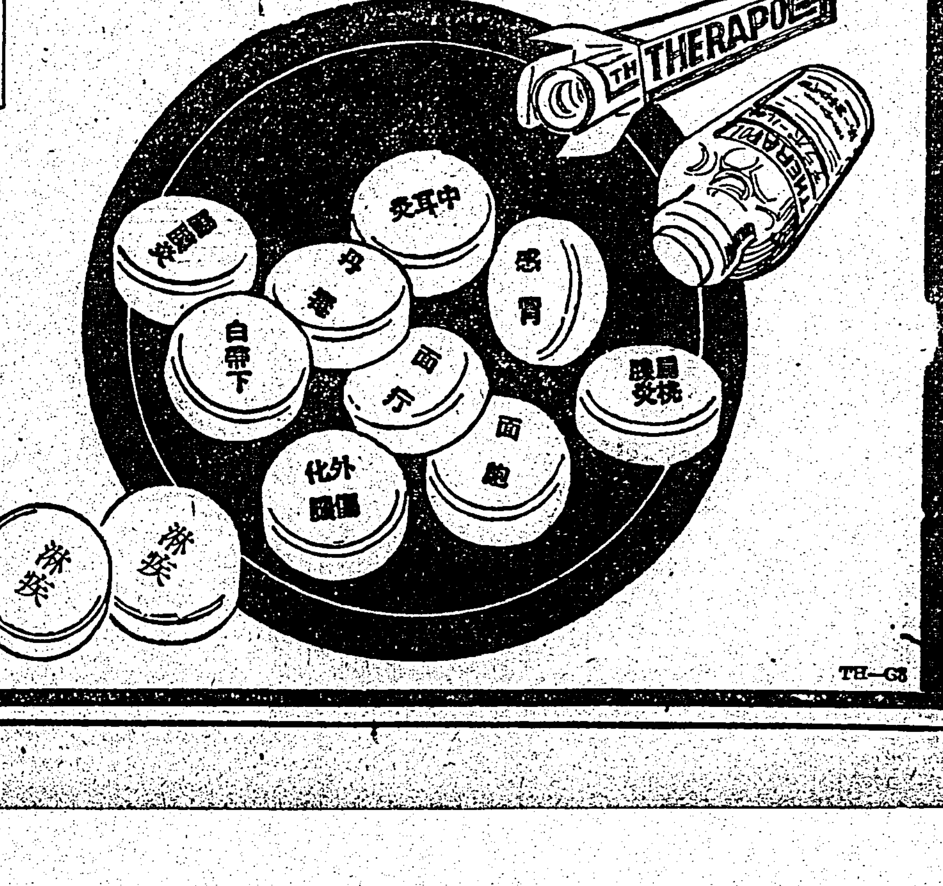
「あ。これは逸物らしい。相國の御前で、一當て試し乘つて見たいものですな」

といふ言葉に、董卓もつい興に乘せられて、

「よからう。試乘してみい」

と許すと、曹操はハツとばかり鞍へ飛び移り、途に一鞭あてるや否、丞相府の門外へ馳出して、それなり歸つて來なかつた。





淋疾　新治療法の確立は國產テラポールによつて始めて完成したのであるが、爾來類似模倣品が續出して良品の選擇に迷はしめるやの感がある。然し

專門　醫家は正しい認識によつて常にテラポールを選用されるから効力の點で確信があり、副作用の懸念も要しない。テラポールの特に優れてゐる點は

效果　が確實と云ふだけでなく治癒期間を著しく短縮し得るので經濟的であり、又速に病苦を免れしめることが治療の眞の使命に添ふものとして

推獎　される所以である。而も單に淋菌性疾患に限らず化膿菌、インフルエンザ菌、肺炎菌、腦膜炎菌、大腸菌其他の細菌性疾患に對し

多角　的の速効を現はすことも從來の藥劑に見られない特徵で、內服によつて急性症狀は勿論、十數年來の慢性症にも良く奏効することは多數專門家の實驗で明である。

―文獻抄錄集進呈―

適應症
感冒、扁桃腺炎、中耳炎
面皰、面疔、化膿性外傷
急性慢性淋疾、膀胱炎
睾丸炎、腎盂炎、白帶下
其他化膿性、細菌性疾患……

二〇錠　二圓　一〇〇錠　七圓

テラポール錠

東京市日本橋區江戸橋三丁目
大阪市東區道修町二丁目
第一製藥株式會社

TH—G3

紀元節の由緒

明治五年十一月に布告さる

【東京六日發同盟】早くも皇紀二千六百年の紀元節も愈々近づいた、各方面擧げて奉祝準備に忙殺されてゐるが、聖戰下に迎へる曠古の祝典だけに一億國民の感激も一入深い紀元節は 明治天皇の畏き叡慮に依り明治五年十一月十五日太政官布告をもつて紀元と定められ 神武天皇御即位の年を元年とした 次いで明治六年に紀元節の日に御祭典と御宴會を併せて行はせられることを仰出された 神武天皇御即位の當日、即ち辛酉の年の正月元日はまさしく太陽暦の二月十一日に當るのと明治七年から二月十一日不變の紀元節日と確定され今日に至つたものである、又「雲に聳ゆる」の紀元節式歌は當時の宮內省御歌所長高崎正風氏が作詞音樂學校長伊澤修二氏が作曲した明治二十一年二月文部省編輯局が發行したものである

阿蘇號の搭乘者

奇蹟的にも全部無事

機體は波打際で大破

基隆沖合二百粁の海上にある孤島魚釣島に不時着した阿蘇號は乘客九名および乘員の安否を氣遣はれゐたが六日朝臺北から現場に向つた筑波號およびSOSの無電を受けて現場に急行した大阪商船慶運丸及び中村汽船昌榮丸より臺北飛行場への入電により阿蘇號は魚釣島北岸波打際に不時着し機體大破したが乘客、乘員十三名共全員無事なる事が判明し關係者はやうやく愁眉を開いた

筑波號魚釣島に飛び 上空より救難品を投下

魚釣島で遭難の內台下り便ダグラス機阿蘇號救援のため毛布二十六枚、食糧二十六人分を積込し六日午前七時半台北飛行場を出發、雨と逆風を衝いて再び現場に向つた筑波號(石上機長、松波操縱士、藤原、深園の各乘務員及び遞信部南波航空官、間野技手が搭乘)は同八時三十二分現場の上空に到着機上より救難品を投下し、全員十三名が無事なるをたしかめ遭難者が嬉し淚のハンカチを振りつゝ現場に急行した船のボートに乘り移りつゝあるを見屆けた同十時五十五分台北飛行場に歸着した

遭難者たちが『有難う』と手旗信號

現場から歸つた 南波航空官談

筑波號で阿蘇號遭難の現場に赴いた南波航空官は台北飛行場につめかけてゐた佐々波遞信部長、日高同航空官長等に狀況を報告した後記者團に對し次の如く語つた

七時半に出發しましたが雲が低く視界が惡いので百米の低空飛行を續け相當の逆風を冒し難航しましたが豫定通り八時三十三分現場に到着しました、不時着した場所は直下の波打際で機體は眞二つに折れ無殘に 破損されてゐましたが遭難者が固まつてゐるのを發見、算へて見ましたが十一名だつたり十二名になつたり判然せず船舶からの無電に依つて十三名共全部無事なる事が判り安心しました携帶品を落すと散りぢりばらばらになつてこれを拾ひにかけ出すのが手にとるやうに見えいづれも元氣で赤い旗をふりつゞけてゐた、海は時化て現場に向つた船はボートを卸ろすに困難であつた樣ですがその內に慶運丸らしい 船から 卸ろした一隻のボートがなかなか岸に近寄れずに困つてゐる內に灰色に塗つた府水產試驗船照南丸が到着し手際よくボートを下ろすと上手に岸にそれを付けました、その時は丁度九時三十分で船と遭難者の連絡が完全についたのはこの時と思ひます、遭難場所は岩かげとなつて居るので遭難者は一夜をそこで 明した のでせう、歸途につくとき地上から手旗信號で「有難う」と合圖してゐるのを判讀しました、上空はとてもひどい流れで振わたがよく切れさうです

現場は波浪高く 救助作業に困難を極む

【遭難現場にて近藤本社特派員發】魚釣島北側に今朝八時に着いたが途中、飛行機より全員無事との信號あり現場に先着して救助作業中の慶運丸は海上波荒く作業困難なるに就き遭難者に對し安全なる地點に移るやう連絡し目下遭難者は海岸を步き島の南側に行きつゝあり照南丸も南に廻つてボートを卸し救助に向はんとしてゐる

出動した七星丸基隆に引き返す

【基隆電話】ダグラス阿蘇號遭難の報に接した台北州では五日午後九時半基隆水產試驗場に州水產試驗船七星丸を救援のため現場に急行させよとの指令を發した、基隆水產試驗場では恰も沖繩縣與那國島の北東四十浬の地點に延繩試驗のため航行中の七星丸に對し漁業無電を以てその旨を急報したので七星丸は同地點より直ちに遭難現場に舳を向け急行中であるから六日午後二時乃至三時頃現場着の豫定である、その後六日午前十時四十分に至り基隆水產試驗場では州當局より照南丸が既に現場に到着して遭難者救助その他萬事手配中なるため七星丸は途中より引返し基隆に歸港せよとの指令に接したので直ちにその旨を同船に無電した

基隆の兩無線 全力をあげて活動

【基隆電話】一度びダグラス遭難の報を受信した基隆漁業無線電信局及び基隆無線局では大塚局長、鈴木所長以下夫々全職員が直ちに部署に就き五日夜は徹宵全力を擧げて通信事務の萬全を期した

石垣島から慶運丸が急行

【那覇五日發本社特電】五日午後三時三十分那覇發下り阿蘇號はエンヂン不調のため同四時五十五分魚釣島に不時着した無電あり、那覇局では商船會社と協力し石垣島碇泊中の慶運丸をして五日午後七時現地に向けはじめた、六日午前七時現地着の豫定である

郵船の豐岡丸 現場附近を搜査

【基隆電話】五日午前九時基隆を出帆し大阪に向け航行中の郵船上海航路豐岡丸(貨物船七千噸)より遭難ダグラス阿蘇號に關し六日午前九時基隆郵船支店に左の如き無電があつた
昨夜航空機阿蘇號より不時着の報知を受け午後六時三十分より十一時三十分まで搜查に從事せり

賞讚すべき黑岩操縱士

敵機を多數擊墜した海の荒鷲出身

阿蘇號の不時着した魚釣島は過ぐる昭和七年に遭難した海軍機が漂着し搭乘員三名が救助された事で未だ我々の腦裡に深く殘つてゐる島である、阿蘇號の操縱士黑岩利雄氏(既報黑岩利一は誤り)は前の事變に海軍航空隊に屬し敵機を擊墜射落したあの有名な黑岩一等航空兵曹で今事變にも名譽の召集を受け敵機を七機擊墜し數々の武勳を揮したが過般召集解除となつた海の荒鷲である、かくの如く實戰にあたつた勇士なればこそ、危機に直面しても沈着冷靜な操縱をつゞけ、右エンヂン故障の無電を打つて高さ三百八十米の魚釣島の山を上手に避けてその直下の岩の陰に不時着し、乘客九名、乘員四名計十三の生命を奇蹟的に救つた事に至つたものと見られその沈勇は各方面から賞讚されてゐる

救援機から感激の無電

筑波號から台北飛行場宛て刻々入電した遭難機阿蘇號の消息は次の通りである
△八時三十四分 魚釣島北岸に機體は無殘にこはれてゐるが人は助かつてゐる模樣 人が一人步いてゐるのが見える、今携帶品を投下す
△八時四十分 魚釣島北岸に於て阿蘇號の破損せるを認む、人は十名許り赤旗を振つて居るを認む、機は今旋回して次々に食料品を投下す
△八時五十分 搭手を振つてゐる漁船一隻附近に居るが寄れずに困つてゐる、飛行機より食料品投下完了せり
△八時五十五分 機は胴より眞二つになり無殘なる樣なり
△九時二十分 船は今ボートを降し風下より上陸せんとするものの如し、投下物を拾つてゐる、氣流惡し
△九時三十二分 岩上も下も淚のハンカチを振つてゐるボートを船に引上るのを見屆けて歸へる
△九時四十五分 ボート四隻降りてゐる、上陸するものあり、遭難者はボートのある方に步いてゐる、もう大丈夫
△九時五十五分 遭難者ボートに移りつゝあり、永くかかる、かへる、氣流惡く雨強し

慶運丸で遭難者 今夜八時基隆へ入港

基隆を出帆横濱に向け航行中に阿蘇號遭難の報に接し現場に急行した大阪商船の臨時貨物船慶運丸船長發六日午後一時五十分發信の入電に依れば、六日朝魚釣島一帶は風浪激しき爲め救助に向つた慶運丸は同島南側の安全地帶に廻り同處に於て遭難者全員を收容、遭難者は一人の傷者もなく一同元氣旺盛で同船は正午基隆に向ひ午後八時頃基隆着の豫定、尙府派丸は原航路に復し內地に向け航行中である

日航本社から 森、下山兩氏 三型機で飛來

【福岡六日發本社特電】阿蘇號遭難の報に五日一夜をまんぢりともせず入電待ちと救援對策に明かした日航社福岡支所では東京本社と打合せの結果、本社から森東洋部長、下山國內課長が現地に向ふ事となり兩氏は六日朝便で東京から來着、福岡からも航空官搭乘し六日午前十一時發定期便ダグラスPC二型機にて台北に向つた

內臺定期直航船の 鹿兒島寄港は困難

マニラ丸と丹後丸就航

內台航路は毎年四月頃內地の花時が一年の中で一番船客の込み合ふ時期であるが、やがて本年も此の時期が眼前に迫るのみか昨今の情勢から推しても事變の進展其の他で旅客の込み合ふことは一層ひどからうと豫想もされ、旁々既報の如く之を緩和する爲めに直航船として商船からマニラ丸(九千噸)郵船から丹後丸(七千噸)を夫々持ち出して來て、新年度より就航することとなり、之が補助金關係の豫算も既に昭和十五年度に計上されて居る、併し此の二隻共速力と設備が從來の乙型船より劣つて居ることと、丹後丸が船の繰合期の終つて五月にならねば就航できぬ都合になつて居るのとが非常に遺憾とされ、もつと優秀な客船として此の航路に近いものを配して貰ひたかつたとされて居る、此の新しい二隻に就て變つて居るのは出發點を高雄港とし基隆經由一路鹿兒島に向ひ同港にも立寄つて神戶に行きつくか、或は東京芝浦まで伸ばすか、從つて歸りも之を逆にすることになるかといふことである

神戶、鹿兒島、基隆の三ケ所は大體一直線の上に在るといふので、從來も內台航路船を鹿兒島に寄港させてはとの希望があつた、併し鹿兒島灣入口の山川港なら無雜作に寄港もできるが、鹿兒島市に近く入るには五十浬の距離があり往復八時間を要するので、これでは一直線論もフイになり、同地寄港は何うかと大分頭がかしげられ出した、尤も從來內台航路船の門司上りと神戶上りの客とを比較すると四九%と五一%の割合になつて居るが、東京まで伸さうといふ人はこの五一%の內の更に何%にしか過ぎまいとの見方から之も一面に解決した

ペナン在留抗日支那人に 海峽植民地政廳で國外退去

【シンガポール五日發同盟】海峽植民地政廳では最近在留支那人の非合法結社並にテロ行爲を嚴重監視しつゝあつたが五日突如ペナン在留支那人の有力者にして抗日會金募集委員會ペナン支部副書記長たる陳明理に對し三日間の期限付で國外退去命令を發した、理由は發表されないが當局の語る有力者筋は西反に對し不法結社組織の廉に依り退去命令を發した事實もあり在留華僑間にセンセーションを捲起してゐる

富士丸基隆を出帆

【基隆電話】內台航路郵船富士丸は六日午前十時基隆を出帆した船客の主なる者次の通り
日本鑛業取締役三毛菊次郎、臺北州長坂口菊次郎夫妻、鐵道部經理課長辻田綜輔、二瓶源五、專賣局技師水見益夫各氏

日本音樂文化研究所 今秋までに實現せん

【東京六日發同盟】音樂の日本的自覺は茲數年來官民各方面から要望されてゐたが乘杉東京音樂學校長は紀元二千六百年記念事業としていよいよ日本的音樂の綜合的研究機關たる日本音樂文化研究所(假稱)の創設に乘出すこととなりこの程その要項を文部省に申請した、右によれば組織は器樂、聲樂、作曲、資料の四部門に分れ各部門に夫々の權威者を配し民間著樂家、同校教授、優秀卒業者が眞の日本音樂への途を精進することになつた、遲くもこの秋までには實現するものと見られてゐる

消防會議 けふ第二日目

第九回台北州消防會議第二日は六日午前九時より州會議室に於て開催、開會の辭に次いで直に協議事項の審議に入り、先づ本部提案に係る消防講習會開催の件を附議し時期其他細目の決定を後日に約して原案通り可決、次いで消防組改正の件(南北支部提案)並に消防員殉職者州下合同招魂祭執行方の件(南北支部提案)を附議、西村會長は善處を約し、更に斷水時における非常用水利施設に關する件(南北支部提案)について具體的計畫を今後の調査に待つことと

航空三十年史 帝國飛行協會で編纂

【東京五日發本社特電】早くも航空三十年を數へる我が航空界では帝國飛行協會を中心に種々記念事業の計畫を進め意義深い過去三十年の歷史の跡を顧みるとともに明日の飛躍時代に備へて新たなるスタートを切らんとしてゐるが、この記念事業の一として今回飛行協會の手で民間航空三十年史の編纂に着手することとなつた、今まで我國には航空の發達に關する權威ある著述が少なく各方面から要望されてゐたもので、過去一切の記錄を漏らさず收めて廣く世に出さうと云ふのである、同協會では近く朝野の權威者を網羅する編纂委員會を設立し一年か一年半で完璧の記錄を完成することになる筈である

商船の東廻り 南米航路 第一船が出發

【大阪六日發同盟】大阪商船東廻り(パナマ經由)南米線は每偶數月一回航行することに決定、第一船もんてびでお丸は五日橫濱港を出帆した

山階侯夫妻の島內視察日程決る

鳥の研究で來臺中の山階侯爵夫妻の日程は左の通りである
△六日午前九時半臺北驛發、午後三時三分彰化驛着、自動車にて午後四時三十分鹿港着、同夜ホテル泊△七日より十日まで滯在△十一日午前十時鹿港發、同十一時十六分彰化驛發午後五時五十二分水裡坑驛着、同三時水社着、涵碧樓泊△十二日より十六日迄滯在△十七日午前十時水社發、同十一時十二分水裡坑驛發、午後二時十四分二水驛着、知事官邸泊△十八日泊△十九日午前十時臺南驛發、同十一時六分高雄驛着、同五時五十二分屏東着、同三時高雄驛着、午後二時四十七分屏東驛着、同四時四十五分潮州驛着△二十日より二十三日まで滯在△二十四日午後一時四十六分潮州驛發、同二時二十五分高雄驛着、同日午前八時四十分臺北驛着

我が潮州警備隊で 支那軍戰歿者の慰靈祭 住民に多大の感銘を與ふ

【汕頭五日發同盟】我軍の昨年六月末潮州占領以來最近に至るまで蔣介石の抗日の犧牲に祭らされその犧牲となつて戰死した支那軍第九旅其他支那軍將兵の靈を慰めるため五日午後二時より潮州開元寺において潮州警備〇〇部隊長以下我が將兵參列の下に盛大なる慰靈祭を執行し潮州支那住民に多大の感銘を與へた

高松宮殿下には 陳羅東街長に花瓶一箇を賜はる

有栖川宮家の祭祀をみそなはせらるゝ高松宮同妃兩殿下にはかねて地方自治の功勞者表彰の御沙汰あらせられ昨年は我が台北州新店の蘇海水氏がその光榮に浴したが本年はまた台北州羅東街長陳純精氏が多年地方自治に盡瘁せる由に依り有栖川宮家より花瓶一箇賜與の御沙汰あり本人の光榮はもとより台北州でもこの重ね重ねの光榮に感激してゐる
光榮の陳街長は本年六十三歲、明治三十年宜蘭國語傳習所を修業し宜蘭地方法院通譯、同辨務署通譯、同廳通譯等を經て四十一年羅東區街庄長に任ぜられ以來三十有年地方自治行政に尽瘁に盡瘁したもので大正九年幼稚園創立、羅林所移轉の際敷地等に私財を投じた事も少からずその功によつて既に十數回表彰され正七位勳六等に敍せられ奏任待遇として內地人の信望厚く名實共に羅東地方の德望家である
州では右の御沙汰を拜し八日午前十時より知州公舘に於て內務、警務兩部長、教育、地方、勸業、文書各課長侍立のもとに右御下賜品の傳達式を擧行する事になつてゐる

戰死した中村中將とその遺族 南寧作戰に於て名譽の戰死をとげた中村中將とその遺族(未亡人○○子さん、隆雄君、正光君)

落花生の闇取引 南署經濟保安係に檢擧さる

南署經濟保安係では海山郡板橋街板橋二六八に運送店業を營む揚黃金(三七)なる者が最近頻に飛行機で內地に往復してゐるとの事を聞知し何か餘程ぼろい儲けがあるものと內偵を進めた所同人は沖繩縣那覇市東町三ノ七に台灣茶の卸賣業を營む同人の瑞益公と連絡を取り伊江島落花生販賣實行組合より組合渡しで百十五斤卅一円五十錢の掛約一円五十錢を加へ指定期日價格一百斤廿七円であるに拘らず廿八円五十錢乃至廿九円五十錢卽ち一円五十錢乃至二円五十錢の超過利潤を以て總計八千七百九十四斤を台北市入船町二ノ七一號子製造業吳木氏(三七)外八名との間に闇取引してゐたもので判明、此程、同經濟係員に依つて摘發された

臺灣茶商公會の組長 五日附で陳清波氏を任命

陳天來氏逝去以來空席のままであつた台灣茶商公會組長後任については種々取沙汰され結局二十日定時組合會開催の際には知事一任となつたが複雜な事情介在のため今日まで延びくとなつてゐたところ組長の缺けてゐる事は何かと不利不便あり至急決定が要望され五日には副組長中村藤次郎氏が川村知事を訪ひ
後任組長については世間には色々の評判があり定時組合會開催に先立つて代議員會を開き組長候補を諮つたところ陳清波氏が最高點になつてゐるのでこの際是非同氏を組長とされたい
と自分も組長候補の呼名があつたのを一擲し全く紳士的な申出をなしたので川村知事も大いに快くその意を受け入れ、直ちに五日附を以て陳清波氏を後任組長に指名しそれと共に缺員の評議員二名にも後藤義麿、吳福白の兩氏を指名して六日夫々正式に辭令を發送しここに前任戶水知事以來の難問は一氣に解決した

鐵道部の異動

鐵道部では六日附で次の通り驛長の異動を發令した
林口驛長 佐久本永勇
大里驛長を命ず 書記 井本 喬郎
林口驛長を命ず 書記 武藤 良人
大里驛長 交通手
山子頂驛長を命ず 交通手 渡邊 四平
頂雙溪驛長 交通手
冬山驛長を命ず 書記 鬼塚 正雄
山子頂驛長を免ず 書記 高橋 一七五三
冬山驛長を免ず

公民科教科書 卷二の稿本 調查會で決定

六日午前十時から督府に於て…

長野縣農業試驗場 臺灣飼育所の落成

【新竹電話】竹南郡三灣庄に設て建設中の長野縣蠶業試驗場臺灣飼育所は此程竣工したので來る十二日午前十一時より落成式を擧行する事になつた

渡邊茂上等兵の慰靈祭

內務局出身軍人後援會では去る一月廣西省邕寧縣南村の戰闘で名譽の戰死を遂げた同局土木課技手渡邊茂上等兵の慰靈祭を六日午後四時半より台北市西門町弘法寺で擧行した

海上警報

【六日午前十時三十分氣象臺發表】七八〇ミリの優勢なる高氣壓は今朝六時北緯四二度東經一一〇度、卽ち蒙古方面にあり南東に進む模樣、本島近海は北東季節風强化し十五米程度に達する見込み、近海の小型船舶漁船等は警戒を要す

淡海一座の本紙愛讀者優待券を配布

榮座に於て七日より開演する淡海一座の本紙愛讀者優待半額入場券を今夕刊に添付各讀者に洩れなく配布した

瀧波惣之進氏

台北州立台北工業學校長正五位勳五等瀧波惣之進氏は數日前チフスに罹り去る四日台北帝大附屬醫院に入院加療中のところかねての疾病につひに起つ能はず五日午前十時卒去した、享年五十五、來る八日午後四時より同校講堂に於て告別式が執行される
同校長は福井縣吉田郡東藤島村大字中島山一號六十一番地ノ一の出身、福井中學を經て明治四十四年大阪高工應用化學科を卒業し同年八月台灣製糖會社に入社技手として車路墘工場に勤務し大正二年十二月退社の上、督府…

ゆうかり俳句會 二月例會を八日(木曜)午後七時より市內文武町法院構內臺北法曹倶樂部にて開催(兼題當季雜詠五句)一般同好者の參會を望むと

特別委員會に附託してあつた青年補習學校公民科教科書卷二稿本を多少の修正を加へた後總務本案決定の上閉會した

あすの天氣

臺北地方(今晚から明日)北東の疾風雨後曇りとなる
北部地方 北東の疾風雨後曇
東部地方 北東の疾風雨後曇
西部地方 北の和風曇後晴
南部地方 北の和風曇後晴
澎湖地方 北東の疾風曇一時雨
概況 (六日七八〇粍の高氣壓は蒙古方面にあり南東に移動し七五六粍の低氣壓は九州の南西海上にあり東北東に進む模樣內地の天氣は西日本が雨他は一般に退北海道樺太は曇朝鮮滿洲は晴神經方面は曇又は雨本島は北部が雨他は概ね晴近海は北東の疾風强く又は雨波稍高し

今夜の放送

△六・〇〇ニュース △六・二五 …△七・〇〇ラヂオ…(番組表判讀困難)

今晚の映畫

◆タイゲキ 十時上映 1盃日ニュース 2暖流(前篇) 3暖流(後篇)
◆新世界館 一時上映 1初春…2東京…3パテー・ニュース 4三代目…
◆第二世界館 一時上映 1ニュース 2人の…3永遠の感激
◆大世界館 一時上映 1盃日ニュース 2パテー・ニュース 3杉狂の催眠術 4赤垣…
◆芳乃館 一時上映 1ニュース 2…3娘…4花に咲く花(後篇)
◆國際館 十時上映 1エーケンの…2ニュース 3文化映畫…4國定忠治
◆公會堂 正午より連續三回 1…2めくら…3九…

球電の研理
リーラント
理研電工業株式會社

コロムビア
コロムビア流行歌
白蘭の歌
東寶映畫主題歌
(大每・東日連載)
詩・久米正雄 曲・竹岡信幸
伊藤久男 二葉あき子
(片面)いとしあの星
詩・サトウ・ハチロー 曲・服部良一
渡邊はま子
レコードはコロムビア時代

キングレコード
出征兵士を送る歌
新東寶映畫化
愛の誓ひ
キング花形歌手 キング管弦樂團 特別出演

喘息
往診代用新藥
十分時にして苦痛消失するを以て往診代用新藥と稱せらる
アストマゾン
名古屋合資會社(製造)

二月特輯大好評 定價三十五錢
本邦唯一の養鷄指導誌
養鷄之日本
養鷄之日本社

キング
人氣花形陣總動員で綴りなす素晴しい歌の萬華鏡!!
歌の慰問袋
二枚・十六曲

本日より從前の通り診療に從事仕候
◎診療時間 午前九時より午後八時まで
外科 菅沼醫院
臺北市本町三(榮大池)

乳兒期の榮養に正しい常識を(上)

醫學博士　内藤壽七郎

東亞建設は日本國民に課せられた輝かしく榮えある務めでありますが、又その重大にして長期の忍苦に耐えねばならぬ點情がいります。そして、今の幼い子供達を丈夫に育て上げてこの建設の仕事を引繼がせねばならないのです。その爲には、世界第一にいふ乳兒死亡率などは早く改めたいものですが、これは世親の育兒といはねばなりません。何故日本では多數の乳兒が死んでゆくのでせうか。それには色々原因があるとはいへ、世親の育兒知識の不足といふことが主たる場合が多いのです。それで、特に乳兒期には正しい榮養の知識をもつて育兒に當つていただきたいものです。以下内藤博士の乳兒期の榮養のお話を御紹介いたします。

榮養といふ事は人間にとつて最も大切な事柄であり、之無くしては生活して行く事は出來ません。大人は活動するエネルギーを補給せねばならず、小兒は成長のために榮養を必要とするのであります。小兒の場合は大人に比して榮養といふ事が一層重視されなければならないのは、この發育といふ事をなすからです。

生れたばかりの赤ん坊は男の兒では目方が三〇六〇瓦、女兒では二九五〇瓦位あるのが普通であります。其が一ケ月目には男兒は四〇〇〇瓦、女兒は三八〇〇瓦に增し更に二ケ月では、男五二一〇瓦女四九二〇瓦と云ふ如く體重の增加を示し、體重のみでなく、身長も生れた當初は男四九・四糎、女四八・五糎であつたのが一ケ月目には、男五四・五糎、女五三・六糎と云ふ工合に一ケ月間に五・一糎(約一寸六分)伸びるが一年の終りには身長では男七三・二糎、女七二・〇糎即ち一年間に男女共二三・五糎(七寸七分)も伸び體重に於ても男女共、約六〇〇〇瓦(一貫六百匁)も增加してゐます。之れ即ち發育現象であります。

大人の生活の場合は只筋肉等の消耗と古くなつた體の成分の入れ換が出來ればいいのですが、子供は更に之の發育と云ふ事を營まねばなりません。其丈け大人より餘分な榮養が必要である理になります。所で榮養と云ふ事は一口に申しましたが、榮養の素となるもの即ち食物と更に之れを食べて其が消化即ち赤ん坊の體に必要な養分に形を變へられ、其を吸收即ち體の中に取り入れる事であります、今この三つの段階について述べてみませう。

榮養素　寒い時に食物を攝ると温まつて來ます、之は食物が消化され吸收されて體の中で燃えるからであります、同じ炭でも硬炭は火が強いように、同じ食物でも其の成分の差によつて其の燃え方の強弱があります、即ちその燃える力を表はすのに「カロリー」と云ふ言葉を用ひます、蛋白質一瓦は四・一カロリー、脂肪一瓦は九・三カロリー、糖一瓦四・一カロリーの燃える力があります。

乳兒では體重一〇〇瓦に對して七〇——一〇〇「カロリー」が必要であります、目方が六〇〇〇瓦ある兒では四二〇——六〇〇「カロリー」を母乳或は牛乳等によつて補給しなければならない事になります。

食物に總て蛋白質、脂肪、含水炭素及び無機鹽類、ヴイタミン、及水分よりなつてゐます、蛋白質とは例へば豆腐、或は卵の白味等の如きものであり之は消化吸收されて後、體の發育の源となり、體内にある蛋白質を補ふのであります。

大西洋を渡る
けふも行くかよ
海原越えて
飛行機翔んだ
アメリカ路が
一躍三歩相次いで

調和の精神を
花器の扱ひ方に就て

花器を使ひこなす——といふこと——花器に花を生ける事は花器と花とがありさへすれば誰にでも出來る普通一般の事です。しかしその花の爲めにつくられたかのやうに、或にぴつたりとして花と花器とが一つになりきるやうな花はさうたやすくは生けられない。

今までの花、特に生花は花器の形狀が一定してゐて、一重生け、御玄猪、薄端に生ける、その生け方として習ふ場合が多いのでしたですからきまつた形、大きさと極限せられてゐるだけ失敗が少なかつたやうです。しかしその反對に可もなく不可もなしといつた程度で、不調和をまぬかれただけで、成功した完全な調和といふものも亦至つて少なかつたやうです。盛花や投入となるとてんでデタラメのものが八九分をしめ、あやふくおさまつてゐるのが一二分でうまくこなされた、花の下に花器なく、花器の上に花なく、花器が花か花か、花器か花器かと思はれるやうなものは極めて稀れであります。

第一に考へる事は
量、大きさ
重心
線、面の調和
色彩
氣分

といふやうに部分的に考へてみる事が出來ます。けれども、惡い良いといふ事はさうした部分的の要素とが互ひに相調和して渾然として美しい形と氣分とを釀成してゐるので、見れば直ぐに良い惡いはわかります。これは花を見る事の修練をつまなければ出來ない問題ではありますが、初心者は、前に申しました各要素を頭に置いて、一つ一つ判斷してみる事です

××

形の大きい小さい、花器と花の形や量が、どの位花器にどの程度の大きさが良いかといふやうな事は花を習はない人でもすぐに判斷が出來ます。又重心が落ちるところがどこであつて、不安定の感じがつよすぎるか、或は又安定しすぎて平凡に終つたといふ事なども專門家以外の人にでもみきはめがつきませう。線や面の調和の良しあしなども必ずしも花でなくても同じ事であります。

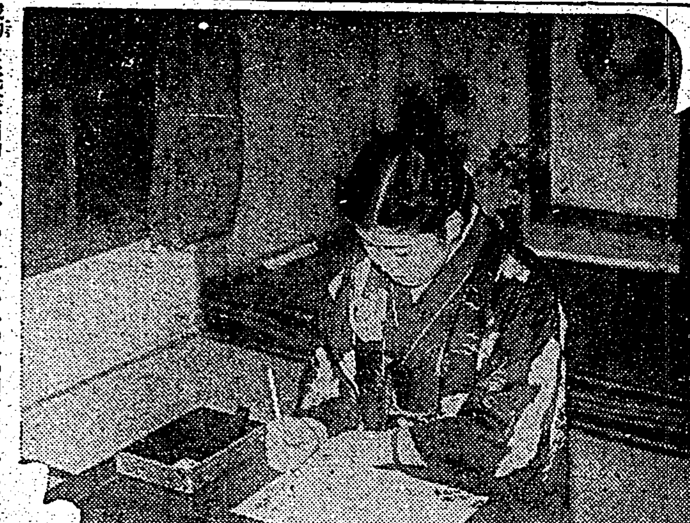
わかつたやうでわからないもの大部分の人が氣づかないでゐて失敗するのは花器の氣分と花が持つてゐる氣分との調和であります。最もむつかしくて、最も大切なのは主としてこの問題でありませう。花器の持つ氣持——一つの花器は一つの氣持を持つてゐる。わかり易く申せば、カツトグラスと備前燒とは西と東とほど氣分が違ひませう。備前とトコナメ、ナンバン燒となれば區別がつきにくくなります。更にシガラキ、伊賀の初期のものあたりと並べて、さあ一ツ一ツ氣分の違つたところを言つてみろ——といはれると區別して説明出來る人は少ないでせう。しかしそれぞれ特徴があつて必ず區別のつくものなのであります。といふやうに燒き方でさへ區別があります。同じ燒き方の器でさへ形に依り、大きさに依り、色に依り甲と乙と丙との差別がはつきりと存在してゐるのです。ですから一つの器にはその器の生命ともいふべき氣分を持つてゐるのであります。

この氣分と花の氣分とがぴつたりと合致しなければ決して良い作品であるとはいへないのであります。形や色彩の事はこの氣分を措いては末の末であります。チヨンマゲを結つて洋服を着てワラジをはいてゐる維新頃の武士の姿を活動寫眞でみる時笑ひ出したくなりませう。トンチンカン——誰でも感じられますが、花と器とのトンチンカンはこれ以上なのであります。坊やが親父の帽子をかぶれば大人は笑ひます。大小長短の不調和は直ぐ感じられる。山の娘の着物や帶を見れば都會の人は直ぐ笑ひます。色彩の不調和と幼稚さです。維新の武士の洋服姿は形よりも感じです。氣分の不調和であります。

花器も同じ事であつて、その氣分をしつかりとつかみ得る事が出來なければ決して花は生かされないはずであります。

花器を使ひこなすといふ事はその花器をよく知りつくし、味はひつくす事で、挿し方は忽然として定まりませう。

花器にまける花といふのが、あつて、一つは小さくてまける場合一つは使ひきれなくてまける場合です。小さい場合は花を大きくすれば形の調和、量の調和はととのひませう。使ひこなす事の出來ない、花器の特徴味はひを理解し得ない時は、挿負けのする事はむしろ當然であります。よく器を知らなければ、器を愛する事を知らなければ、いつまで經つても、花器負といふ患者になります(安達潮花)



手紙の書き方

近頃の若い人たちの間で忘れ勝な手紙の書き方について少し御注意申しませう

第一、手紙の作法を弁へること　誰しも人を訪問するときは盛裝ならずとも小ざつぱりした服裝と滿足な身じまいをして出かけると同樣に手紙もさつぱり滿足な感じにして出したいものです。封筒が汚れたり皺がよつたり切手が曲つて貼つてあつたり、或ひは文字が亂雜でところどころくすみ黒々と消したところがあるといふやうな手紙は困ります、これは身だしなみを忘れた訪問客と同樣先方に對し失禮になります

第二、手紙はこちらの氣持を正しく傳へるものでなくてはならない、筆にまかせてサラサラと認めた手紙では近頃の人は認めない場合が多いでせう、たとひ下手でも丁寧に書いた方が見よいものです、用事の手紙はその主眼とする用向をハッキリ傳へることが第一條件でなくてはなりません、何のための手紙なのか少しも要領を得ないといふのは困ります

第三、相手の地位、身分、自分との關係を考へて、形式にも用語にも選びがあるべき筈です、目上の人に馴れなれしい言葉使ひも失禮ですが、親しい友へ四角張つた文句も情味からうすれます

第四、何度も何度も讀みかへしてみることが大切です、近頃の若い婦人の手紙には亂暴や當字の多いのが眼につきます、曖昧と思はれる文字は辭書で檢べるなり、人に尋ねるなり、正確な文字を使ふやうに注意をかけねばなりません

第五、手紙の返事はすぐに出すクセをつけたいもの、あまり時がたつとつひ心にもない疎遠をしなければなりません、ハガキにペンでもよろしい、取敢へず返事を出す方が忘れてしまふ恐れがありません　お見舞、お禮、お斷りの手紙などもなるべく臨時でよろしいから即座に書くやうに心掛けたいものです

混ぜ御飯二種
——お米を節約しませう——

戰時下のお台所を預かる主婦としては、お米の節約に絶えず注意を拂ひたいと思ひます。次に榮養をましてお米の節約にもなる方法を御紹介致しませう。

(1)豌豆御飯(うぐひす飯)　米一升に對して三分の豌豆を二晩ほど水に浸しておき、そのまま軟らかくなる迄茹で、お米にまぜて食鹽少量を入れて炊きます。青豌豆を入れると鶯色になるのでウグヒス飯とも言ひます。

(2)大豆御飯　米一升に大豆三合を炒つて湯に浸しておきます。お米をといで先の大豆を湯からあげて混ぜ合せ、普通の水加減より少し水を多くし、それに食鹽を少し入れて炊くと、香りが高くて美味しい御飯が出來ます。

(3)落花生御飯　榮養價の高い落花生は一合でお米一合五勺の代用となります。炊き方はまづ米一升について落花生一合を渋皮をむき、狐色になるまで炒つて摺鉢で粉々に碎きます。これを洗つてお米と混ぜ、醬油と酒を適宜に加へて味をつけ、普通の水加減で炊きます。

連載マンガ　ウチノトウチャン(6)　横井福次郎

木炭の鑑別法

木炭を經濟的に使ふことは勿論必要ですが、それと同時に粗惡な品は却つて不經濟だといふことも考慮に入れなければなりません、木炭の良否は、その色澤、形、硬軟、重量及び含水の有無等を肉眼で見て識別するのは誰にでも出來ます

一、色澤——色が銀灰色で鮮明な光澤のあるものが良

二、形態——形狀が正確で木理正しく、皮付がよく、且つ割裂が細かく樹皮面が見裂狀を呈したものが良炭です

三、[illegible]ず硬堅きものが良炭

四、音響——木炭と木炭とを打ち合せて見て澄んだ心地のよい音を出すのが良炭

五、觸感——手で握つて見て、濕氣を感ずるものは水分を含んでゐるので良くない、又握つて見て黒く色のつくものは最後の精煉が足りないので良くない

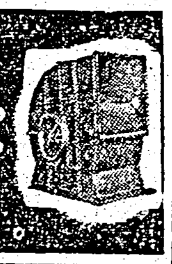
次に實際に木炭を燃燒して見て火力強く火持の長いもの、燻つたり、パチパチ跳ねたりしないもの立消えせず臭味のないもの等は良炭です

美容メモ
卵の白味と黒砂糖

黒砂糖はキメを細かにし、色を白くすると昔からいはれて居り、卵の白味は皮膚に混ぜて使用して效能があります、卵の白味は皮膚の榮養になるのですから二つ合せて用ひれば大變よいのです、何これに酒を混合して用ひると一層效果があります。

作り方は卵大一箇分の白味をよくかきまぜそれにコーヒー匙半分程の黒砂糖、酒一杯の酒とこの三つをよくかきまぜ、瓶に入れて置き夜分お休みになる時、顏によくすりこみ、そのままお休みになるのです、翌朝は微溫湯で輕くおとしてお好みのお化粧をなさるとよくこれを根氣よく續けると、色も白くなり、キメも細かにすることが出來ます。(小[illegible]子)

送風機排風機各種及耐酸用排風機
專門製作設計
株式會社　大阪送風機製作所
大阪市西成區津守町四二二　電話櫻川三六二五・三七〇一番



ニイサンモ　ハイ　グリコ

だれだって、赤ちゃんの時は、よかったのに、クリームを使ひ出してから、荒れたってことはたしかにある。つけない時や年とった時に分るらしい。

パピリオクレム

廣告は宣傳の近道なり

●夜行列車の疲れ、朝ノーシンのんで頭の調子を恢復する

補血強壯

王冠赤十字葡萄酒

一杯血となり肉となる。　眞にこれ百藥の長

王冠赤十字葡萄酒は純粹薬用葡萄酒なり

本品は優良葡萄果を獨特の嚴密なる製法によりて薬用を主眼として混醸されたる唯一の優秀なる生葡萄酒にして單に糖分を加へて甘美とせる一般品と斷然その品質效果を異にせるは勿論、人體活力の根源たる強力葡萄糖を始め、病體を賦活し健康體力を旺盛ならしむる貴重成分豐富に含有す。蓋しその一杯が百藥に優る潑剌たる効果を有する所以。

特に産前産後の補血強壯に最適！

增血補腎純粹薬用葡萄酒
飲用赤十字之作用因本藥絶大榮養素能增胃液完全推行消化力增血補腎更治
[illegible]
特爲産前産後婦女飲用補血滋強治去惡阻婦健兒强之大靈藥也
○代售　全島到處各藥房各洋酒舖

臺灣總督府・傳染病研究所・陸軍衛戍病院
其他各地病院御用

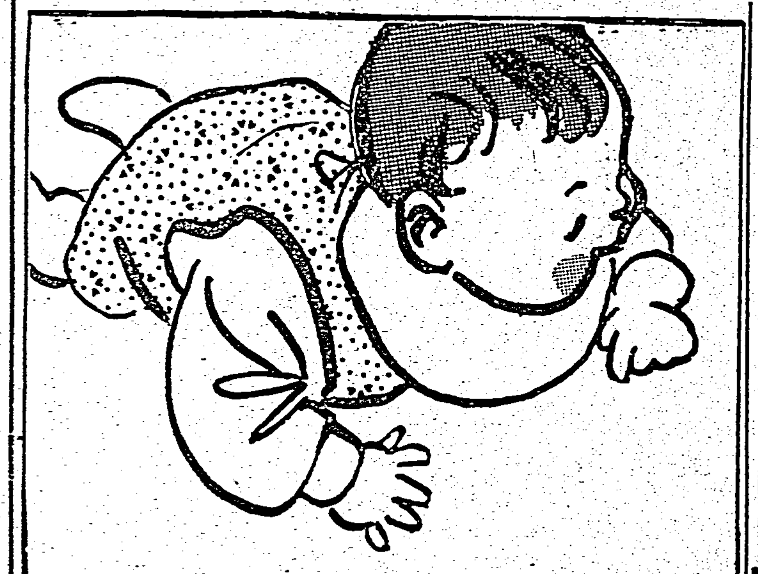
○全島の藥店・洋酒店・雜貨店にて販賣す
○進物御贈答用に極めて體裁よく重寶です

セキ止め　特にぜんそくに　ベルマン

判り易い　競爭馬の觀方
一冊金二〇〇　送一〇〇
發賣所　臺灣日日新報社商事課
同　各支局
全島書籍店

疲れを忘れ元氣湧く！　六一〇ハップ

效能で賣れる　七ふく　ひえ藥
逆上を引下げ・便通をよくし・ばい毒・りん病・諸毒を下す
「ニセモノ」あり御注意
大阪高津表門筋
本家七ふくや伊藤長兵衞
振替大阪九七三・電南七二九



明治(赤罐)コナミルクは溶かし方が容易な上に後で砂糖を入れる様な手數も要りませんからどんな時にもすぐ間に合つて使用出來ます。尚榮養價の點でも消化吸收の點でも極めて優れて居りその上良品の大衆化を圖るための御奉仕品ゆえ他の何の乳製品よりも格安なものであります

用ひ方が簡單で値段の廉い優良加糖粉乳

明治(赤罐)コナミルク

明治製菓株式會社

馬に乘る猿 (69)

石川達三作 伊東顯畫

野心（四）

「だけどお井野さん、ほんとに清純な處女かどうかわからんぞ。おやおらの邊に居るんだからね。」

「保證ですよ」

井野は笑つて声をひそめた。

「だけどまだ大丈夫だと思ふね。何しろまだ十八ぐらゐだもんなあ。ここの奥さんも早く嫁にやりたいと言つて居つたから、君がその氣なら世話するぜ。ちよつとしやんだでねえ。街を連れて歩いても間が高いよ」

「うむ、どうかなあ。決心をしてね」

「決心するんだね」

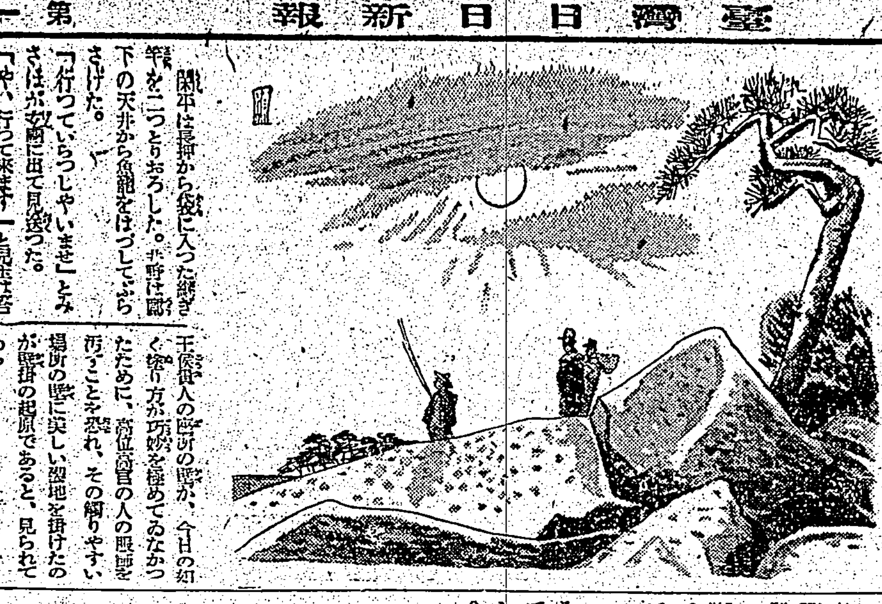
「だけど今の月給では女房を養へんからね」

「結婚したら十円や十五円は月給上げてくれるですよ」

「どうだかなあ。おやおやけちだからなあ」

がらりと襖をあけて社長が部屋へはいつて來た。

「さあ、すぐ釣りに行きませう。日が暮れるとあかんでね」



隆平は長押から袋に入つた繼ぎ竿を二つとりおろした。井野は廊下の天井から魚籠をはづしてぶらさげた。

「行つていらつしやいませ」とみさほが玄關に出て見送つた。

「や、行つて來ます」と兒玉は答へて、社長のあとに從つた。

社長から五六歩おくれたところで、二人は肩をならべて海岸への小路を、砂を踏んで行つた。井野が眼の奥でかすかに笑つて言つた。

「兒玉君、赤うなつて居つたぢやないか」

「ほ、ばかな！」

「はは……。ほんとにもらふ氣があるなら、僕から社長に話しておくが、どうぢやな？」

「まあまあ……ちよつと待つて下さいよ。あれをもらふのもいいけれど、社長のあれの妹といふんでは、ちよつと困るなあ」

「なあに、困ることは無いよ」

兒玉は屈託もなく笑つて、その話をうち切つた。

釣場は海岸の砂濱にちかく、海水をポンプで汲みこんだ三千坪ばかりの池であつた。釣りの客が二三人ひつそり岸に背を丸めてかがみこみ、傾いた陽が水面を黄々と見せてゐた。

「今日は一つ酔をやるですからね」と隆平が池のふちに立つてテグスをつけながら井野に言つた。

兒玉は借りた竿にゴカイをつけて、投げた。

「ここの池には何が居ますかな」

「何でも居るです。鯊が一番多いな。面白いですよ」と井野が答へた。

彼は何につけても社長のやる通りをやつて居る男で、格別自分に釣の趣味があるのではなく、ただ社長がやるからやつてゐるといふ風であつた。

兒玉は竿を置いて踞まり、煙草をつけた。海の潮騒が近くて、夕日の空に白く鷗が飛んでゐた。みさほと結婚したらどうなるかといふことを彼はずつと考へてゐた。野心がしきりに疼いた。

彼女と結婚することは、竹下隆平と深い縁のつながりを造ることになる。現代公論が解散になつても必ず太陽光學の方へ廻れるに違ひない。そこに彼の社員としての立場は安定する。ところで、太陽光學自體はどうなんだ。まだ獅子は社長時代を過ぎてゐない。もう少し會社の様子を見た方が得策である。しかし、ぐづぐづしてゐるとみさほが又しても嫁に行かぬとも限らない。

「やッ！」と声をかけて井野が竿をあげた。小さな鯊がひらくと水の上に跳つた。隆平と井野とは声を合はせて笑つた。

「よし！今度は僕が釣るぞ」と兒玉は赤い浮木を睨んで煙草を捨てた。

壁掛けの新味

近頃また「壁掛け」がそろそろ復活して來たやうである。一口に「壁掛け」といへば壁に掛ける裝飾布であるが、これにも、市販品もあれば、手藝品もあり、中には相當の藝術家に依つて試みられた裝飾品もある。壁掛けの起原は明らかでないが歐洲に於て封建制度盛んなりし頃王侯貴人の居所の壁が、今日の如く塗り方が巧妙を極めてゐなかつたために、高位高官の人の眼を汚すことを恐れ、その塗りやすい場所の壁に美しい織物を掛けたのが壁掛の起原であると、見られてゐる。

× × ×

おもふに、その發達は十四世紀から十五、十六世紀にかけてであらう。とにかく、その中で立派なものにはタペストリーと稱するものがある。このことはあとから述べるとして、十八世紀頃になると、印度更紗、ジャワ更紗といつたものや、織染物が好まれるやうになつて壁掛にも大分變化が現はれて來た。從つて、これまでのやうに單調な紋織ばかりでなく、ひろく題材が求められるやうになり、その發生の理由が他所にして典雅な裝飾、もしくは風流な飾り物として歡迎されるやうになつて來たのである。

× × ×

前述のタペストリーの如きは、その精巧な織方を誇るものであつて、壁掛けばかりでなく裝飾床布としても、その名が高い。この場合にはタペストリー・カーペット（Tapestry carpet）と呼ばれる。これを邦語に直せば「綴錦」「綴織」ともいふべきものであつて、この種類にもいろいろあるが、要するにビロード織の一種である。から針金を織り込んで、あとから針金を引き抜き、それを美しく刈つて毛羽を立てたものが多い。これらは既に古典の一味、骨董趣味の對象となつたかの觀があるが、近頃では讃沢なものが大衆の嗜好に投じてゐる

× × ×

エジプト模様や船（特にコロンブスの乘つた船）の圖案などは一般的で飽きの來ないものであるが、わけても、船は、模様がいいといふので喜ばれてゐる。また、近頃粗い布地に模様をつけたもの、木綿を用ひたものなどもいろいろ現はれてゐる。さうかとおもふと、藝姿の葉の汁で染めた藝術布に、さまざまの歌などを染め抜いて壁掛けとして流用出來るやうに試みたものもある

× × ×

小學校の手工でも、高學年になると、壁掛けを作らせるところがある。まづ貝殻の殻を一分角位に小さくして繪の具で三色か五色に染めておく、次に二分位の厚みの六寸角位の板の上に、パテを薄く塗りつける。（パテは硝子窓に硝子止めに用ひる材料ですでに御承知のこととおもふ）これに、かねて用意しておいた貝殻の殻を張りつけて、好みの圖案をつけて行くので、これは一種のモザイクとも見られる。出來上りは、これが貝殻の殻で作つたものかとおもはれるほどに、美しくしやれたものが出來上る。殻を張りつけて行く時に、先のあまり鋭くないピンセットを使へば仕事がしやすい。このピンセットも、竹で作るとすれば手工の一資料となるわけである

本社主催 將棋高段者對抗戰

香落 七段 小泉兼吉 △ 五段 加藤治郎

（第十一局ノ八）（圖は五一角迄の局面）

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	v香	v桂			v角			v桂	
二		v王	v金						
三	歩	v歩		v金					v歩
四		v銀	v歩	v歩	v歩		v飛	v銀	
五	香					v歩	v歩	v歩	歩
六		角	銀						飛
七			桂	歩	歩	歩	歩	歩	
八					金	金	玉	銀	
九								桂	香

△小泉氏持駒 歩歩歩　▲加藤氏持駒 歩歩

▲七三歩（五分）△同 桂（二分）
▲七五歩（八分）△六五桂（三分）
▲六五歩（一分）△同 香（一）
▲同香成（一分）△同 玉（一）
▲六五桂（一）△同 歩（一）
▲七四歩（七分）

加藤氏一回勝二回目 指手七十六手 持時間各九時間 消費 △四時間四十二分 ▲四時間四十一分

得意の猛襲連續 學ぶべき輕妙の手段

觀戰記 八段 齋藤銀次郎

下手七三歩は輕妙の一手、この一手に五十分の考慮を費した價値ない（前同、雙方言語に盡しえぬ熱戰を意味として提供したのは、この七三歩打であつた）

由來、加藤五段は得意の粘りを以て名あり、この終盤に至つて、いよいよその面目を發揮し形勢有利と見ても悔ずることなく、一手一手深い読みを示してゐる

下手の七三歩に對して小泉七段は難色あり、この歩打によつて、五一角との連絡を斷たれるから、かく苦しんだのであらう、然して、止むなく七三同桂と應じた。しかし、識者の見解としては、是非やはり同角と指した方がよいと思ふ。

その時、敵八五桂なら、五一角再び七三歩なら、同桂と指して、敵は歩切れとなるから、或は、指し切りに導くことが出來たかもしない

上手七三桂を目て、加藤五段はここでそかずあそらず、一たん七五歩と打つた、これは學ぶべき好手である。その意味は、敵若し同歩なら同銀、同銀、同角で、五の交換となれば、五一銀の打込があるから、そこを狙つたのである。間然なく前進振りを發揮した作戰といふべきた

又、この七五歩を捨てておけば、七四歩と取込み、同金なら七五歩で上手困惑となる、この七五歩がある故に、上手が七三同桂と應じた手は大いに考ふるべきであつた、恐らく小泉七段は、この七五歩を見落したのであらう

加藤五段は遂に、敵の玉側に喰ひ付いて離れない、敵が六五桂と八ねたのは目もくれず、九一歩成、同香、同香成、同玉の順で、玉の形を崩し、そこで六五桂と交換した、然して、敵同歩の時は悠々と七四歩を取込んだのは、わが歩切れを補ひ、次に八五歩打の厳しき所を狙つた好手である。果して、この際に於て、小泉七段は如何なる指手に出づるであらうか？

木村名人講評

下手七三歩と敵の急所を衝き、同桂に七五歩と合して猛烈攻撃を決行したのは、敵陣に絶好な五二銀打の狙ひなどであつて、寸豪も侵倍がない、上手敵の七三歩に對する同桂は悪い、ここは同角、八五桂、六一角として敵に持歩の少ないのにつけ入つて指切らす作戰を取る事である

松竹京都新映畫 忠次と頑鐵

演出 星哲六 撮影 藤洋三

配役
國定忠次……川浪良太郎
剛鐵（頑鐵）……山路義人
お絹……最上米子
治三郎……嵐間宗六
女房さだ……金剛麗子
黃和田五郎左衛門……南光明
大瀬坊快典……新妻四郎
風邪坊赤伏……尾上榮二郎
水源坊黃伏……秋山桃三
上總坊宥伏……乃木年雄
和尚……中村政太郎
治三郎の母……中川芳江
治三郎の子七造……國田チャー坊

梗概

赤城籠に明日をうけて忠次笑へば人を斬る

男の意地から上州吉良田天王の祭禮で島村の伊三郎以下八名を斬つて捨て國を立退いた國定村の忠次、今は首を賭けての厳しい追求にあすを定めぬ旅鳥。

通りかかつた信州高岡の宿、丁度村のお宮の祭禮の日でした。忠次が手前ての高札の前で話しかけられた矜助で力持の頑鐵坊主の提げてゐた錢を御和を相して割つてしまひ「勘弁ならねえ此の野郎」と打ち掛かられ「これで勘弁しな」と素早く小銭を握らせ群衆に紛れ込んだが、頑鐵にはいまいましい三下野郎と印象されました。

忠次が危險を冒して態々此の土地に來たのは前年信州地藏谷の雪の峠路で急病に苦んでゐた所を親切に介抱して呉れた清水村のおよし婆さんとその孫にお禮を述べるためでしたが、そのおよし婆さんは此の祭禮の際に孫の七造が此の土地の元締黄和田五郎左衛門の足を踏んだ所から理不盡にも孫もろ共五郎左の手に殺され、一足ちがいで忠次の念願断ち切られ地團駄踏んで口惜がりました。

五郎左衛門、殺人の罪を隠すため頑鐵の兄、治三郎を脅迫して二人が雑踏に揉まれて踏み殺されたといふ口書爪印を取り、親の仇と暴れ込んで來た頑鐵をその口書で追ひ帰したが、母親の佛前で事情を聴いた頑鐵、おのれ五郎左と再び飛び出して行きました。

残された治三郎夫婦「弟だけやつて安閑としてゐられぬ」と一期の男を揮ひ出し道中差とり出し家を出ようとする途端「それはいけねえ」と立塞がつたのは忠次でした「あつしが代つて働きます。お

…も惜しい物語、駆けつけて見ると縛りつけておいた筈の頑鐵は居ず證拠の口書は盗まれてゐるました。此処は忠次の侵擾の宿、つたやの二階の一室、お絹が爪牙で赤城墓の眼を――ふと物の氣配に振り向くと忠次がにつこり「唯今」お絹は立つて行燈を吹き消しました「外は役人の網だからね」「心得てやがる」と忠次苦笑して「今度おれの名を明かすこともなさるだらう間がない方が樂しみでさあ」

此の時お絹、先程山伏快典に頼まれ、鬼にかかれて困つてゐたのを救つて呉れた忠次の男つぷり度胸つぷりに胸を焦がしてゐるのでした。しかし今更どうにも成らない「嬉しいやうな浮葉のやうな泣くには面白すぎる娘だねえ」と忠次するお絹でした。

頑鐵は追ひつめられて危くなつてゐたが加勢に飛び出した忠次に「お前のやうな三下の助太刀は眞ッ平だあ」と云ひます「おら初めからわれ野郎が好かねえだ」

しかし黄和田の一家は、捕手勢は容赦なく打ちかかつて來ます、それでも頑鐵は――

今週の映畫

女劍戟三人娘 七日から芳乃館

青山三郎の監督、吉田某の撮影、出演者に市川春代、花島〔?〕子、市川政子、その他

…の足を洗つて後草仲見世の料理屋「ちどり」の板前に働いてゐる安二郎は雨の夜池のほとりで追はれてゐる女を助けた、女は六區で評判の女劍戟八雲座一座の花形大河

芳子で、南玉の若旦那との結婚を…つた、これが縁で、安二郎と芳子は結婚した。土地の娘等…。安二郎は芳子の二代目を…六區興行界の不良少女時代の鏡八江への因縁しはこの時とばかり嫉妬した芳子に挑むりをして、安二郎と芳子の結婚式が「ちどり」であげられた、初めて芳子へ前繕一味のなかり…、結婚…が、安二郎と芳子が芳安と云ふ事たち小屋の開店したのはそれから間もなくの事であつた

天狗廻状 八日から大世界館

田坂浩一の監督、吉田信三男が撮影、出演者は嵐寛壽郎、月形龍之介、澤村國太郎、市川春代その他一流

悪せず相手の宿命を知つて〔?〕宿屋の前で…忠次がお宮に頼まれて郎宗へ赴く…頑鐵の…

…嘉右衛門の頭領ときず江戸から京へ歸つて來た鞍馬天狗は、本町通に押しかけた…新撰組に檢擧されたが、新選組の土方歳三…喜んで…、一旦斬られたと…鞍馬天狗は、苦心探索の結果、始めて天狗廻状なる怪文書の出所が…の手に依つてなされ…ることを知つたのであつた。その翌日、天狗は偶然から出會つた新撰組の新隊士、村尾新之介から…天狗廻状を手に入れ、…その罪人を追つて居るのを…

大東京の農業

何といつても蔬菜花卉が首位

大東京の眞ン中に立つ大きなビルディングそれはどこの建物でもよい、その屋上から遠く眺めるならば、はるか彼方に青々とした田園の小さい斷片を見ることが出來やう。吾々がすぐ頭に浮かび出させるのは、東京といふ言を聞くとほとんど何もない消費都市の集團であるかのやうに感じることである

然かである――東京の名のつくところで、農業を營んでゐる人がないかといふと、決してさにあらずである、勿論、商賈人が多いことはいはずもがなであるが、農家が絶無であるものがないとおもつたら、それこそ、大へんな誤ちである

――――

まづ、統計を見る。これは昭和十二年しらべであることをお斷りしておくが、數字はこんな事實を示してゐる

農家戸數 一七、六三二戸
農業人口 四九、八八六人

これに依つて見ると、およそ五万人といふものが農業をとつてゐることになる。時勢の波と、大東京の膨脹のために農工業の發展につれて農業者の數は漸次減つて行くことは爭はれないが、しかし一方から見れば五万人といふ集團は相當のもので、地方ならば立派な都市であるといへやう

――――

農業といつても、いろいろあるいつたい、その多くはどんな農業に從事してゐるのか、といふと、やはり都會の農業は野菜、花卉が大部分である、新市區では田畑なく蔬菜もので、新市區では、板橋區、足立區、江戸川區併せて一万五千八百町歩といふのがある

――――

農業の種類からいへば、新市區

男は度胸

新興新映畫 演出 倉根千晴 撮影 古泉勝男

（キャスト）
森若造（特別出演）……浪曲口演 廣澤虎造
吉良……山口勇
田島八寿子……淺島みどり
中川新兵衛……加賀邦一
兄清太郎……加賀邦男
父專造……加原武門
情婦お辰……松平扇子
姉富士子……黒田記代
八木澤作右衛門……島塔一平
惡役花吉……百 々善子

大正十年頃

…京の昼下京の小呑

…ける仕し物語、駆けつけて見ると縛りつけておいた筈の頑鐵は居ず

呼び込みをしてゐた為三は、弟分の虎吉の言ひ聞かす、病中の婆の効い子供二人を拾ひ、色街の女と暮らします。子供達は宿命の主人に引取られ、虎吉は成功を夢見て大陸に渡る、一二年数年後一洋服の間に通ふたバスの経營してゐた田島寅三は、調査後營の有力者達の反對に対抗する為に悪辣な手段を講じてゐた、八木澤作右衛門の親分にバス妨害を命ぜられ為三は十年後にバスの妨害を命ぜられた、…その時に為三は…子分に命じてバスのタイヤをパンクさせたり、種々妨害する間、新入社の若い運轉手が負傷せしめる、この男こそ為三の捨てた親子の清太郎だつた そしてその姉富士子は同じ土地へ住み着いて、藝妓小富士となつてゐる、為三はゆくりなくも二人を我が子と知つて愕然となる、そして何とかして子供達に近づきを送つてやり度いと努力するが、父とは知らぬ清太郎は悪漢として憎みつづける、為三は新しくて八ス妨害の成算も有力者達は一の子分三太に改めて妨害を命ずるために清太郎は急病に殺する、しかし三太は清太郎を殺し、彼も為三太の匕首に重傷を負ふ、姉娘は折から病弱した虎吉に、為三が父と聞かされ駆けつけて父の名を呼びすがる、為三は最後に初めて父らしい事をしてやれたと喜び死んで行く――

日常の知識

▲爲替のいろいろ▼ 爲替についての知識も判つてゐるやうでさてとなると正確に知つてゐる人が案外少い

爲替は發行の翌日から数へて、有效期間六十日である。もし忘れてしまひだりしてこの期間内に受取らず、期間をすぎたものは再度證發行を郵便局へ願ひ出ることになる、此處の郵便局へ願ひ出ることになる乃至三週間待たねばならぬ、改めて局から再發行として配達して來る

その料金は小爲替の場合一通十錢が普通為替及び電信為替は一通十錢になり、有効期間は南洋方面に限り百二十日と定めてある。期間切れの後再度發行を願はず三ケ年放つておくと國庫の收入となつてしまふ

臺灣柳壇

塔越正光選

〔題〕「節分」（一）

男の子手柄顔だと豆を撒き 金瓜石 西 表
いさ々とこの好き年男の子だ
戰時下の豆撒きなら、そんな氣もする事に頷かない
豆撒きも最近は低くなり、故郷の豆撒きを貫ふつと聞き

湖口 金生
東京に居て東京の追儺式を聴くよりずつと身に沁みて聴く氣になる、そしてテレビジョンのやうに豆撒きの風景が眼前に浮んで來る（佳吟）
一寸よりも遠い故郷の句は宮崎とふより一寸も鉄後の風景として…

北山 加寿子
婚約者でも、恋人でもそれはどうでもいい、ただ彼女の純情を看へてやればよい（佳吟）
鐵砲から豆の鬼ならば年男

湖口 佐藤 潤惑
仲人は節分までに日を選み
と縁談をさせれば、そんな気もするであらうといふのが前の句である。二十二の娘が結婚する時節分前に吉日を選ぶ風習がある、そこを狙つた句としては相當の年配者であらう（佳吟）

新竹 夜 小 粟
邪魔がある向ふから、同じ節分なのだが、だから問題がないといへのことだか判らなくなるのが性しい

節作出 あし
豆撒ひは何か大き過ぎてどうにもならないが、厄拂ひに關聯して時局への關心を謳ふと、ねば茲に至るのであらう

万田丑 蔡再生
時局下の節分だから、これは當然あり相などころではなく、國民全體の考へであらうところに面白の價値があらう（佳吟）

岡山街 牛步
鐵後を守る婆の身にとつては、元氣な子のゐることがせめてもの慰めであらう

… 歳の數豆を拾つて厄を捨て
節分に厄を落す風習をそのまま十七字に纏めたけである、恐らくには句主の感情を表つて欲しい

嘉義 苗 子
富士 二月製
新年號以來、の好調つづきの富士は三月號更に一段と飛躍ぶりを見せ、吉川英治の「新書太閤記」其他長篇連載物の愈々佳境に入るとこころ…

夕刊經濟欄

南庄炭田の本格的開發

〔新竹電話〕地下資源開發のため新竹州では曩に州礦振興調査會を組織し目下資料を蒐集中であるが現下の情勢は石炭増産が最も急務とされ州當局ではこれが増産を圖るべく五日午後一時より竹南、竹東、新竹の三郡守及び炭業者三十餘名州會議室に參集増産計畫に關する打合せを爲したが、竹東郡カラペイ炭田並に竹南郡南庄炭田は何れも既に開發に着手近くこの兩炭田の出願者たる日本鑛業及び基隆炭礦の兩會社代表者の參集を得て右兩炭田開發の本格的企業化に關する具體的打合せを爲す豫定である

東邦金屬工場

三月中殆ど竣工

原料に支障無い

花蓮港に工場建設中の東邦金屬製錬會社は其後工事着々進捗し三月一杯には荒方竣工し四月から原料試運轉を行ひ各部の調整を待つて本格的操業に移る豫定である、南洋ロデシアからの鑛石輸入は欧州戰爭終熄後ならでは望まれないのでその對策として南洋の英國から鑛分三〇%の鑛石を手に入れ外に同じく南洋の英國から月〇〇噸の鑛石を輸入し得ることになり更に比島の鑛業家とも交渉を進めてゐる、而して差當り操業に要する鑛石は昨年ロデシアから内地へ輸入せるもの〇〇噸を順次現地へ廻送して間に合はすことになつて居り操業の關係には些の支障なき模様である、而して事業資金は當銀より借入れ運用することになり明十六年に入つて第二回拂込を徴しそれで償却する豫定となつてゐる

商況（六日）

東京銀行資株
日銀 五七五、〇 同新 四二九、〇
正金 二三二、〇
勸銀 一三九、〇 同新 五七、八
興銀 一五四、九 同新 二三五、〇
臺銀 九八、三 同新 三〇、一

東京國債前場
甲五 一〇五、七〇 一〇三、五五
二一五 一〇五、七五 一〇三、四五
二一四 ― ―

東京短期前場
同五中 四〇六、〇〇 四〇六、〇〇
米貨六中 三九七、〇〇 三九七、〇〇
同五中 三九七、〇〇

[illegible]

東短取組喰合
新東 三〇四、五六〇株 賣方四四店 買方四四店
滿業 一二六、六六〇株 賣方四一店 買方四一店
新東南建控除 一三九、二九〇株

東京長期前場

[illegible]

大阪長期前場
大阪短期前場
東京長期總取組
大阪棉花前場
横濱生絲前場
株式社債
為替
金塊
銀塊
神戸為替
正金建値

[illegible]

臺日案内

書籍
內閣官報 臺北市樺山町八 臺灣官報販賣所
全集・古本高價買入 臺北市兒玉町 鴻儒堂書局

醫院
性病科 永吉醫院 臺北市

內地土產
桐田のポンカン 臺北榮町
桐田の白柚とザボン

寫眞
ラッキー ウエハー 臺北市
新型カメラ續々入荷 臺北市榮町 ワタバ寫眞機店
一時間寫眞 サワイ

時計眼鏡
メガネは金光堂 兒玉町

金融
電話商品券 債券 三成社

レコード蓄音器
洋樂レコード賣買 臺北市

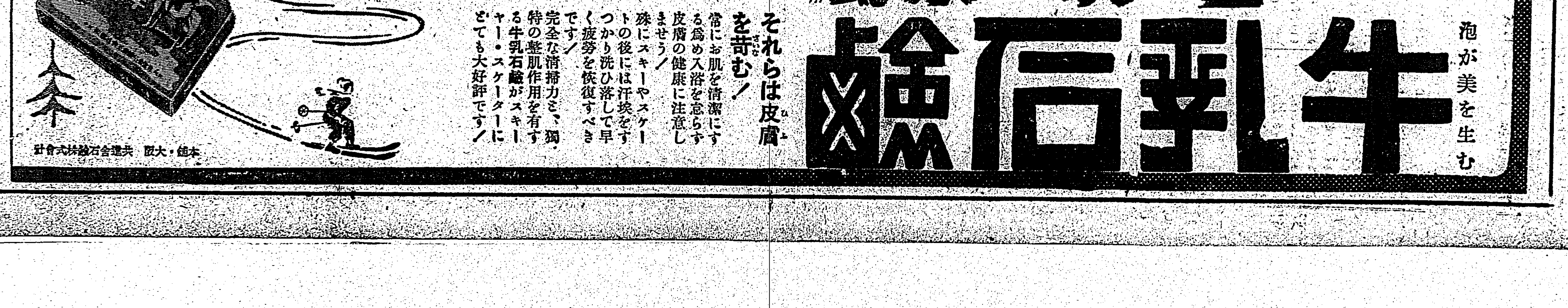
ラヂオ器械
ラヂオ十ケ月月賦販賣 松田電氣商行
ラヂオは中川 臺北市本町

藥種商
喘息にワンカ
肺炎に肋
梅肉X
淋病新藥コクチーデ
ハブ草

食料品
イカの黒造 新竹

雜件
卓子掛毛布村井商行
セクショナル書架 日本書架
電氣工事一式請負
冷藏庫製作修繕 八木
財務税務 海野正造
特許商標 岸喜鑑
社員採用

ビタミン綜合滋養劑
ハリブマルト
HALIBUMALT
效果本位



臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
編輯兼發行人 佐々木寛
發行所 臺北市榮町四丁目廿番地 臺灣日日新報社
定價 本紙一部 一ヶ月前金壹圓五拾錢

けふの両院

【東京六日發同盟】七日の両院
貴族院 本會議休み、委員會共に休み
衆議院 本會議休み、午前十時より豫算總會を開き直ちに質問に入り中島彌團次氏（民政）澤井彥道氏（政友中島派）松本忠雄氏（民政）安藤正純氏（政友久原派）の順序で質問する

汪精衞氏との取極 適當の機會に發表

首相答辯 衆議院本會議

【東京六日發同盟】六日の衆議院本會議は午後一時十七分開會、劈頭有田外相より午前中の貴族院に於けると同様淺間丸事件に關する外交交渉經過を報告し、次で國務大臣の演說に對する質問に入り

河上丈太郎氏（社大） 我國の事變處理は近衞聲明が基本であつて此點に關しては國民の間に何等の異論が無い、汪政權の成立は事變處理の一段階を劃するが事變の最終的解決は蔣政府の潰滅を必要とするものである、政府は如何なる見透しを有してゐるか、東亞新秩序建設を目標とする我が外交は積極自主的なる外交を通めねばならない、政府は速かに日滿支經濟提携の精神に立脚する東亞經濟ブロツクを確立しこれに國民から生れる組織を動員して自主外交の理論的國民的基礎を確立することに努めるべきである、更に內政問題の主眼は國民の生活に不安を與へないことである「寡きを患へず等しからざるを患ふ」の精神こそ戰時下に於ける政治家の心構へである、この精神をもつて明日に處せねばならない、國民生活安定に關し政府は如何なる對策をとつてゐるか、米の專賣、石炭の國家管理、利潤の制限、經理監督を强行する意思はないか、百貨店課稅の實行に當つて政府は惡性インフレの危險を如何に防止するか、勞働力の伸長は生產力擴充、國防計畫遂行に重大なる關係を持つてゐるが、政府は單に其場限りの勞務動員に終始せず計畫的に日滿支經濟計畫に對應して勞務動員計畫を樹て勞働者を國家產業の强力なる擔當者として編成すべきである、政府は更に中央物價委員會で決定せる物價統制大綱に基き速に低物價政策を實施する意思があるのか

米内首相 支那新中央政府に對しては不動の方針を決定しその成立を促進し基礎を强固にして行く考へである、汪精衞との取極は適當の機會に發表する、戰時下に於ける國民生活の安定には全力を擧げて努力する

有田外相 自主的外交の基礎は强力なる經濟力であるが、日本の經濟的基礎は一般に考へられてゐるやうに薄弱なものとは思はない、日米兩國の關係は今後我國に有利なやうに調整して行く、日本の外交は建國の大義に立脚してゐるものである、最近の國際的不公正な情勢を是正して行くのが我外交である

吉田厚相 勞務者の待遇改善に考慮を拂つてゐる、家族手當其他に就ても近く具體的に發表出來るものと思ふ

櫻內藏相 惡性インフレを防止する方策としては消費の節約と民間に散布された資金の回收の二點に盡きると考へる

藤原商相 石炭の國家管理は考へてゐない、中央物價委員會の答申に就ては實行出來るものから實行する方針である

島田農相 米の專賣に就ては今直ちに實現することは出來ない、然し時局下においては重要な問題であるから今後十分研究する

九箇國條約を廢棄しないか

淸瀬氏質問

代つて淸瀬一郎氏（時局同志會） 得意の法律論をもつて淺間丸事件に對し批判の鋭鋒を向ける
一、本年一月九日附をもつて英國側から敵國人たる十八歲以上五十歲までの者及び特別の技術者はこれを引致するとの通告に接してゐると聞いてゐる、これは我が軍令海戰法規第八十二條に反しまた國際公法にも反してゐる、政府は何故當時において斯かる英國側の通告に强硬なる抗議を發し外交交渉を開始しなかつたのであるか
二、更に前記の通告があつたのなら政府は何故ドイツ人を乘船せしめてゐた淺間丸に對し無電其他の方法で適當の指示をなし、我が國の中立國權の遂行に適切なる處置を執らなかつたのか
次に自分は揚子江の開放を速かに中止すべきものと思ふ、これは法理的見地からではなく寧ろ近く成立する新中央政府に依つてこの新中央政府を助力するもののみに開放する建前をとることが妥當なのではないか、また政府は東亞の新秩序たる九箇國條約の失效を關係各國に向つて宣言通告する意思はないか、九箇國條約制定後ソ聯は外蒙古を自己の勢力下に收め同條約を實際的に破つてゐるにも拘らず同條約がソ聯に對して何等の效力をも發揮してゐない、日本が現在九箇國條約の不合理を甘受しつつあることは不可解至極なことである
米國は通商條約の廢棄を新事態の發生に即應するためと理由付けてゐる、若し米國の理由が正當付けられるものなら日本も新事態の發生に即應するために九箇國條約を廢棄し兩國の公平なる國際關係に兩國關係の國交を調整した方がよいではないか、有田外相は平沼內閣時代九箇國條約の否定を匂はせるが如き談話を發表して居られる、あの氣持をもつて率直に具體的に說明して行く意思はないか
三、次に聖戰の目的貫徹のためには凡ゆる角度から國內體制の刷新が要望されてゐるにも拘らず近衞內閣末期以來些かの改善も行はれてゐない、首相は過日來不退轉とか斷乎とか言つてゐるが具體的に如何なる革新をなさんとするのか

米内首相 國內諸體制の改革は事變處理に關する不動の方針に沿つて善處する、文官制度の改正も具體案は殆ど研究する

有田外相 船會社への指令は勿論自發的に行つた、九箇國條約廢棄は慎重に考慮研究を要する、揚子江開放は軍事上の必要を緩和して開放したものである

櫻內藏相 稅制改革に際しては致密制度の實施を十分考慮する、稅務相談所の新設等に依る處置等も考へてゐる

吉田海相 船舶に護衛の兵力を行使することは海軍としては未だ必要な情態には立ち至つてゐないと考へる、これは最後的手段に依る防衛方法である、今回の事件は未だこの段階に立ち至つてゐないと考へる

質問演說終る

深澤豐太郎氏（政友久原派） 現下の政治體制を强化するためには國民に時局認識を徹底するにある、これがためには政府は宜しく經濟主義を排すべきである、對英米等の外交問題に對しても政府は徒らに樂觀し國民の期待を裏切つてゐる、米國の最近の動向も對日禁輸にまで發展する可能性があるのではないか、政府は見透しを明かにして國民の覺悟を促す必要がある、物動計畫に就ても計畫の全貌を明かにする必要がある、この內容が明かにならざる限り產業の發展は期し得ない、統制經濟は國民に時局認識が進めば自ら統制の效果を擧ぐると信ずるが政府の考へ如何

米内首相 政府は國民に出來るだけ事態を知らせるため言論の取扱ひに就ても考慮してゐる

櫻內藏相 經濟統制に對しては諸種の關係から已むを得ないが、軍事、外交上のものに就て政府としては極力運用に留意し所期の目的を達する考へである

藤原商相 物動計畫の內容は軍機上發表出來ない、平和產業の維持發展に就ては出來るだけ努力する考へである

畑陸相 軍備充實は國民の協力に俟たなければならない、陸軍としては東亞新秩序體制に鑑みて蔣政權の殘存勢力撃滅、國防の安全を期する建前から軍備の充實を圖る

有田外相 外交交渉の經緯に就ては從來とも國民の前に知らせて來たが今後とも此點は十分留意する

田中耕氏（第一） 今次事變に當つて蔣政權の背後に英國のあつたことは衆知の事實であるが、今後援蔣勢力たる第三國に如何なる具體的措置を執る方針であるか、國內政治、經濟統制の整備は國民生活の安定と睨み合せて行かねばならぬ、無理な統制は避くべきである、事變の見透しは國民の最も關心を有する所であるが一體今後如何なる形で處理されて行くのか、十万の英靈を慰めるためにも政府は眞に不退轉の決意で臨まねばならぬ、前線將士と全く同じ心持ちになることが必要で首相の心境如何

米内首相 支那事變處理の目標は屢々繰返した如く既定不動の方針で進んでゐる、第三國の援蔣勢力の排除には生活の安定に努めることは勿論であるが國民は聖戰貫徹のため一大決意を必要とする

松浦文相 聖戰目的貫徹には國民は官民一致して行かねばならぬ、其のために國民精神總動員運動が設けられ今日まで相當の效果を擧げてゐると信ずる

藤原商相 屢々言つてゐるやうに統制經濟の運用はなめらかにして國民の不安を除去することには日夜腐心してゐる、生活必需品の供給には最善を盡して努力する

有田外相より揚子江開放に就き說明し國務大臣に對する質問演說を終了し午後七時二十四分散會

利潤統制を强化

櫻內藏相、意向を明示

【東京六日發同盟】六日の衆議院本會議席上河上丈太郎氏（社大）は「經濟統制の分野が生產、配給、消費等の統制より進んで利潤統制にまで及ぶべきである」としてこれに對する櫻內藏相の所見を質したが、藏相は大要左の如く述べ、利潤統制强化の意向あることを明かにした

一、利潤の統制は今日の時局より見ても低物價政策の見地からも又社會政策の點から論じても必要であつて、物價委員會がこの點につき研究してゐるのもそのためである
一、今日においても既に利潤統制と不可分の關係にある會社利益配當の制限も行つてゐる外、重役賞與の如きについても政府として種々制限を設けてゐる
一、稅制の上からも利潤統制を行つてゐるが今議會に提案した稅制改革案もこれが統制を强化すべく諸種の方法を講じてゐる

伏見總長宮殿下 祝電を發せらる

【東京六日發同盟】大本營陸軍報道部は六日 伏見軍令部總長宮殿下より南寧北方作戰の陸軍部隊に對し西尾支那派遣軍總司令官、安藤南支方面軍最高指揮官宛夫々祝電を發せられた旨左の如く發表した

陸軍部隊の南寧北方作戰に當し二月六日軍令部總長宮殿下より左記祝電を發せられたり

西尾支那派遣軍總司令官、安藤南支方面軍最高指揮官宛 陸軍部隊が南寧北方の作戰に於て克く幾多の困難を克服して善く赫々たる戰果を擧げられたるを祝す

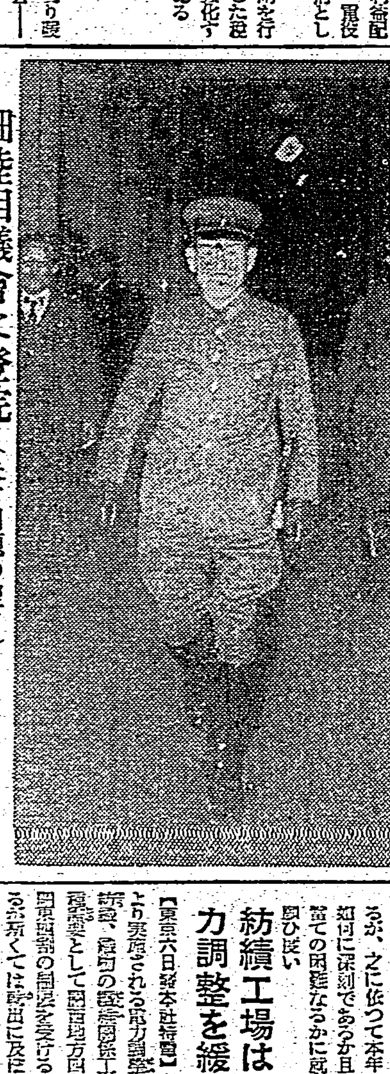
南寧作戰の戰果に對し小林總督祝電

小林總督は今次南寧作戰の戰果に對し五日左の如く祝電を發した

南支派遣軍司令官宛 今次南寧北方の戰闘に於て極めて適切なる作戰の下に敵の主力を殲滅し以て皇軍の意圖を完全に遂行せられたる皇軍の偉勳に對し衷心感謝の意を表す

今議會最初の秘密會

【東京六日發本社特電】待ち切りした穩かな寒天に明けた六日の議會——貴族院は午前十時十分から本會議、衆議院は同十時十八分から豫算總會と夫々日程は次第に本格的軌道に乘つて來た、豫算總會は劈頭畑陸相のノモンハン事件の說明とあつて開會と同時に秘密會に入る、心持ち緊張した畑さんが入ると一齊に秘密會の札が掛けられ、ピタリと閉された扉の前には守衞さんが立ち塞がる、今議會最初の秘密會である、議長が秘密會を宣言すると議場に傍聽人は追ひ出され入口は閉鎖して議員と雖も出たり入つたりは許さぬと云ふ極めて嚴重な取締り、今日の秘密會は却々長く續き正午まで續き、終ると同時に豫算總會は散會となる、ぞろぞろ出て來る議員達は何やら興奮氣味で廊下に屯し聲を落して話し合ひ後院內食堂へ引揚げた



畑陸相議會に登院（失言問題の翌日）

敵卅五軍總敗北

西北作戰の綜合戰果

【包頭六日發同盟】五日までに判明せる今次西北作戰の綜合戰果左の如し
一、北部進擊部隊正面 敵遺棄死體三千、南部進擊部隊正面 同上一千
一、我快速部隊の急追に不意を衝かれた敵は全軍士氣沮喪し全く混亂、傅作義は遂に統一ある作戰をなす能はず、敵第三十五軍は總敗北を喫し、昨年末包頭附近の遺棄死體六千を加へれば その損害一万の多きに達して居り、同軍の主力を二万五千と推定しても總兵力の約二分の一を失つてゐる譯で、陣地に於ける重傷患者を合すればその實損は莫大なるものがある

包圍網內を掃蕩

【〇〇六日發同盟】敵の退路を斷つて上林溝附近を確保したわが包圍網內の掃蕩を行ひ、支那軍の退却路包圍のまま四分五裂した敵第廿九、七十五、百七十五、三百一、三百三、新編第一二一の各師の敗殘兵約五百と交戰、更に各部落民家や溝に潜伏する敵を探して掃蕩、敵遺棄死體百五十、捕虜將校以下百餘、その他小銃等多數鹵獲品を得た

五原方面の戰況

【包頭六日發同盟】我が西北作戰部隊五原方面の戰況左の如し
一、五原西川堡附近を進擊した〇〇、〇〇部隊は五日午後五時百川堡西南十五粁の一軍五及びその西方地區を〇〇に向け敗走の敵を急追中
一、航空部隊は五日全力をもつて潰走の敵を攻擊、目下敵陣は大火災を起し炎上中にして敵三十四軍敗殘部隊の殲滅も目睫に迫つた

陸鷲、敵司令部を粉碎

【包頭六日發同盟】陸の荒鷲〇〇部隊は五日正午臨河西北の敵陣を急襲、同地兵營を木ッ端微塵に粉碎、また山口部隊の精鋭は午後一時半臨河の南方安北河屯に敵爆擊陣地の敵司令部に巨彈の雨を降らせ折柄同市に集合中の敵四百を爆碎した

貴族院豫算總會

十四年度追加豫算案 全會一致これを可決

【東京六日發同盟】六日の貴族院豫算總會は午後一時三十六分開會、直ちに政府の要求に依り秘密會に入り畑陸相よりノモンハン事件の經過について說明、二時四十分秘密會を解き、衆議院より送附の事件費追加に關する昭和十四年度の追加豫算案の審議に入り櫻內大藏、吉田厚生兩相より夫々提案理由の說明を行つた後、質疑を省略、直ちに採決を行つた結果全會一致これを可決、同二時五十分散會した

稅制改正法律案は八日衆議院に上程

【東京六日發同盟】今議會の重要法案たる稅制改正法律案は八日の衆議院本會議に上程されることとなつたが、同日の本會議では所得稅法改正法律案（二十二件）並に地方稅制改正法律案及び地方分與稅分與金特別會計法案等一括上程し櫻內藏相より夫々提案理由を說明し、これに對し民政、政友兩派、社大、時局同志會の代表が夫々立つて質問する豫定であるが、法案の重要性に鑑み本會議における質問は恐らく九日まで續行されるものと見られ、九日委員附託となる筈である、尚これと共に臨時軍事費特別稅に關する法律案も上程される筈

未曾有の渴水が電力飢饉の原因

遞相答辯

【東京六日發本社特電】五日の衆議院本會議に於て大口喜六氏（政友久原派）は電力の國家管理は豐富低廉を標榜してゐるに拘らず今日電力飢饉に至つた原因如何と質問したに對し永井遞相は左の通り答辯した

自分も遞信省に來る前は電力飢饉の原因に就て種々想像してゐた、例へば國家管理實施に伴ふ水力開發の遅延に原因があるのかと色々調査した結果これは全く未曾有の渴水に依つて水力發電は二、三割も減じ時には四割も減少を見てゐる、これに伴つて發電用石炭の消費は增加してその量は昭和十二年度の三百二十万トンに比し十四年度一月までに四百七十万トンの巨額に達してゐるが、之に依つて本年の渴水が如何に深刻であり且つ石炭不足での困難なるかが判る、就いて特別の考慮を拂ひ第一種工場に對して特別の努力を致し、目下遞信省は技術を重ねるとともにその實施準備のため右特別工場に對し適切なる調査中である

割增金附貯金で購買力吸收計畫

【東京六日發同盟】櫻內藏相は五日の衆議院本會議で木暮武太夫氏（政友中島派）の質問に對しインフレ對策の一として新しい方法を考究中である旨述べたが、右は大藏省の割增金附貯金を指すものと見られる、割增金附貯金とは定期預金に割增金を附するもので昨年の夏頃に貯蓄奨勵が中心となり大藏省に認可方を交渉したものであるが、右は現行貯蓄債券發行計上懸念あることと及び射倖心を煽ることの二點から大藏省が反對して遂に實現を見るに至らなかつたものである、然し最近勸債券、通貨膨脹の傾向が激化し國民の購買力吸收が急務となり櫻內藏相にこの對策の一として割增金附貯金を實施するに取上げ一方貯蓄奨勵策としての特色が薄くなるのでその名目をこの割增金附貯金に依つて維持することと銀行側と懇談し其に認可方を要望してゐる、本貯金の實施には射倖心を煽るとの非難は依然あるが既に割增金附債券を發行してゐるので貯金に關してのみ割增金を附してはいけない理由はない、インフレ抑制のため國民購買力吸收の急務と必要となりつつある際として大藏省でも實現を慎重に考究する問題で、大藏省は理財、銀行、貯蓄奨勵、預金部資金等の關係各局で目下研究中であり、近く正式省議に諮る模樣である

紡績工場は電力調整を緩和

【東京六日發本社特電】來る十日より實施される電力調整率に依り紡績、綿布の纖維關係工場は第二種需要として關西地方四割五分、關東四割の制限を受けることとなるが斯くては輸出に及ぼす影響が大きいので業者側にその緩和方を

懲罰委員會

【東京六日發同盟】齋藤隆夫氏（民政）の處分を決定すべき衆議院の懲罰委員會は六日午後一時より開かれたが、同委員會で原惣兵衛氏（政友中島派）より この事件は國家的見地より見て影響するところ重大である、依つて委員長は齋藤隆夫氏に對し自發的辭職の勸告をなすべし を提議し、證據書類として
一、齋藤隆夫氏の發言全文の速記錄
一、西尾末廣氏の懲罰事犯に關する委員會及び本會議の速記錄
一、日淸、日露兩戰役の宣戰詔勅、支那事變一周年に賜はりたる詔勅、第七十二、同七十四、同七十五帝國議會開院式に賜はりたる勅語
なども取寄せるとともに更に中村高一氏（社大）より參考人として當の齋藤隆夫、小山議長、町田民政總裁の三氏を召喚すべしとの要求があつたが、齋藤氏の自發的議員辭任は民政黨幹部田永吉氏が反對意見を述べ、參考人の召喚に就てはこの場合まづ齋藤隆夫氏に止め、小山議長、町田總裁の召喚は後日の問題にすることとなり原氏の提案に對しては中井委員長は懲罰委員會としては辭職勸告の權限はない、依つて委員長としては取計ひ方を拒否した

外相のトクダネ

貴族院本會議で說明

【東京六日發本社特電】淺間丸事件は囂々たる國論を捲き起し一時は日、英國交にも大きな影響を與へるかと思はれたが、有田、クレーギー兩者の數次間の會談でどうやら解決の第一階段に到達したので有田外相は六日午前貴族院の本會議で之を說明、大臣の特種を發表した、再開早々懸案問題で暗礁に乘り上げた議會は茲二、三日何か鬱々とした陰氣な空氣に滿たされてゐたが、淺間丸事件解決の聲に愁眉明るみを見せた、午前十時十九分登壇した有田さんが徐ろに原稿を開いた 全般的解決とは申上げられぬが解決途上の重要な一階段に到達したから申上げる と前提して日、英雙方の法律的見解から英國の陳謝、抑留ドイツ人の引き渡し、今後の保障に就て約十分間演說した、有田さんは道に特種發表が嬉しかつたやうだが、總理席の米內さんと吉田海相の外は何の表情もない、外交官傍聽席には一人の聽者もなく寂寞無かつたが、遂に一般傍聽席に居た深山の女性連の顏には一寸ほつとしたやうな色が見えた、高等官傍聽席に詰め掛けた外務省高等官達はお家の大事とばかり半身を乘り出して外相の演說に聽き入つてゐた、一月二十一日以來六回に亙る有田外相とクレーギー大使との一騎打と數次の谷、クレーギー會談で漸く一階段解決の階段に辿り着いたが、拉致國民の居所は何處へ行くか、この一應の解決文では滿足すべきではないと外務當局も云うてゐた

船員顯功章を制定

【東京六日發同盟】世界の海に活躍する我が船員のため新たに海の金鵄勳章とも言ふべき顯功章が制定され、近く遞信省から告示され紀元二千六百年の紀元節當日より實施されることになつた、從來我國では船員に對する國家的の褒賞規定は無く、民間の海員協濟會、船舶保險協同會、日本郵船等で優良な船長、船員を表彰してゐたが英國は政府が功勞者には「ナイト」の稱號を、フランスはレジオンドノール勳章を與へ、更に獨、伊其他の國も夫々國家が長年勤續船員や功勞者を表彰してゐるので遞信省は夙に船員功勞者を表彰する計畫を樹て、管船局で立案中であつたが、漸く成案を得た、これに依ると
一、船員の亀鑑となるべき功勞あつた者
二、有益な發明、改良をなした者
三、三十年以上船舶に乘組み精勵恪勤、成績優秀な者
の三項の一つに當るもの、本人又は遺族に遞信大臣から賞狀或は賞金を添へて顯功章を贈ることになり、遞信省內に表彰委員會を設置し毎年六月十六日に授賞式を行ふことになつた

芬軍大勝

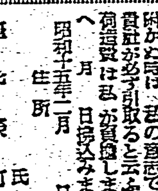
【ニューヨーク五日發特約電報】ヘルシンキ來電、芬蘭軍當局は五日芬軍の大勝に關し次の如く發表した ソ聯軍第十八師團は五日カイテラニ地區に於て芬軍の〝死の罠〟に完全に包圍され殲滅された、即ち芬軍の猛攻に依り戰死捕虜のソ聯兵は實に數千名に上り殘餘のソ聯兵は命から〳〵逃走した

天無口

內台定期航空阿蘇號の不時着事故も、人命に異常なく全員無事なるを得たのは祝福幸運である。操縦者は感謝の勇士の事であり、細心果斷よく機に臨んで適切な措置を取つたことにもよることであらう▲陸上にしろ空路にしろ、交通機關は時局の波と共に旅客貨物の輸送量の增大と路線の擴大などによつて、その運營に幾分過重とも見るべき條件があらうかとも思はれる▲併しそれは是非共克服されねばならぬものであり、事故を未前に防ぐといふ上からは愼重な檢討とその對策を望むと共に、之等交通機關の事故からして人的物的の損失はもとより社會的不安を惹かせないやうにありたいものだ▲航空路線といへば、曲りなりにも事變前の支那が國家的統一を成さんとしたことは法幣による幣制の統一にもあつたが、また一つには空路の擴充といふことにあつたとも見られよう。軍事的には勿論のこと、政治、經濟、文化などの發展的な方向に航空問題が含まれてゐることを十分認識せねばならぬであらう▲大陸の開發といふもまづ交通運輸機關とその能力の問題が云々せられるやうな際合であり、此點の整備充實はまた幣制問題と共に經濟開發の大動脈として十分の認識を要する。

滋養 鐵肝油

病氣を知らぬ身體！
それには肝油のビタミン、增血のもと鐵分とをコロイド狀とした而もコーヒーシロップのやうに美味しく飲める强壯劑『鐵肝油』を御用ひ下さい



製造元 東京深川佐賀町 工藤商店
販賣店 臺北市永樂町三丁目 東西藥房

自の魂の再檢討

大切な一人息子が肺病とか又は他の重病で寢て居る、醫師からも危まれ又色々な廣告にも瞞まされて居る 可愛い子供の命ではあるが此上損する事は出來ないと親でさへ殆んど諦めて居られる際 是なら十人の中九人迄は癒つて頂ける確信があればこそ 一週間で效果の判らない時は一文も御損を懸けずに必ず御引取りすると云ふ無料奉仕の申込書迄添へて實驗試用して居る 此前代未聞の奉仕を尚も疑ぐられ實驗を躊躇されて居られる人が 果して金錢を無に消費されないでしよか 忠孝兩全の完ふを期する上からも現代科學自の魂の偉力は一日も早く是非共御實驗が御願ひ致したいのであります 效果のない時は引取つて呉れるだらふかと云ふ御心配は絕對必要ありません

快癒日數は何故書いたか

一人にも御損害を御懸けしたくない 絕對に喜んで頂きたい弊社の主意はドウシタナラバ徹底を期せるかと種々考へた末が 實驗所を開放して前代未聞の癒る迄の無料御使用の奉仕を皆樣の御蔭と御力とで させて頂き今では皆樣から難病克服の實驗談や御禮狀を頂き感極まつて讀む事も出來ない有り難い事が毎日であります 然しながら澤山な御使用者の中には何にかの理由で自の魂の實際の效果を認識出來ない方がありはしないか 故に快癒日數を發表したならば是を御信用になつて實驗を試みられた以上は其日數で癒らない御方樣からは必ず御叱りを受けられるだらう 受けたら其原因を調べて責任の幾分を負擔させて頂きたい 畢竟一週間內に返品されない御方の中に癒つて居られない御方があつては申譯ないと存じまして 快癒日數の中位ゐを發表した次第であります

萬病克服 自の魂 無料實驗

大阪營業所及實驗所 電話北濱三〇〇九番

頂きたい禮狀と快癒日數 （參考）

病名	日數
肺結核	卅日
腺結核	十日
痔瘻	廿日
脊髓カリエス	卅日
痔疾	七日
中風症	卅日
高血壓	一日
動脈硬化	二日
喘息	十日
咽喉癌	廿日
百日咳	七日
扁桃腺炎	二日
中耳炎	七日
盲腸病	三日
心臟病	七日
腎臟病	廿日
膽石病	六十日
糖尿病	卅日
肋膜炎	十日
胃擴張	三日
胃潰瘍	六十日
胃酸過多症	十日
胃下垂	十日
胃ケイレン	一回
狹心症	十日
皮膚病	五日
水ムシ	十日
タムシ	七日
蓄膿症	七日

絕好のチヤンス！
諸病に惱む方は先づ超短波快癒機『自の魂』を痛い處、苦痛のある處へ御來店自由に御あて下さい
◇使用法は簡單です

販賣店 臺北市榮町四ノ二四 臺日運動用品部 電話二四八三・三九一六番

室內半徑から使用 自の魂の偉力と特價

區別 名稱	機能	宣傳中の特別奉仕特價	一個の荷造及地方運賃
中型家庭用特殊高級品	參百ボルト	參百圓〇〇	壹圓五〇
大型家庭用	參百五〇ボルト	四二圓〇〇	貳圓八〇
病院、營業用 大型營業用	四百ボルト	五二圓〇〇	貳圓八〇

空前絕後の奉仕申込書
自の魂 壹臺 代金 金 圓 品代金 圓 荷造運賃
一週間目の魂をお借りして私の病氣が癒らず又は聊かも見込の附かぬ時は、私の意志で代金引換で返品したら返却して居つても會社が必ず引取ると云ふ條件故 使用を申込みます 但し運賃と荷造費は私が負擔します 合計の代金は振替大阪五〇九八番へ 月 日拂込みました
昭和十五年二月 日 年齡 用名
住所 氏名 印
臺北市榮町 臺日運動用品部 御中

大阪市東區北濱二丁目 株式會社 雄工社大阪營業所
東京市板橋區志村清水町 本社 雄工社製作所

社說

內臺航路の最繁忙期近し 最善の對策が緊要

一

我が內臺の地位が聖戰の進行に伴ひ極めて重大となり、從來唱へられて然も其の實の少かつた"南支南洋への經濟的進出の拠石"といふことが漸く現實的のものとなつたことは周知される通りで、その結果內臺間の交通量も頗る增大して來たので、一年中船客の往來最も多き來る四月の交に於ては例年以上に或は殺到的に受命船への旅客殺到し、所謂船腹不足が此の關係に於ても痛感されるであらうことは想像に難くない。之が緩和の爲めには日英主要船即ち鎌月、吉野より相互に毎日出港せしめることが最上策であるが、現在は未だ設備もなく又統令あつたとしても貨客がそれに相應するほどに未だ增大はして居ない。

二

併し目設は內臺航路關係では理想とするところで、あり將來は又必ず之が實現さるべきことは間違のないところで、この時期に到達する迄は漸次之に近介つて行かなければならない。之が爲め既に兩船會社では現在の乙型船たる蓬萊大和丸及び吉野丸に取つて代るべき新型船二隻を新造する豫定で、三年後には其の就航を見る順序に在る。其の時には內臺航路が合せて九隻となり航海回數も二十一回に增加し、其の間隔日數が十一回も開くことになつて此の航路としては全く劃期的の進展を見ることになるのであらう。併し之は三年の後であるのでそれ迄の繋ぎとして今回兩會社より七千噸の丹後丸と九千噸のマニラ丸計二隻の配船方申出でがあり、遞信部當局としても之を容れる外はないやうである。

三

唯此の二隻に就て遺憾であることは速力と設備とに於て現在の乙型船より劣つて居ることである。十四ノットの高速力に慣れた旅客はこの二隻に於て十一ノット前後の速力しか出ないのを見ては、何さま後戻りをするの感を抱かずであらう。何とかして現在の乙型船以上の船を配することが出來なかつたのかと甚だ殘念に思ふところである。又丹後丸は目下印度方面へ廻航中であるので內臺航路線に就航するのが五月にならうといふのであるが、これでは四月の最繁期の間に合はず折角の對策も半ば效果を失ふことになるが、いづれにしても旅客殺到の時期が目前に控へて居るのであるから之に直面して出來得る限り旅客の不便を緩和するの方途に出づるやう遞信部當局に向つても切に考慮を要望せねばならない。昨年始めて窮餘の策として行つた門司より引返しの方法は現に角一万三千人も余計に旅客を運んだことになつて居るが、門司で下船し汽車に乘る場合連絡もうまく行かず又混み合つて來ることも出來ぬこと多々あり之に就て遞信部より臨者との交涉の餘地は無いものかとも思はしめられる。又普通割引の制限なども考へられて居るが、この事や引返しの法など決して好ましいことではないのである。

獨人九名を釋放 日本官憲に引渡
英政府の公文を發表

【東京六日發同盟】淺間丸事件は一應解決の段階に到達したのでこれに關する日英交涉の經緯並に解決內容については有田外相より六日貴衆兩院本會議に於て報告說明したが、更に右發表と同時に帝國政府の提示せる抗議文に對する英國政府の法理的見解を表明せる英國政府の洪澈なる回答公文、これに對する帝國政府の反駁公文並に抑留ドイツ人九名に關する別項の如き英國政府の公文は六日午後五時外務省より左の如く發表されこれと同時にロンドンに於ても公表された

淺間丸事件に關する昭和十五年二月五日附英國政府回答書翰

書翰を以て啓上致候、陳れば淺間丸事件に關する一月廿七日附書翰に對し二月一日附書翰を以て日本國政府の見解を御通報相成致承候、英國政府は右書翰に述べられ居る法律論を正當と認め得る能はず、依つて同政府は國際法上本件船舶よりドイツ人たる高級船員及び下級船員廿一名を抑留する十分の權利を有するものと思考する旨再び確言せざる可からず、英國政府は右貨物に對し追つて回答するの權利を留保するものなるも、取敢ず本使は右船員の審査結果到着と共にその訓練程度及び經驗につき執り行はれたる調査の結果、右船員の內或者は比較的軍務に適せざる者あること判明せる旨陳述するの光榮を有す、從つて本使は英國政府としては法律上の權利は一切これを留保するものなるも、本件を円滿に解決せんとする同國政府の願望の證據として右船員中九名を釋放し、右は追つて協定さるべき時期及び場所に於て適當なる日本國官憲に引渡す用意ある旨通報す、右申進め旁々本使は茲に重ねて閣下に向つて敬意を表し候 敬具

昭和十五年二月五日 アール・エル・クレーギー

外務大臣 有田八郎閣下

交涉を續行

【東京六日發同盟】英國政府は淺間丸事件を円滿に解決せんと抑留ドイツ人二十一名中九名を釋放するに決したので帝國政府は一先づ右九名を引取ることとなつたが殘餘の者についても飽まで引渡しを要求する方針で二月五日附英國政府の書翰に對して近く發せられる帝國政府の回答公文中に於て右方針を表明し交涉を續行する筈である

交涉經過こ解決內容
淺間丸事件に關して

有田外相報告內容

【東京六日發同盟】有田外相は六日の貴族院本會議に於て淺間丸事件に關する日英交涉の經緯並びに解決內容につき左の如く報告した

淺間丸事件に關しては去る一日の外交演說につけ加へ英國側との交涉經緯の概要を說明致したが政府は本件の迅速なる解決を圖る目的を以て其後も鋭意

英國側 と交涉を續けた結果全般的解決と云ふ譯には行かないが解決上區切なる一段階に到達を見たので、この機會に一應御報告したいと思ふ、既に申上げた通り英國政府は一月廿七日在京クレーギー大使を通じ一月二十二日の我が抗議に對し回答を寄せて參つたがこの回答において英國政府は今回の如き事件が帝國の首都近海において發生し日本國民の深刻なる憤激を惹起したことに對し大いに遺憾とする旨を表示すると共に

法律上 の見解を寄せて來たこの英國側の回答公文に對し帝國政府は二月一日附公文を以て英國政府が、本件が我國與論を刺戟したことに對し特に遺憾なる意を表明して來たことを諒承すると共に前日の英國側の法律上の見解に對し詳細これを反駁し帝國政府は本件淺間丸事件における英國軍艦の行動は國際法上適法ならずとの結論に到達せざるを得ず依つて

淺間丸 より拉致したドイツ人二十一名の引渡しを要求する旨を申し送つたのである本件に關する法律上の見解の相違についてその要旨を申上げると英國側においては公海において平和的航海に從事してゐる中立船舶より拉致し得る敵國人の範圍について規定せるロンドン宣言第四十七條に獨自の解釋を加へ且つロンドン宣言は關係國に依つて批准せられてゐないから何等の效力なきものであるとし而して中立船が公海に從事する中立船舶より

敵國人 を拉致する慣行は國際法上確立せられたる原則であると主張してゐる然しながら英國政府の見解に依るとロンドン宣言第四十七條は英國側の見解の如く理解すべきものでないことは當時の關係者間に依つても明かである又ロンドン宣言は批准せられてゐないが同宣言は開戰に關する諸規則の合理的なる議證及び發展を組成するものと認められ多數の國に於いてこの國際法を以てこれに準依してゐる事實に鑑み國際法上の原則たるべきものと思ふ更に若し英國側主張の如く

同宣言 を全然無效なりとするならば寧ろ公海に於いて平和的航海に從事する中立船舶より敵國人を拉致し得ずとする一般原則に從はなければならないことになるのである要するに英國側の見解はこれを以て前例に照して見るも何等我方を承服せしめるものがないのである政府は飽まで右の如き我方の法律上の議論と並行して政治的見地より迅速なる解決を進めんと考へ英國側がこの際速かに抑留ドイツ人の引渡しに應ずることが日英兩國間の大局上緊要なる旨を東京及びロンドンに於いて數度に亘り力說し英國側の

反省を 求め銳意目的の貫徹に努めた結果英國側においてもその見解は之を枉げることは得ないが抑留ドイツ人の訓練及び經驗を調査した所右の內あるものは軍務に適せざるものなること判明したりとこの理由を以て本件に關する法律上の權利はこれを一切留保するも本件を円滿に解決せんとする英國政府の證據として九名を引渡し右ドイツ人は追つて協定せらるべき時期及び場所に於いて適當なる帝國官憲に引渡す用意ある旨を二月五日附公文書を以て通告して來た帝國政府は本件の迅速円滿なる解決を圖らんとする英國政府の

願望は これを汲むに否かならざるも現實の引渡し員數は帝國政府の要求する一部分に過ぎざる故到底これに滿足するを得ないのであるから依つて右九名はこれを引取る心算だが前述の我が見解に基き今後も飽くまで英國政府に對し殘餘の抑留ドイツ人の引渡方を主張するものである同時に將來に關しては政府は今後日本船舶航行上の不安を除去するに資せんが爲め今般本邦各船會社に對し一般に交戰國の軍隊に編入せられ居るもの(を含む)の疑ひあるものを乘船せしめざるよう指令を發することとし

右手配 を完了致した而して右指令については英國側の注意を喚起して置いたのである右之様の次第で將來に於いては淺間丸今次の事件の發生はこれを避け得るものと確信するものである

ガンヂー翁 印度總督と會談
意見遂に一致せず

【ボンベイ五日發同盟】印度國民會議派、回敎徒聯盟は二者對立の形で印度の對獨應援決定に關し統制を缺けてゐるが、會議派領袖ガンヂー翁は五日ニューデリーに於てリンリスゴウ總督と歐洲戰爭開始以來第五回目の會見をなし前後二時間半に亘つて重要會談を行つた、右會談後印度政廳は會談內容に關し左の如きコムミュニケを發表した

リンリスゴウ總督とガンヂー翁との會談では期待された印度民衆の獨立要求に關しては意見の一致を見ずして終了した、席上リンリスゴウ總督は「獨立問題は歐洲戰爭終結後これを考慮すべし」とする英國政府の公約を再強調したが、これに對しガンヂー翁は「印度民衆は即時獨立を要求する」旨を重ねて強調して遂に會談は物別れの形となつた

黑海條約締結か
ソ聯の南下を阻止すべく

【ニューヨーク五日發同盟】バルカン協商國會議が參加國の中立獨立及び通商協調等を確認し豫期以上の成果を收めて終了したことは英佛獨伊諸國でも歡迎されてゐるがUP電に依れば、これに次でバルカン諸國の關係を強化し延いてはソ聯の南下を阻止すべき黑海條約が締結されるに至るのではないかとの觀測が行はれてゐる、この主唱者はルーマニア國王カロル二世ユーゴースラビアのパウル攝政でサラコグル・トルコ外相もこれを支持して奔走中と傳へられる現在右に參加すべき國家としてはルーマニア、トルコ、ブルガリアが擧げられてゐるがギリシヤもまた黑海の運營保護のため參加するのではないかと報ぜられてゐる、若し斯かる條約が成立すればルーマニア及びブルガリアの接近が實現され西南歐洲の安定がより良く保證される譯である

米政界の動き 漸く活潑化
各黨大會近づいて

【ワシントン五日發同盟】本年秋の大統領選擧戰に於ける候補者を決定すべき各政黨全國大會の開催は四五ケ月の後に迫り、米國政界の動きは漸く活潑となつて來たが、民主黨全國委員長は千九百四十年度民主黨全國大會の開催地をシカゴに決定した旨五日發表した、開催期日は未だ發表されないが右全國委員會に於てはルーズベルト大統領の第三期立候補問題と同時にその他の有力な民主黨大統領候補者の顏觸れに關しても種々討議が行はれる模樣である

英佛最高會議 パリで開催

【パリ五日發同盟】第五次英佛最高會議は五日午前、午後の二回に亘つてパリの某所に開催され今後の事態に處する英佛共同方針につき重要協議を遂げた、會議參加者は左の通り

英國側 チェンバレン首相、ハリファックス外相、チャーチル海相、スタンレー陸相、アイアンサイド參謀總長

佛國側 ダラディエ首相兼外相、カンパンキ海相、ラシャンブル空相、シャレプチエドリーブ外務次官、ガムラン佛軍總司令

【ニューヨーク六日發特約電報】パリ來電に依ると英、佛聯合國軍首腦者會議が近くパリに於て會合、第五次最高會議を開催し特に英佛兩國の物資補給問題に關し協議を行ふことに決定したと云はれる、尚右會議終了後共同コムミュニケを發表する筈であり又右會議にはゴート英野戰軍總司令官は缺席するものと觀られる

ドイツ潛水艦が 英掃海艇を襲擊

【ロンドン五日發同盟】イギリス海軍省發表 英海軍掃海艇スフィンクス號(八七五噸)は去る三日ドイツ潛水艦の襲擊を受けて可成りの損害を蒙つたが五日荒天のため艦の一部に故障を生じ浸水甚だしく英船に曳航されて英國東岸に到着した、尙同艦の襲擊に際し艦長の外水兵四名死亡、士官四名、水兵四十五名の行方不明者を出したが殘餘の士官二名、水兵四十四名は無事に上陸した

鼓浪嶼特別委員會は停頓

【廈門六日發本社支局特電】鼓浪嶼工部局本島人巡查採用問題に關する工部局特別委員會の第一回目、第二回目は五日夜再開されたが、英米側は依然誠意なき態度を持して進捗せず、停頓狀態の儘十日の第三回會議に持越される事となつた

ソ聯軍死者百餘名
ヴ市ソ聯空軍の猛爆に廢墟

【ニューヨーク四日發特約電報】ヘルシンキ來電に依ればヴボルグ市はソ聯空軍の猛爆に依り大損害を受け廢墟化したがマンネルハイム線に拠るフィンランド軍は克くソ聯軍の猛攻を支へ四度に亘る新しい攻擊を擊退しソ聯軍は百餘名の死者を出したと云はれる

時評 日米無條約の進路(下)
松本忠雄

然るに日本は此のアメリカの通告に對しては、さう云ふ行き方に出ずに妥協的態度、親善的方針をとつた、日本の方でも最初の間はアメリカがどんなことを言つても、日本側は報復策を施さないのだ、アメリカがやりたければ何でもやれと云ふやうな態度を採つてゐた。さうして一面アメリカが條約を廢棄しようと云ふ目的は那邊にあるのか、これは現在の事態に對した條約を結ぶ爲の前提行爲なのか、夫れとも日米間を無條約狀態に置かうとする爲の用意なのかと、一本打ち込んだりしたが、其後條約廢棄の時期がだん／＼迫るに從つて大分に焦り氣味となつて、日本の方から進んで日米交涉開始に乘り出し、先づ支那事變に關聯して起つた米國人の在支權益に對する損害の問題中數十件を此際一括解決するといふ意向を表示した

アメリカの方では、これを以て帝國の誠意の提示として、勿論歡迎の意を表したが、然し、それによつて日本側の希望するやうな結果は得られなかつた

そこで、日本の方は十二月十八日の野村グルー會談で、最後の切札の積りで、揚子江下流開放の問題を持出した。これは日本としては勿論日米國交調整、當面的に云へば日米無條約狀態を免れる爲のアメリカへの引出物と云ふ考へ方ではあつたであらうが、此の比較的アメリカ大使に內示し、次いでイギリスに通告した點が更に所謂る場合、東亞に於ける列國權益に關する國として、優先的取扱を受くべき地位にあるイタリーに對して、豫め通告する事をしなかつた事なども考へ合せて、之はアメリカに對する日本の特別の誘ひであるかの如くにとられ得る可能性は多分にある

そしてその次回の野村グルー會談について情報部長から日米間に無條約狀態は來ないであらうとの言明がなされ、更に堀內大使からの暫定協定締結の提示をもなかつたのである

然るに其後に來たものは、今日の事態である。日本としては豫期に反したであらうが、アメリカとしては思ふ壺にはまつたものであるかも知れない

此の日本のやり方を見て、アメリカは日米間の通商條約廢棄の通告は、兒事日本の急所に命中した、それで日本がもがき出した、今迄は何とか、彼とか云つて容易に肯かなかつた、事變關係の米國人被害問題の若干を一擧に解決しようと云ふ態度に出た、從來なかなか開放しようと思へなかつた揚子江の一部をも開放してきた、やつと思ふ通りになつて來たと會心の笑をもらしたかも知れない。そこでアメリカはこの手で締めつければ日本はだんだんアメリカの云ふことを肯くに違ひない。これこそ日本を責める爲の最も有効な切な手だ、さあ、此の手を緩めずにもつともつと締めつけて、もつと效能をあげようと考へるやうになつたものと考へられる

それかあらぬか、日本の方で數十件の米國權益の問題を解決すると云ひ出すと、アメリカの方では、アメリカの求めるところは、そんなはした金の見舞を出すと云ふやうな問題ではない、アメリカの通商に對して軍事上必要と云ふことを口實として、色々の束縛を加へたり、差別的待遇を與へて居る、それを先づ取り除けると云ふ事にあるのだと云ふやうなことを言ひ出した

揚子江開放についても、アメリカの方面では殆ど無關心のやうな態度をとつたばかりでなく、ニューヨーク・タイムスのアーベントの如き『從來の日本側、支那事變の繼續する限り、揚子江開放は論けれようと繰返し宣言したのに今突然廻れ右をしたのは、通商條約廢棄と、米國海軍の太平洋に於ける示威運動其他ワシントンからの壓力によるものだと云ふのが、日本筋以外で信ぜられて居るところである』などと云ふ報道を敢てするものさへ出て來た、即ちアメリカは通商條約廢棄こそは、快ヒットであつた、日本がこれに答えて讓歩的態度に出てきた、この手を緩めずにもつと／＼日本に讓歩させろと云ふ考へになつたらしく見える、新年になつて堀內大使はハル長官が暫定協定の問題は、東京會談の進展を待つ外ないと云つたのは、東京でどれだけアメリカの云ふことをきくつもりか、それを見定めた上で、始めて此方の話に乘らうと云ふ意を諷刺したものだ

此際、暫定協定をつくつて、更に今日米關係を法的根據のあるものにして、アメリカの一方行爲で、日本に對して通商上勝手なことをなし得ないやうにしようと云ふ事は、このアメリカの握手には、いつた手を封じ込むと云ふことである。これをアメリカがおいそれと聽き入れる筈がないであらうと云ふことは、少くとも我當局者以外の日本の傍觀者には、始めから判り切つたことである

然るにこの手が日本の急所に來たと思つたアメリカは、その手を緩めるどころの話ではない、更に、對日輸出禁止法案と云ふやうな、それ以上の日本に對する壓迫手段を講じ得るやうな姿勢をととのへて、大手搦手から日本に壓力を及ぼして來るに相違ない、ピットマンの對日禁輸案を廻つての動きの如きは正にそれである

讓歩の後には讓歩が來るのは常則である、アメリカの條約廢棄に對して日本は讓歩によつて無條約狀態の到來を避けようとした、其の結果は遂に無條約狀態がきてしまつたが、然しそれだけに濟まずに其の次には讓歩が來ることを覺悟しなければならぬ

先方が搦手にはいつたと考へてさあ、これでやつつけてやらうとして居るのを、一寸お辭儀をして除けようとしても、それは駄目だ、かうなつたからには、寧ろ逆手でもよいから、相手の搦手にはいつて居る手を解かせなければならぬやうな手を此方からしかけることが必要である。即ちアメリカが強いて日米を無條約にして日本に壓力を加へようとするならば、日本としては止むを得ないから、これに對處するだけの覺悟の方策をとらなければならぬ。即ちさうなつたのでは、アメリカとしても嬉しいことでもあるまい、イギリスとしても有難いことでもあるまい、然し、日本としては背に腹は代へられないから、アメリカが強いて日本に壓迫を加へようとするならば、行くより外に方法がないのだと云ふ腹を據へて、それを以て日本からアメリカに當るべきであつたと思ふ。さう云ふ手は私共のやうな素人に考へさせても、決して絶無ではない、今日ここに公表することは憚るが幾らもその手はある

一方に此手をふりかざしながら一方には妥協的、協調的態度をほのめかして、どちら出さうと先方次第と云ふ方法に出てこそ、アメリカを日本の希望する處に、ひきつけることが出來るのである、然るに今ではアメリカが正にかう云ふ有利な立場を占めてゐる、日本が支那でアメリカの云ふことを肯けば、暫定協定なりと、通商條約なりと、日本の希望次第のものの話に應じてやらう、さうでなければ日米無條約だ、日本に對する禁輸出來ないぞ、さあ、日本としてはどつちだ、さあ、どちら出さうと日本の態度一つだと云ふことに追ひ込まれてしまつた

從つて、私はかう云ふ行き方では、日本が如何に米國の權益問題を片附けようとも、揚子江や、珠江を開放しようとも、アメリカを日本の希望する点へ引きつけることが出來ないのみならず、却つて逆な結果を招來することになるものだと考へざるを得ない

勿論、アメリカは日本の船舶に對する特別の課稅などは、今後も課せないであらう、日本人の往來も、商業の通りにしておくであらう、然しこれは必ずしも日本の利益の爲めにやるのではなくて、アメリカにとつてもそれが利益であるから、さうして置くのである。アメリカは一方的には斯う云ふことをやるが、然しこれを何か禮物にでもして恩着せがましくアメリカを拘束し、反對に日本に安心を與へるやうなものにすることには應じないであらう何となれば日本に不安を與へて、それによつてアメリカの言分を日本に肯かせようと云ふのが、アメリカの目的であるのだから

日本が此狀態を免れようとするならば、妥協や讓歩では駄目だ、一大決心、一大勇猛心が必要だ、其の要は皮を斬らせて肉を斬れ、肉を斬らせて骨を斬れと云ふにある、身を捨ててこそ浮かぶ瀨もあると敢へてゐる、現段階に於ける我がアメリカに對する途についても此の金言に爭ふところがなければならぬ

[illegible]

恩給金庫出張取扱
於馬公街公會堂 二月十五日(一日限)
於高雄市公會堂 二月八日、三月十二日 四月九日、五月七日 六月四日
於嘉義市東隣保館 二月二十二日、三月十九日、四月十六日、五月十四日、六月十一日
於屏東市三月中旬
低利な貸付・便利な寄託 有利な借替
恩給金庫臺南出張所 臺南市清水町三丁目

臺灣銀行券發行高 [illegible] 株式會社臺灣銀行

日本郵船 基隆出帆
門司神戶行 香取丸 二月十日 後五時半 / 大和丸 二月十四日 後五時半 / 富士丸 二月十九日 前十一時
上海內地行 長名丸 二月廿三日出帆

大阪商船 臺灣出帆 [illegible]

東亞海運 基隆出帆 廈門行 / 上海行 / 南支行 [illegible]

辰馬汽船 出帆
辰鳳丸 八日 基隆發 / 織殿丸 九日 高雄發 / 辰和丸 十四日 基隆發 / 辰神丸 十六日 高雄發

大連汽船 基隆出帆
大連直行 山東丸 二月十二日正午 / 山西丸 二月廿七日正午
丸一組 [illegible]

第三十回決算公告 北投窯業株式會社 [illegible]

渋谷齒科醫院
台北市新起町ノ三(西門市場路切前)
電話 二一八八九番

電氣時計 御贈答用記念品
眼鏡
時計に置物
電話 二八二一 二九三七番
台北榮町 鎌野時計舗

新時代の要望に かなふ完全齒磨
圖案容器白磁入 二十五錢

齒槽膿漏は…… 食物を嚙む力を減退させ內臟の病氣まで引起す恐ろしい齒疾です。ゼオラの置換作用で、直接原因の齒石を除く事が何よりも必要です
ムシ齒・口臭は…… 口中の淸掃が不完全だと防げません。これは吸着作用をもつゼオラで徹底的に汚垢や細菌を淸掃し爽かな感觸を樂みながら防ぎ得ます

強い齒でよく嚙めば節約も出來、榮養が快調となる!

專賣特許 ゼオラ 藥用齒磨

發賣元 東京日本橋兩國 ミツワ石鹸本舗藥品部

籾の公定買入價格　八十七圓内外に決定か

籾買入を斷行

米穀買入價格より金利等を除き得　米管規則に重大な改正

臺灣總督府では曩に改正を見た米穀配給統制規則に領執して悉く近く籾にも公定價格を設定することとなり、又七日附府令第十四號を以て改正を見た臺灣米穀移出管理令施行規則の改正規則に拠つて籾の買入價格をも夫々告示する様準備を急いでゐるが、公定價格並に買入價格ともに現在の各州米穀商同業組合の協定價格に近いものであり千斤八十七円内外と觀られてゐる

臺灣總督府では七日附府令第十四號を以て臺灣米穀移出管理令施行規則の改正を行ひ、從來は「管理米買入價格に金利、保管料及び擬制補償金に相當する金額を加算して買入價格を定む」とあり金利等を加算せねばならなかつたのを今回は「定むることを得」と改正した、この結果現下の如き農民地主の賣惜みや退藏の傾向ある場合に於ては金利其他を加算せなくともよいこととなつた、之は事實上の米價引下げに相當し米穀の賣惜み退藏をなす不徳漢に對しては鉄槌に相當する打撃となら、又從來は玄米、白米の買入制限のみで籾の買入制限はなかつたが今回の改正により籾の買入をも行ふ途が開かれた、之に伴ひ臺灣總督府買入米穀品等檢査規則も七日附府令第十五號を以て改正し籾の品等檢査をも行ふこととなつた、又臺灣米穀移出管理令に依る米穀需給心得も前「府令改正に伴ひ改正された、改正文は七日附本紙府報により承知されたい、右改正に當り山本米穀局長は左の如き声明を發表した

山本米穀局長談

今回府令改正の第一點は從來の管理令施行規則では毎月金利保管料を加算することになつてゐたが今回之を改正し政府當局に於て島内の米穀需給上必要と認めたる場合のみ加算する様にしたことであり、その第二點は籾の買上に関する事で從來白米を除いては凡て玄米にて買上げる方針にて之を從來の籾摺業者に納入せしめつつありたるところ農民及地主の籾の賣惜みと籾摺業者側の買占とにより籾摺業者は籾の入手著しく困難となりたるため今後は玄米買上の補助的手段として必要に應じ地主又は生産者より直接籾の買上を行ひ得る途を開いたのである尤も之は既に玄米價格の發表により其買入價格は自ら明かであるが之が算出基礎を闡明にしたに過ぎない、尚ほ右に伴ひ買入米穀品等檢査規則の改正を行ひ標準籾を作成し之により買入檢査をなし買上ぐることにしたのである、又告示により明かなる如く籾の買入申込の方法は大體玄米と同様なるも唯だ籾はその價格品とならないから全部包裝拔きの裸で買ふことにしたが申込入は袋又は叺に入れて檢査場所に持參されたい

籾の供出運動

大地主連が出動

米穀配給円滑化のため新内氏等台北州下の大地主連が率先籾の供出運動に乘出した、即ち現下の内外地を通ずる逼迫せる米穀事情と當局を認識せず且つ當局の米價不變更の聲明にも拘らず公定米價の再引上を見越して米穀殊に籾の賣惜みをなし又は退藏するものが多く、特に地主に於てこの傾向顕著なるものがあり、その結果島内に於ける米穀の出廻り円滑を缺く嫌ひある現状を憂慮して府評議員にして大地主たる新内氏は黄純青、林國興、林熊祥、張園氏等大地主と相語らひ自發的に各自が所有してゐる大量の租穀籾を供出し台北市の消費米配給円滑を圖るべく積極的運動を開始した、尚ほ新内氏の如きは率先して六百台北市當局に大量の籾供出の手段を取つた、今やこの美挙は全島の地主に大きな刺戟を與へ漸次籾供出運動が起らんとしてゐる

籾の退藏には

斷乎出荷命令

總督府では各州廳と協力し今後この監視を嚴しくし玄米及び籾の賣惜みや退藏せる不心得者をどしどし摘發し、斷乎出荷命令を發動する方針を固め各地方廳に指令を發した模様である、又公定價格及び各州同業組合協定價格を超えて闇取引をなす者に對しても今般改正を見た米穀配給統制規則に準拠して嚴重取締る積りである、殊に最近に於ける强制買取命令の價格は同業組合の協定價格による方針であるから籾の場合千斤當り八十七円内外と觀られてゐる

東京砂糖元賣商組合の肅正

卸の兼營を廢棄せしむ

【東京六日發本社特電】東京砂糖元賣商組合では、組合員中に同一資本で別組織に依り、卸賣業を経營する向があり、之が為め東京砂糖卸商業組合員への供給高が減少して配給機構を混亂し特約、卸商間の對立を激化せしめ、東京砂糖卸商業組合より再三抗議の申入れがあつたので先般來統制委員會を開き協議の結果、卸營を放棄せしめる為め同組合統制規定に基き兼營をなしつつある向は之を返還されたい旨各組合員に通牒した、斯くて段本商店は五日廃止を申出で堀、岡兩商店も之に追随する模様である、尚元賣業者の同一資本に依ると見られる卸賣業者があるが之に對しては統制委員會の規定に依り存廃を決定し配給調整委員會で供給量を統制して機構の円滑化を圖る事になつた

内外商況　（六日）

大米雜觀

【大阪六日發同盟】臨時大阪米穀配給組合は鳥取と米一年俵と拂一俵（十貫）の割合にて一万二百俵を交換商談成立、穀物同業組合協會を經て聯四千八十俵を近く決定の豫定、米穀會社大阪支店へ七分拂の米七千五百叺入荷、近く市場員組合を經て配給の筈、米穀會社は大阪府と販賣米配給につき今後

市場は組合を經ず新配給組合へ直接交付の旨談成り既に逐漸米一万二千四百三十袋を新配給組合へ交付済み

絲　況

大阪棉花後場	寄	引
二月限	七五、五〇	—
八月限	八二、七〇	八二、九五

横濱生絲後場	寄	引
二月限	一七、九九	一八、二七
三月限	一七、八四	一八、〇九
四月限	一七、五〇	一七、八四
五月限	一七、四〇	一七、六九
六月限	一七、二六	一七、五〇
七月限	一七、四四	一七、五〇

臺銀新株　拂込徴收

三月一日より

台灣銀行では來る三月一日より同八日までの期限に於て、同行新株式第一回拂込（設立）二十五円を徴收することになつた右は、原穀の如く二倍增資への前提と見られてゐる

廣東の順德工場　製糖を開始

【廣東六日發本社支局特電】順德工場では原料難のため豫定より遅れて去る三十日より操業開始、一日までに七十九万九千七百二十斤を壓搾した、東莞工場は目下機械の修繕と原料の買付けを行つて居る

臺灣化成工業

機械の搬入は三月から

臺灣化成工業會社はセメント工場を蘇澳庄白米甕に建設することになりその敷地二十一甲五分餘に對し一月より地均しに着手したが、同地は背後に山を負ひ川にも沿ひ地勢稍高燥にして工場敷地として最適とされてゐる、原石の採取に就ては會社の方針に基き昨年十一月猴硐山に於ける新採石場の準備と採石丁場の開拓とに從事し一面鐵道用資材の獲得につき關係方面と折衝を始め既に相當數量の鋼材使用を承認されたが尚引續き各方面の援助を得て之が獲得に努めてゐる、尚機械は蘇澳セメント會社設置工場の一系統を買收して既に解體保管し蘇澳に於ける工場敷地の準備完了する三月頃から順次搬入する豫定で之が運送方法も契約済であるが船便と荷揚設備其他の事情を考慮し機械、建設材料等は大部分蘇澳に陸揚げすることになつてゐる

滿洲向け麻袋を印度が輸出禁止

【大阪特約】滿洲國政府では康德七年度（昭和十五年度）の麻袋需給計畫に基き一月早々より印度からこれが買付けに着手してゐたところ、印度政府は突如滿洲國向け麻袋の輸出を行政的措置により禁止した旨一日入電があつた、英禁止の理由については明示を避けてゐるが、滿洲國麻袋の一部が英佛聯合國の敵國側に渡るものと猜疑しこれを阻止せんとの政治的意圖に出てゐるやうである、滿洲國においては大豆包装用として麻袋は大豆輸出上絶對必要品であり昨年度の麻袋總需要量七千二百萬袋のうち印度から輸入高は三千七百五十二萬五千袋を占めてをり印度の輸出禁止は本年度の麻袋需給計畫上重大な影響を及ぼすものとして直に日本外務省を通じ印度政府と交渉を開始してゐるが、これが交渉とは別個に滿洲國として次のごとき對策を研究してゐる

一、日本向大豆はたとへば昨年度約一万袋でその麻袋の約三分の一は滿洲國に還流してゐるが、その回收高を增加する

一、對日輸出大豆についてはバラ積の方法を研究すること

一、印度產麻袋の代用品として滿洲產苧麻を原料として日本で現在年約百八十万袋を生產してゐるがその增產を計ること

一、滿洲における苧麻生產の増加を計ること

印度政府は滿洲國向麻袋が敵國側の手には入らぬことが證明される場合には輸出禁止を解いてもいいとの意向を有してゐるやうであるが今後の折衝の成行は注目されてゐるが、英國側が對日商品上において世界政策的態度に出でつつある證左として重視すべきであらう

東臺灣電力の發電計畫と優越性

短水路、高落差でコスト低廉

タツキリ溪に國營營發電所建設計畫に蓄力のため東部化せる東臺灣電力興業會社は台灣電力會社と設立を協議中の第一期工事計畫に就き次の如く語つた

東臺灣電力興業會社ではその經營に踏まつた五大會社の事業進行の實狀に鑑み東部電力供給の必要に迫られ

第一期工事　計畫の中取敢ず溪口タツキリ溪發電所並に花蓮港發電所の工事を取急ぐことになり去る三日を以て右二ヶ所に於て起工式を擧行した次第である右の中溪口發電所はタツキリ溪の下流鉄道橋の上流で取水し隧道に依つて導水し溪口附近で發電所に流下せしめて發電するものであるが此の電力は花蓮港製紙會社の發電所を共用して本社の花蓮港發電所に導きそれより自家送電線に依り一方はタツキリ溪の下流タツキリ

第一發電所　まで送電し當分は其の工事用動力に使用する右の目的に副ふため本工事は急速工程を進め本年十二月迄には發電する豫定である次にタツキリ第一發電所は花蓮港に最も近く最も有力なる發電地點を包有してゐるタツキリ溪の最下流に設置するものでタツキリ溪下流中の風光明媚なる小公園ともいふべき錐麓溪發電所在所の直下に本流を堰き約〇〇の水を引水して本流の左岸に沿ひ隧道によつてタツキリ橋附近の水平地に導き有効落差で流下せしめて發電するこの電力は〇〇Ｖの電圧に昇圧し同電圧の鉄塔送電線で山際を南下し米崙山北麓の花蓮港開閉所迄送電するが本工事は昭和十六年末迄には竣工せしめたい豫定である第三タツキリ第二發電所はタツキリ溪とタツサイ溪との合流点即ちタビト附近で引水し左岸を通水して錐麓溪發電所の取入口の傍に放水せしめるもので東臺灣に於ける有力な發電所の一つとなるであらう此の電力も亦第一發電所まで送電し第一發電所の電力と共に花蓮港に

送電するが　本工事は昭和十八年には竣工の見込みである第四は木瓜溪發電所で現に日本アルミニューム會社で工事中の清水第一、銅門、初音の三發電所の電力とが竣工と同時に本社に引渡ぐことになつてゐるこの電力は花蓮港開閉所まで送電しタツキリ溪の發電力と茲で合一することになつてゐる東花蓮港開閉所は米崙山北麓即ち花蓮港の郊外十六股に建設する段取〇万キロでタツキリ溪の電力と木瓜溪の電力を二回線に集中し改めて花蓮港の都市計畫地域内の各工場に分配する計畫で

各需要家は　昭和十八年には日本の計畫に就いて一言すれば昭和十八年には〇〇キロ發電力と〇〇ヴオルトの送電線を有することになるが尚ほ今後数年の間にはタツキリ溪上流、木瓜溪上流、チヤカン溪上流万里橋溪、馬太鞍溪等を開發する計畫で以上を第一期計畫と稱してゐるが將來には台北州の大濁水、玉里郷秀姑巒溪をも開發して大貫料する豫定である然しその竣工期は需用電力の增進見込と並行せしめる必要上今日では確定してゐない更に將來台東線の卑南大溪をも

開發する曉　には本社の全出力は莫大なものになるであらう最後に東部と西部との連絡關係に付て一言したい大甲溪日月潭の電力は花蓮港國下新城より花蓮港街に至る平坦地域が工業地帯化するにつれ此の附近で消化せしられるものと期待してゐるが一部の電力は將來台東線沿線に於ても消化され得るものと信ずる即ち本社の發電系統はタツキリ溪の末流より秀姑巒溪の上流にまで伸長する南北に長い體系が主となり各河川の水力は之に集結され需用地への供給は之の附近より分岐され比較的、西部の

配給送電線　に比較せられることになり本社の送電系統は魚の骨の如き形を成すもので大體に於て全發電力に比し送電線は非常に短いといふ利益がある右の如き送電系統は花蓮港郊外の開閉所と如何に連絡さるべきかといふにこれは濁水溪より北へ海岸沿ひに宜蘭方面に結ばれるか卑南大溪より台東、屏東を經て高雄方面に結ばるるか又は中央山脈を當該山附近で突破して西方日月潭方面に結ばるるかであらう何れも長い送電線に依る發電が相當大であつて經濟的に此の連絡は出來ぬのは

遠き將來と　なるであらう向一言したきは東台灣の水力の發電性能である、即ち各河川の水力の發電が內地のそれに比し短水路高落差地點が極めて多くあることでその結果電力原價は著しく低廉となる譯である

財界　株界

【東京六日發本社特電】一月中の投げ一段で玉整理が徹底し一齊株取引が盛んに行はれるやうになつて來たがこのところ代引け數量は何株を問はず著しく減少して物に依つては一齊株不足を告げるものさへあり短期の新東や鐘紡親子、日立興業、日東新等は遂に逆日歩となつて賣方側を脅かしてゐる、從つて市場の情勢は買方側に頗る有利となつて來たが買方側が自重警戒してゐるので市況は引級いて平凡極まるものであつた▲汪政權成立の期待が昨今の市場における一つの潜勢力となつてゐるのでフランス大使の抗議や日加通商條約の廢棄等國際關係の不明朗は大して影響もなかつたがどことなく侮り難いものを感ぜしむる根底堅いのである▲何と云つても既成觀念が人氣を左右して居りこれが積極的な行動を許さないやうである、尤も此事は每年の事であるが今年は特に事變處理問題を中心とする幾多の重要問題が山積してゐるので今暫く議會の雲行を見極めねば何が飛び出すか判らぬと云ふやうな漠然たる一種の不安氣分が市場の一隅にあるやうである▲問題は米内内閣の性格であるが政府は定物價政策を堅持すると云つた態度その後何等具體的な意思表示を行つてゐない、恐らく組閣匆匆の折柄、石炭問題の對策に忙殺してゐるためであらうが政策の推進につれて市場は首を長くして待つてゐる▲最近賑溪適正化政策が登場して來たのが一般に暗い影を投げてゐるが幸にして物價に即して現下の物價政策に拘泥するよりも何となく世の中が明るくなるといふ氣持が先立ち、株はただの玉整理が出來ればかりでなく買の底が堅いといふ事が出來やうである、尚は五十四の配當復活が期待されてゐる▲三、四分程度上げ渋つてゐる低位株は此程の五十五錢の安値に崩れ込んで了つた、一方は四万人が署名して沖繩糖業の價格引上を議會に提出した爲めだと云ふ、黒糖は沖繩物産の中で最も大きな要素であるのに實際價格の取り扱ひで引上げられる可能性が多り以外に何でも米一俵と同じ位一万石程しいから若し上げられると沖繩經濟には採算上の影響は起るといふことである

株　式

形勢觀望裡に小動き　兜町前場

【東京六日發同盟】議會の動きも一向人氣を刺戟するところなくその他にも何等材料とすべきものがないので引続き强弱とも形勢觀望の姿で立つた動きなく、新東の小高下を始め總體に仕手關係に依る小動きに過ぎなかつた

東京短期後場

	寄	引	高	安
東新	一三九六	九九〇	四〇三	三九五
大新	一六八六	一七三〇	三〇	二五
鐘紡	一〇七二	七八	九三	八六
鐘新	一〇九〇	九六	一	七〇
帝人新	八九三	九四	九八	九三
東レ新	七三六	三五	—	—
日魯	八五〇	—	五〇	四三
日産	九四三	四九	—	—
郵船	七九八	八〇三	二〇	一八

東京長期後場

東新	一四〇、三	同新	一四〇、六
鐘紡	一七〇、〇	同新	一〇八、六
大東新	一三六、九		
日鐵新	五八、七	東電	四七、一
鐘實新	二五、七	臺糖	四四、一
東洋拓	八五、三	帝糖新	八四、六
北樺	六一、六	臺窒	四〇、〇
新日窒	四五、五	滿業	一〇一、〇
日産	八六、一	東株	七九、五
東電	一四一、三	東新	一四〇、九

大阪短期後場

	寄	引
郵船	九五、五	八〇、七
商船	九五、〇	七〇、六
石川島	七七、六	八二、六
日立	九〇、八	五四、七
入山	七五、四	五三、六
鋼管	九一、〇	七〇、八
小倉石油	八四、〇五	八五、八
淺野	五一、〇	二二、六
大日電	六七、四	七六、八
日曹	六九、五	六七、九
日石	七六、二	四五、〇
日魯	七三、八	四一、〇
水產新	五五、七	四一、〇
東亞	九八、一	六二、九

大阪長期後場

大株	七四〇、一	七九、三
大新	一四〇、四	七三、八
東新	一	一四〇、五
鐘紡	一	一〇八、一
鐘新	一	一〇七、五
帝人新	一〇八、一	一〇八、一
滿鐵新	—	—

全部讀切・全部傑作

オール讀物　三月號

定價60セン

文藝春秋社發行　東京市麹町區内幸町一ノ三　振替東京七一〇三　送料三錢五厘

「蚊帳」　武田麟太郎

現畫壇の花形畫家が作者に語つた若き日の哀戀譜！鬼才武田の筆勢愈々冴ゆ

待望の科學小說遂に現はる！　宇宙線の情熱　大下宇陀兒

新人傑作三人集
- 戀愛小說　玄海灘　山田克郎
- 國際小說　倫敦　木村莊十
- 現代小說　坊主髪　淺野武男

- 明治讀本　福澤諭吉と國權伸張　菊池寛
- 現代小說　弱い心・強い心　小田嶽夫
- 戀愛小說　女心　丹羽文雄
- 錢形平次　梅吉殺し　野村胡堂
- 戀愛小說　花一枝　美川きよ
- 山窩祕話　強盜犯人と掟　三角寛
- 現代小說　大森暮色　高見順

旅行隨筆　旅の七癖……平野零兒
隨筆　花翁の事ども……松林桂月
從軍土產　廣東　村山しげる
オフセット版豪華特別口繪　椿圖……山口蓬春

あきれた大學・鼎談會
えへら問答　出席者　德川夢聲　高勢實乘　柳家金語樓

特輯　時の話題
米内新内閣の誕生と大臣の身元しらべ
アメリカの軍擴狂想曲八萬トンの超弩級艦
慘たり！靜岡市の大火と不燃燒都市建設
風雲捲き上つた棋界次の本因坊は誰か？
千惠藏と山田五十鈴は結婚する？

特輯隨筆集
私談義　戸川行男
橋本左内の姉と弟　奧野信太郎
宿屋難　宮田重雄

★特輯色刷　美しき姿態　宮本三郎・吉田貫三郎・松野一夫・岩田專太郎・田代光・清水刀根

漫文訪問・特異兒童を訪ねて　中村篤九
名物漫畫　インテリゲンちやん　杉浦幸雄

時代小說に新風を　もたらす二大傑作
黎明海軍　大池唯雄
蓮月尼　土師清二

女二人　日比野士朗
銃後を守る人妻を主題にこの作者にして初めて成し得る感激の名篇

激流 (97)

(第七回)

久生十蘭作
伊勢良夫畫

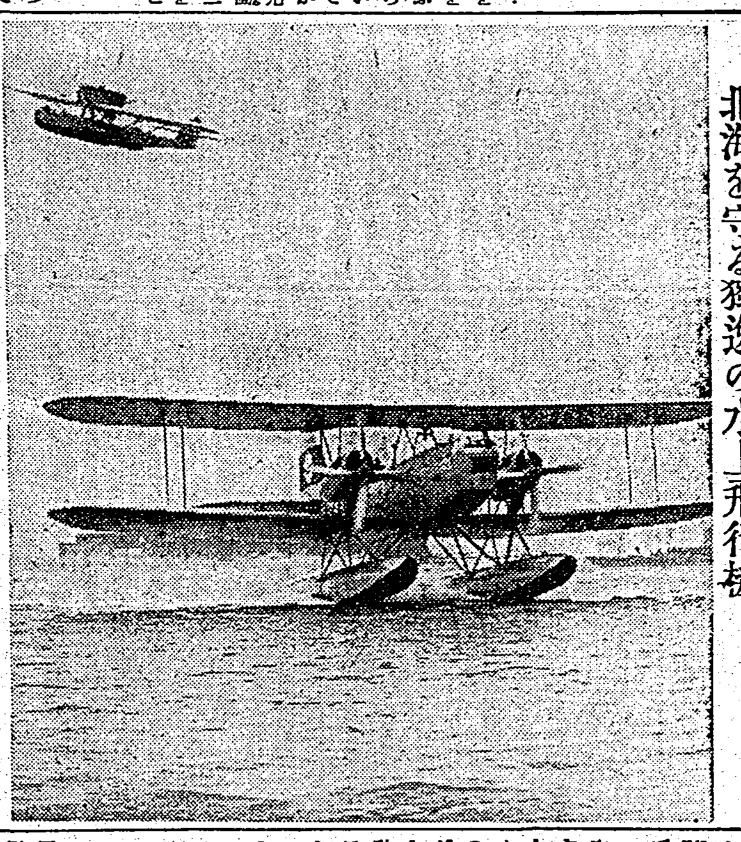
椿貞三(二)

「……工事場へ行つて見ると、深い穴の上へ枕木のやうな大きな角材を並べて板張りをしたり、下掘りの出來たところを埋めもどしたり、大勢の人夫が威勢よく働いてゐるんです。僕は、すぐ現場監督のところへ行つて、僕は寝るところがないんですが、この雨の中を濡れながら朝まで歩き廻つてゐるのも無駄な話だから、夜が明けるまで仕事を手傳はせてください、別に日當なんて貰はうといふんぢやありませんから……、と頼みますと僕が冗談でも言つてるんだと思つたらしく、笑つて相手にしてくれませんので、構はず、人夫のやつてゐる通り、枕木を担いで板張りにかかると、現場監督も我を折つて、鍬をとつた人夫と組にして朝まで働かせてくれました。……なにしろ前々日から何も喰べてゐないところへ、相棒が僕の方にばかり重味をかけてくるもんだから、五十本も担いだ頃にはフラフラになつてどうしようかと思つた夜中の一時ごろ夜食休みになつて、みな焚き火の周りで弁當を使ひはじめましたが、僕は、手持無沙汰だから敷設のところへ行つて、針金締めで枕木の頭を繋つてゐると、相棒がやつて來て、兄さん、俺ア今日すこし身體の工合が悪くて、お前にばかり重量をかけてすまなかつた、といつて、新聞紙に包んだ大福餅を二つ呉れました。……それで元氣が出て、また三時間ばかり働いてゐるうちに、やうやく東が白んできました。夜さへ明ければこつちのもんだと思つて、現場監督のところへ行つて禮を言つて、相棒にきいた神田橋の職業紹介所へ行かうと思つてそつちの方へ歩き出すと、組頭が僕を呼びとめて、これは日當だよ、といつて僕に新聞紙に包んだものを呉れました。……僕はそんなつもりぢやなかつたのだから、こんなものを貰ふいはれはないとそれを押し戻しますと、組頭は、怒つたやうな顔で、おめえは貰ひたくないかも知れねえが、こつちは、これをやらなきや臍尻が合はねえんだ、ぜひ持つて行け、とえらい剣幕で言ふもんですから、そんなものかと思つてそれを貰つて歩き出しましたが、開けて見るとどうです、二円五十銭も入つてゐるんです!……

汽車の中でもお話しましたね。……僕が大村の孤兒院で孤兒の保育をやつてる時、月に一円づつ手當を貰つて大いに有難く思つたといふことを。……それなのに、夜から朝まで、たつた九時間ばかり働いただけで二円五十銭も貰つたんで僕は途方に暮れて、どうしようかと思つたんです。……僕自身孤兒で、それから、ずつと孤兒院で働いてゐたんで、生れてからまだ二円五十銭なんていふ纏まつた金を手にしたことがない。……嘘だとお思ひになるかも知れないけど、さういふ世界だつてあるんです。現に、僕がその一人なんですが、これは大變なことになつたと思つて、あわてて、そこから引返して組頭のところへ行つて、これではあまり多すぎるから、その分だけもうすこし働きます、と言ふと、組頭は妙な顔をして、こいつア変つた野郎だな、といつて、僕の顔をジロジロ眺めてから、まア、朝飯でも喰べて來たらいいだらう、すぐそこに飯屋があるから、と言ひますから、教へられたところへ行つて、三日ぶりでうんとご飯を詰め込んで、元氣一杯で歸つて來ると人夫頭は、僕に鶴嘴をよこして下掘の仕事をくれました。……つまり、僕は、東京へ着いた半日目にもうちやんと一人前の人夫として認められたわけなんです」

ちよつと言葉を切つてから、

「……ほら、汽車の中で言つたでせう、どつこい!僕は生きてゐるつてね。どんなひどい状態の中にゐても、こつちに真面目にやる氣さへあれば、充分愉快にやつてゆけるもんだつて。……たしかに、それは嘘ぢやない。僕の確信にあやまりがなかつたといふ点は、まま、たいへん満足なんです」



北海を守る獨逸の水上飛行機

今年の世界衞生

國際的流行病を防げ

ルイス・ダブリン

毎年私は次の一年間の健康問題を豫想するのが習慣になつてゐるが、昨年については非常に樂觀的に見てゐたところ果して一昨年にまさる健康な一年間を送ることができて御同慶にたへないが、今年も大體滿足すべき狀態が世界的に保たれるのではないかと思ふ

私が かういふ根拠はメトロポリタン生命保險會社の數千万契約者の經驗を基礎にしたものである。年齢別にも性別にも廣汎なこれらの人々の經驗は特にカナダと米國における一般的健康狀態の最も良き指數である

昨年私は流行性感冒の猖獗を豫言して置いたが、果せるかな新年早々各地に患者が續出し、三月に至つて終熄した、然し流感の型にしては穏かなものであつたから幸に罹患者に比して死亡率はごく

僅か であつた。一般的にみて例年の事ながら心臓病、糖尿病、腦溢血、腎臓病の死亡率が目立つて増加の傾向にあるのは遺憾千万といひたいが、しかも深く研究してみると、直接には感冒のために持病を惡化させて死亡してゐる例が多いのである

昨年を通じて最も喜ぶべき現象は、肺炎による死亡率が極度に低下したことであるが、これは今年も續くだらうと思はれる、その理由は新化學療法卽ちサルフアピリヂンと種々の型の血清が普及したためで、今後數年を出でずして肺炎患者の死亡率は恐らく他の疾病とは比較にならぬほど小さい數字しか示さないことにならうと思ふ

結核 もアメリカに關するかぎりでは急速に一掃されつつある、唯一殘念なことに有色人種が異常に罹患しやすいため世界全體としては結核は今なほ恐るべき傳染病と看做さざるを得ない狀態にある

幼小兒童の死亡率も亦昨年は激減を見た、ただ小兒麻痺だけが依然猖獗を振つたのみで、いはゆる小兒病はいづれも近年下火になつてゐる

今年もまた良い年であれかしと私は願つてゐるが、數字から推察するだけならば、多分私の期待は外れない筈で、一昨年及び昨年から引續いての良好な成績が得られようと思ふ、ただ地震、津波、颱風といふやうな神意に關することだけは如何ともしがたい、加ふるに今年は戰爭のもたらす影響を無視することができないのである

特に 大戰爭の後で流行する各種の惡疫は時として全世界を席捲するものである。これさへ用心してかかるならば、今年の健康問題は希望に滿ちた輝かしい成績をおさめられるだらう、なぜなら、近年個人及び國家の衞生に對する關心が未曾有の強さを示してゐるからで、これは經濟問題にも必ずよい影響を及ぼすだらうと私は期待してゐる

醫學的知識の普及と、從つて萬全な手當を要求する傾向は今後ますます強くなるものと思ふが、個人々々が全部その健康に留意するやうになつたとしたら、社會全體の疾病の撲滅は期して待つべきものがある、そのためには醫藥を業とするもの、公衆衞生當局、社會運動家並に官吏がよく共同一致して民衆の醫學教育に英斷的な處置をとるべきことも要望されるが、この問題には今は觸れず、世界人類の健康を祈つて豫言を終る

牛津學徒がペルーの地圖作成

オツクスフオード大學の地質學者一行は南米ペルーにあつて中部アンデス山脈の地質圖を作成すべく測量してゐる。アンデスは南米の西岸を南北に走る一大山脈、南はホルン岬に起り、北はパナマ地峽に及ぶ、延長一万二千キロ餘、世界最長の山脈と稱せられる。平均高度もまた三千七百米に達し、ヒマラヤ山脈に次ぐ世界の高山脈、就中今回踏査中のチチカカ湖附近には六千米以上の高峰が聳え立つて壯觀を極めてゐるが、戰時にもかかはらず、學術探險旅行の重要性を認め、これだけの仕事をさせてゐる英國の悠々たる態度には學ぶべき多くのものがある。

因みにアンデスには銅、鐵、マンガン、錫、硼砂及水銀等が埋藏してゐるのでその事業の成果には刮目すべきものがあらうと思はれる。

海外小話

トーマス・マンのフインランド激勵演說

【ニユーヨーク發同盟郵信】ソ聯軍のフインランド侵入以來米國の對ソ反感は激成化の一路を辿つてゐるが、在米中の共和制ロシア元首相ケレンスキイ、ドイツ文豪トーマス・マン並びにフインランド初代首相オスカー・トコイの三氏は、過日ニユーヨークの四十三番街にあるテイプロマツト・ホテルで開催された米國社會民主黨聯盟主催の大會に臨み、交々立つてソ聯の國際道義を無視せる行爲を非難した、トーマス・マンはヒツトラー政權のユダヤ人迫害の犠牲となつて祖國を追放され、目下はハーヴアード大學でドイツ文學を講義し學生の人氣を一身に集めてゐるが、同大會に於てソ聯のフインランド侵略を非難し、左の如く述べた

フインランドのマンネルハイム要塞線こそは西歐文明の最後の防壁である、彼の北國の小國の勞働者、百姓は社會主義者であらうが無からうが、ナチス化した赤魔が自己の利益のために貪り渡した自由と人類の理想を擁護するために戰つてゐるのである

朝

【七・一〇】朝の挨拶、ラヂオ體操
【七・二〇】朝の修養(京都)心學講話「自力更生」柴田謙堂
【七・五〇】朝の音樂(レコード)管絃樂―舞踏な踊り(マスカーニ作曲)ヴァツイ管絃樂團
【八・〇〇】ニユース
【八・一〇】最近世界外交史講座(第三十二講)(臺北)世界大戰前における近東問題(四)庄司萬太郎
【九・二五】内地送り朝刊香取丸遭難入港時刻及臺灣列車時刻のおしらせ
【九・四五】家庭日本問答(臺北)家禽と蛭ダニの效用に就て
【一〇・〇〇】幼兒の時間(臺北)うたのおけいこ「紀元節」指揮早川節、ピアノ伴奏下見マサ
【一〇・一五】家庭料理講座(臺北)第一高等女學校白石榮子「二、つくべ汁(蕪のみ)……」
【一一・〇〇】肉豚取引相場(臺北)

晝

【一一・二〇】臨時官廳ニユース(北)日用品小賣値段、職業紹介事項(各局)
【一一・五九】正午の時報、東京(公示市況)東京株式取引所前場、午後の放送番組發表(各局)
【〇・一〇】晝間娯樂時間(レコード)物語……
【〇・四〇】ニユース
【一・四〇】ラヂオ體操
【二・〇〇】ニユース
【三・二〇】經濟市況ニユース
【五・二〇】ニユース
【五・五五】コドモのニユース(臺北)
【六・〇〇】子供の時間(大阪)ラヂオスケッチ……
【六・二〇】子供の新聞(東京)
【六・二五】講演(臺北)……地を巡りて……

夜

【六・四五】産業ニユース
【六・五五】カレント・トピツクス
【七・〇〇】子供の時間(臺中)兒童劇「學校ごつこ」臺中市新富小學校一年生男女
【七・二〇】國民歌謠(東京)奉祝國民歌(紀元二千六百年)「紀元二千六百年」奉祝會、日本放送協會制定…唄 三原純子、橋ひろし 伴奏 東京放送管絃樂團
【七・四〇】講演(京都)維新前の大陸經營思想…經濟學博士 本庄榮治郎
【八・〇〇】連續講談(東京)寛永三馬術(第二夜)大島伯鶴
【八・二〇】ラヂオ時局讀本(東京)休會あけの議會を觀つて(下)
【八・四〇】物語(東京)宮本武藏(十三)吉川英治原作 徳川夢聲
【九・二九】九・四〇時報(東京)
【九・四一】特別講演(臺北)時局と女子教育に就て…臺北第一高等女學校長
【一〇・〇〇】海外ニユース、公示市況ニユース、新聞社提供ニユース、時局、明日の放送番組發表

講演(京七・四〇) 經濟學博士 本庄榮治郎

◇維新前の大陸經營思想

江戸時代の中期以後、ロシア勢力の東漸に伴ひ識者の注意は蝦夷に集中したが單に北方のみならず一般に大陸への進出發展の理想を說く者が生ずるに至つた。この大陸發展論者中最も有名なのは本多利明と佐藤信淵であつて利明はカムチヤツカよりアメリカ島嶼を經略すべきことを說き信淵は「防海策」及「混同秘策」に於て、北方支那經略と南方諸邦の經略を說いた。そのほかペリー來航後、吉田松陰、橋本左内、山田方谷、眞木保臣、平野國臣等もそれぞれ獨自の立場から或は日露同盟を提唱し、或は朝鮮、支那、滿洲を皇化に浴せしむべきことを說くなど、それぞれ愛國の至情より出て信ずる所を敢然論議した、意氣誠に壯と云ふべくその說を味ふべきであらうと思ふ

連續講談(東京八・〇〇) 寛永三馬術 大島伯鶴

越前宰相忠直公の從弟に當る尾張大納言家より曲垣と名付ける一世にも恐ろしい荒馬を贈られたが誰もこれを乘りこなす者もなく馬役も手を焼いてゐた。剛毅な忠直公は氣を立たせられ家中の者に乘御を命じるが悍馬は遂に狂ひ出し馬場の中を荒れ廻り多數の負傷者を出したが之を取りおさへる者がない。これを仲間部屋で看守をしてゐた度々平が聞き和田平の平九郎を世に出す機會が到來したと喜びて馬場へ飛び出し早速悍馬を取り押へ忠直公の御前で馬術の秘技をお目にかけたので殿樣は度々平を御前に召され「そちは天下の名人だな」とお褒めの言葉を賜はつた。この時度々平は己こそばかり和田平こと實は曲垣平九郎と云ふ馬術の大名人が御當家に仲間をしてゐる事を申述べ爰に曲垣は千石を以て越前家へ仕官すると云ふ事になるのである。さて此の度々平と云ふ人も唯者ではなく後に向井左近將監の家來向井藏人と云ふ馬術家であつた事が判り平九郎と共に越前家へ身を寄せる事になり兄弟の縁を結び宇都宮の城主奧平大膳太夫の臣武藤市兵衞との馬術くらべの一席は又明晩

連續物語(東京八・四〇) 宮本武藏(十三) 徳川夢聲

笠置山中、諸戸の柳生谷、この山間の清明な山市の城中に、住民のお館と仰ぐ大きな住居がある。このお館は地方四箇の庄を自分達の郷士として愛護し、關ケ原の役の後、世が極度に亂れた時も住民をして決して去就に迷はせるやうなことはなかつた。今、柳生の里には劍豪柳生石舟齋が名も石舟齋と改めて城から隱居して山莊に隱れて悠々閑日月を送つてゐた。宮本武藏がここの地を踏んだのは般若野の再擧から十日ほど後であつた。武藏は城太郎を連れてこの地を踏んでまづ氣づいたのはこの地方は兵火に荒らされた跡もなく、領主も良民も富んで飢えのないことだつた。小さな旅籠に宿つて武藏は、柳生家の大祖石舟齋宗嚴と立合つてみたいとしきりに希つた。どうせぶつかるならば、この一國で大柳生の名をすべてが死か――彼の眞の望みはそれだつた。しかし、これは武藏としては大それた野望といはざるを得ないので無謀のそしりは免れないものだつた。だが、この野望の山莊には、かのお通が身を寄せてゐた。お通は、ふとしたことから柳生家の用人庄田喜左衞門と知り合ひ、無聊な石舟齋に笛の一曲を聞かせてずつと身を寄せてゐたのであつた。彼女の笛がひどく石舟齋の氣に入つたので、お通がお暇をと乞うてもまあ少しをつて貰ひたいと中々離さないのである。かかることとは露知らず宮本武藏は城太郎に手紙を持たせて試合を申込んだ。柳生の道場からは庄田の名をもつて武藏を招いた。武藏は定刻に出頭した。番士は彼を待ち受けて城内に住む子弟に劍學を授ける講堂新陰堂へと案内された宮本武藏を待ち受けた運命は雨であらうか將風であらうか

朝の修養(京七・二〇) 自力更生 柴田謙堂

先づ自力と他力との關係について說き、自力の必要なる所以を述べ次に自力の發動を妨げるものとして惰、依頼心、因習の力の三者を擧げてこれを解說し、最後に今や吾國は未曾有の非常時に際會し吾人は重任過運、舊來の陋習を一洗して國民生活上に新生面を開かねばならない。これにつき宣言なる例話、格言等を加へて右の要旨を明かにしたい

手紙の書き方

學校を卒業しても滿足な手紙も書けぬとはヨク聞く事である。實に手紙下手程恥な事は無い。自分が思つてる事も充分先方に表はせず遂に義理を缺いたり先方の感情を害したりして思はぬ恥をかく事がある。今度東京市杉並區下高井戸一ノ四〇東京書院で發行された文學士落合先生著「實用新體手紙百科辭典」と云ふ本は是等の缺陷をおぎなつて誰でもスグに役立つて思ひのままにスラ〳〵と書けると云ふ非常に重寶な本で此一冊あれば恥しくない手紙文學家になれ他人に手紙を書いて貰ふ心配もいらず大威張で人のものも書ける樣になる。

内容は「文語文」「商業文」「暑中」「寒中」「病氣見舞文」「年賀」「祝賀文」「慶弔文」「照會」「催促」「註文」「弔慰文」「男女交際文」「就職の手紙」「履歴書の書方」其他八十章にわたり判り易く一々實例について書いてあります。

同書は定價一圓七十錢だが僅か一圓で特賣してゐる東京書院へハガキで申込めば代金は着本拂で急送する筈である。

簿記のつけ方

簿記のつけ方は左程難しいものではない。たとへ小學卒業だけの學力でも獨學で完全に簿記のつけ方は覺えられる。

こんど東京市杉並區下高井戸一ノ四〇東京書院から發賣せられた「すぐ活用出來る正しい商業簿記講義」といふ書物は、その名の如く正しく簿記を覺えるには最適なもので同書には帳簿記入の心得から現金出納のつけ方、商品仕入、賣上元帳、仕分帳、日記帳等のつけ方から決算法、帳簿の作り方等各々實例を示して詳しくいち〳〵手をとつて教へる如く記してある。

因に同書は定價一圓五十錢のところ特に今回に限り特價一圓で頒布してゐるが希望者は前記東京書院へ直接ハガキで申込むとすぐ送本してくれる。

祝辭、挨拶と弔祭、演說

雄辯の時代來る公務者が意見を發表して大衆の支持を受け實業家が組合や會社の席にテーブルスピーチをやるのも諸君が卒業式入退營の挨拶も皆雄辯が必要になつて來てゐる。然るに自分の意見一つとして發表出來ず述さねばならぬ式辭、挨拶もろくすつぽ出來ない人はこの生存競爭の激しい世の中で人の上に立つはおろか自分を保つ事も出來ない。雄辯家となるにはむづかしいかといふに、唖でない限り誰でも練習さへすれば明日からでも上手になれる。今度東京市杉並區下高井戸一ノ四〇東京書院より「祝辭挨拶弔祭演說」といふ菊判二百十頁の指導書が出たがこの本につくとどんな下手な人でもメキ〳〵と雄辯家になれる。どんな場所や機會にでも直ぐ役に立つ樣に有名な式辭挨拶、祝辭弔祭の草稿を載せてあるので之一冊あれば決して間誤付かず何時も拍手喝采は大請合であるが定價一圓五十錢のもの特價一圓で目下發賣中だから希望者は早速註文せられよ。同社では代金は着本拂で送付してくれる。

珠算の覺え方

某大實業家の述懐に「折角讀み書きが上手でも珠算が下手なので採用せぬ事が屢々ある」と。全く珠算の下手は活社會の敗北者なれば一生の損計りでなく他人の前で思はぬ恥をかく事がある。東京市杉並區下高井戸一ノ四〇東京書院から發賣された「速成獨習正しい珠算の覺え方」を見るとどんな素人でもすぐ覺えられる樣に珠算の初歩から加減乘除諸等數、求積、歩合算、利息等詳細に方法を記してあつて本書によつて數時間規則だつた練習すると居ながらにして甲種商業學校卒業程度の珠算ならどんな難しい計算でも至極簡單に最も早く、しかも正確に計上出來るといふので商店員會社銀行員から大歡迎されてゐる。同書は定價一圓八十錢の處特價一圓で前記東京書院で一般に頒布してゐるから希望者はハガキで申込むと代金は着本拂ひで送本してくれます。

正しい言葉の使ひ方

イザ「正しい言葉の使ひ方」をせねばならぬ場合に直面すると、誰でもヘタと行詰る。結婚の披露の宴に御祝詞をと招待され、誰殿堂々と出席、さて愈々――新郎新婦や双方の親や親戚の者に如何な挨拶をして好いか解らない。まさか誰にも「御目出度う」許り繰り返すだけでは己れの無能を廣告する樣なもので、好い笑ひ者である。新築祝や出産祝、入營入學、開店開業、火事や病氣見舞、四季折々の挨拶など、誰でもチヤンと心得てゐる樣で、サテ仲々六ケ敷い、殊に式や御通夜の挨拶に至つては、大ていの人が口の中でゴニヤ〳〵誤り魔化すを言つてペコンと頭を下げて引下がると云つた有樣で誠に不體裁、男の恥である。と云つてもこれ許りは作法として一定の型があるのだから解らない。こんな事を即座に解決するには、今度東京市杉並區下高井戸一ノ四〇東京書院から發行された「正しい言葉の使ひ方」と云ふ本を一寸御利用下さい。如何なる場合にも鮮かな挨拶が出來て、なる程心得のある人は違つたものだと儼かな事で人に感心される。「正しい言葉の使ひ方」は定價一圓五十錢だが僅か一圓で特賣して居る。東京書院へハガキで申込めば代金着本拂で急送する筈である

圖解 かくし藝

社交世渡り上手に

宴會には必ず餘興がつきもので他の人々が自慢の隱し藝で盛んに喝采されて居るのに自分一人が藝の一つも出來ない事は淋しい、誰でも何か一つや二つは習得しなくてはならない。今度發行の人達をアツト驚かすかくし藝と手品を數百種公開した「圖解かくし藝」を東京市杉並區下高井戸一ノ四〇東京書院で特價一圓で發賣中だがハガキで同社へ申込めば着本拂ひでスグ送本するとの事。

濕布にエキホス

適應症

感冒、肺炎
肋膜炎、腹膜炎
扁桃腺炎、中耳炎
神經痛、ロイマチス
打撲痛、捻挫
齒痛、火傷、凍傷

右は孰れもエキホスの好適症にしてエキホスを塗布すれば特有の鎮痛と保溫の兩作用により速かに炎症を去り疼痛を輕減し熱を下降せしめ頗る爽快の感を與ふ。

結核性肋膜炎、腹膜炎、淋巴腺腫(瘰癧)等にはエキホス姉妹品たるグアヤコールエキホスの使用に依り效果一層顯著なり

右兩品共に用法簡便にして一回の塗布よく長時間效力を持續す。

包裝

エキホス 一〇〇瓦 二五〇瓦 五〇〇瓦 二瓩
グアヤコールエキホス 一〇〇瓦 二五〇瓦 五〇〇瓦

信用ある藥店にはエキホスを販賣す

發賣元 株式會社 武田長兵衞商店
株式會社 塩野義商店
製造元 二巴合名會社 大阪市東區道修町

A―5013

二千六百年記念に 新竹州で大造林
協力者へ記念狀を贈る

【新竹電話】林業報國を誇る新竹州では今次事變勃發以來、夥しい數量のタンニン資材や木炭の供出をなし來り林業報國の實を擧げ來つたが此の反面永年蓄積された民有林は漸次伐採されたので之が資源の増殖確保を計ることは刻下の急務とされるに至つた、茲に於て州當局では森林資源の増殖國土保安の見地より民に民有林の指導計畫を攻究し皇紀二千六百年の意義深き年に當り一大造林運動を興すべく十五年度の豫算に對策が織り込まれたのであるが尚更に林業組合聯合會をして無慮二千餘甲の造林用相思樹種子を無償配付することとし更に各街庄に夫々交付金を給へ急傾斜地に對する農作物の侵入に對處せんとしてゐる、尚本年造林を實行した者に對しては皇紀二千六百年記念造林實行者として記念狀を贈り州の造林獎勵計畫に協力せる意志に酬いることになつて居り、此の意義深い造林計畫に揃つて參加實行方を要望されてゐる

植林週間實施
各種苗木は無償で配布

【新竹電話】新竹州では毎年二月十一日の紀元節を中心とする前後一週間を愛林週間と定め造林思想の普及宣傳や造林の實行運動に全力を傾注してゐるが、本年は皇紀二千六百年を記念し特に左の如く盛大に各種行事を實行することとなつた

一、苗圃木炭品評會褒賞授與式 二月八日苗栗小學校にて開催出品點數苗圃三十二點、木炭八十點に達する盛況である

二、木炭陳列 八日苗栗郡公會堂に出品木炭八十點を陳列し、一般の參觀に供する

三、民林業獎勵團體會 林業功績者たる良民約五十名參列の上民林業振興に對する懇談會を開催し貴重なる意見の開陳を求め、將來の林業指導獎勵に資すると共に造林思想の鼓吹に努む

四、林業活動寫眞會開催 八日午後七時半より苗栗街に於て開催

五、林業視察旅行 苗栗郡の篤林家の苗圃及造林地その他の視察旅行をなす

六、紀念植樹用苗木配付 二月十日新竹市に於て記念植樹用の苗木を無償配布の豫定であり、この苗木は新竹州林業試驗場で永年苦心養成せるもので、總數三万本、品種二十八種

七、印刷物配布 一般に宣傳用印刷物を配布する

兩婦人會合同打合

【高雄電話】愛婦高雄州支部と赤十字同支部合同打合會は五日午前十時より州會議室に開催、愛婦支部長赤堀知事夫人同副支部長江藤內務部長、加藤庶務部長の兩夫人、中村一道氏夫人を初め土光地方課長、由利主事等南支部幹部出席の下に左記項目に關し協議を遂げ同三時散會した

協議事項△皇軍慰問袋募集に關する件△昭和十四年度會費徵收に關する件△同年度會員募集に關する件△分會分區役員任命に關する件△分會員總會開催に關する件△銃後與國家族強化に關する件（以上愛婦關係）△社員增募に關する件△年醵金徵收に關する件△社員章に關する件△救護看護婦生徒募集に關する件（以上赤十字關係）

米穀會社專務留置

苗栗米穀合同株式會社專務某は米の高賣りで先日經濟警察にあげられそのまま留置されたが成行き注目されてゐる

慰問袋は銃後の務め
南投愛婦分會で募集中

支那事變勃發以來忠勇無比なる我が皇軍へ慰問袋を台中州南投街分區愛國婦人會では度々贈り其の金額二千三百五十一円六錢に上る由で銃後婦人報國の務めを遺憾なく發揮してゐるが今回更に種々計畫を樹て慰問袋の調製をなすべく去る四日より分區會員が數班に分れ基金の募集に乘出した

その趣意書の一節に曰く"我が皇軍將士が君國の爲めに身命を鴻毛の輕きに比し凡ゆる困苦缺乏を克服して陸に海に空に奮戰力闘して抗敵粉碎、良民宣撫其の勞苦の程は到底筆舌では之を現はし得ず誠に感謝感激の外はない皇軍將士の御勞苦を想ひ赫々たる武功に感謝する赤心を以て何卒應分の醵金をなし下さる樣慫慂して止まざる次第である"

銃後に居る街民は此の趣旨を諒し又婦人會員の赤心を汲み一段の協力を要望されてゐる

優良青年團査閱

【東港電話】高雄州聯合青年團では州下各郡聯合青年團の査閱を行ふが東港郡聯合青年團として八日午前十時より佳冬公學校に於て男女青年團の査閱を行ふ事になつたが、査閱官は若菜州聯合副團長、前谷、吉喜、田代三理事である

苓雅寮郵便局 八月迄に竣工

【高雄電話】高雄市軍工業地帶の活況に伴つて市內苓雅寮方面の人口增加著しいものあるに鑑み遞信部では苓雅寮公館に三等郵便局の新設を要望計畫中であつたが、愈々決定し既に百二十坪の土地買收に取掛つて居る、これが敷地費用は買收費並に建築費併せて二万円であるが內一万円は附近有志から寄附を仰ぐ事となつて居り本年八月迄には竣工の豫定である

大楓子樹、新營で結實
みごと自給自足に黎明

【台南電話】本島では結實せぬと學界から烙印されてゐた大楓子樹を苦心栽培の結果見事結實に成功し一躍名を擧げた台南州新營郡台灣製糖の竹子門苗圃を見學すべく製糖本社の新營街より凡そ三千キロの地點にある此の農場は文字通り森雅の地で會社の社宅を以て一小部落を形造つてゐる

—◇—

附近の廣漠たる山野には南北の植物園でも見られぬ珍稀な熱帶植物が繁茂してをり恰も南洋に遊ぶかの觀がある、場長の石黑氏の案內で熱帶樹で繁栽せる地域や大小の熱帶樹を縫つて見學したが種類が餘り多に亙つてゐるのでこの項では省くこととして同園の大楓子樹のその後の生育狀態に就いて少しく述べて見る、この大楓子樹は植物學上からいへば樹科に屬し灌木で樹高二米が普通である、昭和七年五月陳平出張所技師刈米達夫博士の手を經て入手し試植以來その後も數回に亙つて種實を購入して播種したが發芽の步留は好成績で現在は既に二百本の成木に成功してをり昨年結實したものはその二十分の一の六本にしか過ぎない

—◇—

然しこれは最初刈米博士の推奨に依つて試植したもののみであるのでそれ以後に於ける種實のものは本年中には八分通り結實する見込みであるといふ、而して昨年結實した大楓子樹の果實の採取數量は一本から二石位採れたがこれは一顆の果肉の中に平均三十個の種子を含有してをるので一本に約三百顆位

この種子は不正形で四角、五角、六角と種々樣々であるが發芽は總體的に良く四十日の日數で完全に發芽し六年乃至七年目には結實するが此の農場の實地報告に依つて立證された、尚同農場ではこの大楓子樹の重要性と原液の輸入防遏の見地から栽培地域の擴張を圖ると共に中、南部の一般農家にも勵獎し行く〱は自給自足の域に達せしめんと企圖してゐるが、その前途に對する農業報國の實は期して俟つべきものがある

懲役十月求刑

【台中電話】既報波切長二郎に係る藥物上横領被告事件の第二回公判は六日午後一時より台中地方法院にて二反田裁判長係、池田檢察官關與の下に開廷、檢察官の論告に始まり被告は惜しい人物であるがその性格が獨斷專行のため斯かる問題を惹起した事は遺憾であるが官吏の地位を以てする事は社會に及ぼす影響大なるものあり依て懲役十月に處せられたいとの求刑あつて新村、加賀兩弁護人の無罪又は執行猶豫の恩典を仰ぎたいとの弁論あつて同三時過閉廷した、言渡は來る十六日である

旗魚、鮪大豐漁
嘉南丸から嬉しい便り

【台南電話】昨年十二月二十八日漁場調查のため南海に出漁の州水產試驗船嘉南丸は一月二十六日根據地を出港、第一回カジキ延繩漁業試驗を開始、六日間操業後二日同船荒木技手より入電があつたが成績は良好で、カジキ四十尾、鮪三十九尾、鰹十二尾を漁獲、又台南街漁業組合外百七十八尾を漁獲し次第に好漁に向ひつつあるとの事であった

池田出張所長着任

【基隆電話】遞信部高雄出張所長吉田氏は今回臺北本局庶務課に榮轉六日午前九時官民多數の見送りを受け高雄丸で赴任、後任池田熊治氏は同六日着任挨拶廻りをなした

勤續壯丁表彰

台中州員林郡下壯丁永年勤續者表彰者は次の通り

▲二十年以上勤續者 蕭金聲（社頭團長）許万枝（大村副團長）林海（埔子腳壯丁）趙阿君（員林副團長）周章水（內碍壯丁）

▲十五年以上勤續者 謝金聲（坡心團長）游存福（員林副團長）王神（溪化池副團長）陳通（埔子腳副團長）陳清溪（埔子腳副團長）陳存長（埔子）王順榮（埔子腳副團長）陳炎得（埔子腳壯丁）陳寅（埔子腳副團長）陳石宗（埔子腳壯丁）陳万登（許厝寮副團長）蕭阿旺許厝寮壯丁）吳宗水（大村壯丁）張華（社頭副團長）吳與庚（社頭壯丁）頭集（埔鹽壯丁）顏秀茂（埔鹽副團長）蕭前文（內碍壯丁）陳旭周分三（內碍壯丁）

白米商組强化

【台中電話】台中市白米商組合では米の配給を一層円滑ならしむべく六日台中署經濟係の指示を仰ぎ從來の規約の一部に改正を加へ同組合に當分一万二千円の買附資金を常備し市內籾摺業者をして地元は勿論他所より籾の買入を爲さしめ搗米はこれを現在六十八軒の組合員各軒取引の實績を基準として配給高を決め以て米の偏在を嚴重防止すると共に米配給の完璧を圖るため來る□日臨時總會を開催するがこれが實現の曉は飯米不安を解消するものと市民注視の的となつてゐる

舊正せば處罰
臺南署で徹底的に取締る

【台南電話】台南署では八日の舊正に際し時局下にかける消費節約及び米飯擴充の諸見地より延いては皇民化運動の促進徹底を圖るため過般保甲會議を招集して舊正廢止の趣旨を敷明したが五日三宅署長が市內各消費市場を視察した結果未だ徹底せざる感があるので門飾、金銀紙燒却廢止賭博及び之が類似行為の禁止、御年玉として子供に金錢を與へざる事、商店は常態通り營業をなすこと等勵行事項を印刷したビラ二万枚を管下各保甲民に頒布することになり六日午後壯丁團を動員して夫々配布せしめたが違反行為者は處罰する筈である

高雄に一偉觀
州廳前に大橋
紀元節から片側だけ開通

【高雄電話】工費四十万円餘を投じ、昭和十二年十二月起工された高雄市州廳前のゲリバアー式鉄筋コンクリートの大橋は昨十四年十月には竣工する豫定であつたが、諸材料の不足を來し十五年度に持越されたがこの程工事も順調に進み橋臺全部完成し橋體も八分通り出來上つたので來る十一日の二千六百年紀元節の佳節を卜し片側の一般交通開始を許す事となり十日午前十一時工事現場に於て修祓式を擧行するが州廳、市役所、商工獎勵館を結ぶこれが大橋の完成は躍進高雄に一段の偉觀を加ふるものである、尚三月中に全部完成する見込である

臺南で珠算競技

【台南電話】台南商業專修學校主催の第十七回珠算競技大會は既報の如く四日午後一時市公會堂に於て開催されたが成績は左の通り

△一般の部（二等以下略）
掛算 孫 殿 焜（三井支店）
割算 同 右（同）
見取 陳 世 源（臺中彰銀）
讀上 周 所 財（商船）
傳票 高木 涵子（臺北遞信部）

△中等學校の部
掛算 吳 福 基（商專）
割算 陳 万 益（同）
見取 王 俊 雄（同）
傳票 許 炎 山（同）

△小公學校の部
掛算 呂 堯 福（寶公）
割算 黃 仲 垛（同）
見取 李氏金葉（明治公）
讀上 杜 存 信（安平公）

△綜合競技
一般 薛 玉 波（州商業會）
中等 陳 万 益（商專）

△團體競技
一 寶公
二 安平公

カード階級へ施米
永靖庄魏忠氏の美擧

台中州員林郡永靖庄の魏忠氏は平素カード階級への同情が頗る深く年々巨額の浄財を永靖庄方面委員助成會へ寄附して來たが、今回更に同庄管內の窮者へ溫かい救護の手を伸ばして白米七石二斗を前記助成會を通じて百四十四名のカード階級へ施米した

斗六郡警官異動

【斗六電話】斗六郡警察課では深澤課長赴任後第一回の郡下警官大異動を斷行し、大いに事務の刷新を圖ることとなつた

原巡査 刺桐派出所勤務を命ず 近藤巡査 內勤會計を命ず 河部巡査 直轄勤務を命ず 上田巡査 同 岡田巡査 同 葉巡査 內勤勤務を命ず 土井巡査 司法係勤務を命ず 菊地部長 經濟保安係兼務を命ず 石榴班派出所勤務を命ず 橋本巡査 崁頭厝派出所勤務を命ず 愛甲巡査 斗南派出所勤務を命ず 荻野巡査 大埤派出所勤務を命ず 古庄巡査 衛生係勤務を命ず 時安巡査 警務係勤務を命ず 見良津巡査 內林派出所勤務を命ず 岩隈巡査 刺桐派出所勤務を命ず 濱崎巡査 竹圍子派出所勤務を命ず 邊見巡査 大湖底派出所勤務を命ず 洪巡査 戶口係勤務を命ず 瑞田巡査 斗南派出所勤務を命ず 吉田巡査 石榴班派出所勤務を命ず 王巡査 崁子腳派出所勤務を命ず 蘇巡査 直轄取締を命ず 後藤巡査 保安經濟係勤務を命ず 木下巡査 古坑派出所勤務を命ず 植田巡査 溪邊厝派出所勤務を命ず

臺南州警察會議

【台南電話】台南州では九日午後一時より州會議室に於て第一回警察會議を招集するが、經濟保安課の獨立その他機構強化策に就き協議をなす筈

人事

△小笠原昌嗣氏（新任臺灣專賣局高雄支局長）北野一氏（新任國稅局高雄支局長）五日同道にて市內各方面に挨拶廻りした △山田竹三郎氏（新任彰化郡守）山本茂太郎氏（新任彰化郡）五日同道にて市內各方面に挨拶廻りした（高雄電話）△原吉太郎氏（元東港郡守）專務六日離高雄北 △戶水昇氏（拓務局）六日臺北（花蓮港電話）

鵝長嚴父告別式

【花蓮港電話】去る一月十七日朝鮮咸興市に於て逝去せる高原鵝長嚴父高原金治氏の遺骨は七日夕刻花蓮港に到着するが八日午後四時から本願寺に於て告別式を營む由

待望の官立病院（分院）
玉里街に新設
地方民は吉報に歡喜

【花蓮港電話】玉里郡下番地を除く人口三万の生命を左右してゐる醫療機關は加藤公醫の花蓮港へ轉出以來內地人としては富里庄に前田公醫一人で玉里街には陳、徐兩公醫の外本島人開業醫六名を數してゐるが地方民久しく待望の玉里市街地に官立病院設置は新年度より八万円の豫算を以て着手されることになり內定、內外科各一人宛の內地人醫師も任命されることになつたので地方民は歡喜してゐる

褒彰金を獻金

【高雄電話】高雄市旗後町料理屋愛月の酌婦愛奴、愛三の三名は過日の陸軍記念日に受與された褒彰金の一部を醵出、計二十三円を國防獻金にと五日高雄署に提出した

マ病防遏審査

【台南電話】既報—台南州下の昭和十四年度癩病防遏外部作業審査は既報の如く梁高督府局長、野田兩生課長、小野防疫係長等が審査官となり中旬より開始されるが審査日程左の通り決定を見た

十六日嘉義郡、十七日嘉義署、二十二日新營郡、二十三日新營署、二十七日北門郡、二十八日虎尾郡、二十九日北港郡、三月一日東石郡、四日北門郡、五日曾文郡、六日新化郡、七日新豐郡

琉球青年非常召集

【高雄電話】高雄州東港郡聯合青年團では時局下にかける青年の士氣を鼓舞せしめると共に國體訓練の徹底強化を圖る爲め四日午後一時琉球公學校校庭に於て琉球男女青年團の非常召集を行ひ同二時男子百三十名、女子五十名集合、平加團長指揮の下に點檢訓練をなし平岡郡部合團長の訓話を受けた後講評があつて同三時好成績裡に終了した

感心な少女

新竹州苗栗街苗栗二一九賴德慈氏の次女賴氏玉蘭（13）苗栗一公五年生は昭和十三年七月十四日登校途中一円札を拾得父兄に勿論學校に相談の上此の由を告げそのまま派出所に屆出たが此落し主もなく取得することになつたので我がものにあらずと直ちに國防獻金の手續を執り獻納した

◇…寒溪の山櫻…◇ 蘭陽の名所"寒溪の山櫻"は加減で昨今では七、八分程の見ごろとなり十一日頃から滿開に達する見込であるが、羅東同上の溪流に沿うて見物客も足繁く賑ひつつある（寫眞は（上）山櫻（下）同溪畔で憩ふ見物客）

ガランビ沖で捕鯨戰
大物三頭を射止めて凱歌

【高雄電話】本島唯一の捕鯨場たる高雄州恒春郡鵝鑾鼻沖合における捕鯨船は客臘二十五日第一太平丸及びレックス丸の二隻が現場に到着、鯨群來れと待受けて居たが去る一日先づ鵝鑾鼻沖で四十五尺四十二尺二頭の座頭鯨を捕獲し五日午後倉地に還つた入電に依れば又も五日午前一頭發見うち一頭を見事に捕獲し更に逃走中の一頭を目下追跡中である、茲に愈々最盛期に於ける捕鯨は活況を呈して來たので恒春郡當局にはこれが專任なる捕鯨作業を視るため日見堤に向つた

キャツサバ業統制
近く聯合組結成陳情か

【台中電話】キャツサバ產業が從來多の好況を招來して本島に於ける澱粉界に大なる役割を分擔するに至つたものの近時價格の下落に逢ひ之が打開策を攻究するは焦眉の急であるので業者はこの程會合を行つて一丸となり同業に沿ひ"台灣澱粉業聯合會"を組織し先づ原料の統制から製品の共販を目論み合理化を實現せんとする矢先、代行會社を組織せんとする方策が擡頭したと見られ業者の重大問題だとて八日台中州下を始め本島各地の業者が北上して其筋へ陳情することになつた

五千圓寄附
故杉本氏遺族が

【高雄電話】元高雄消防組長故杉本吉太郎氏遺族は來る十一日が同氏の第十三回忌に當るがこれに先立ち四日金五千円を州社會事業會に提供したが奇特な行為に當局は感激してゐる

部落振興研究

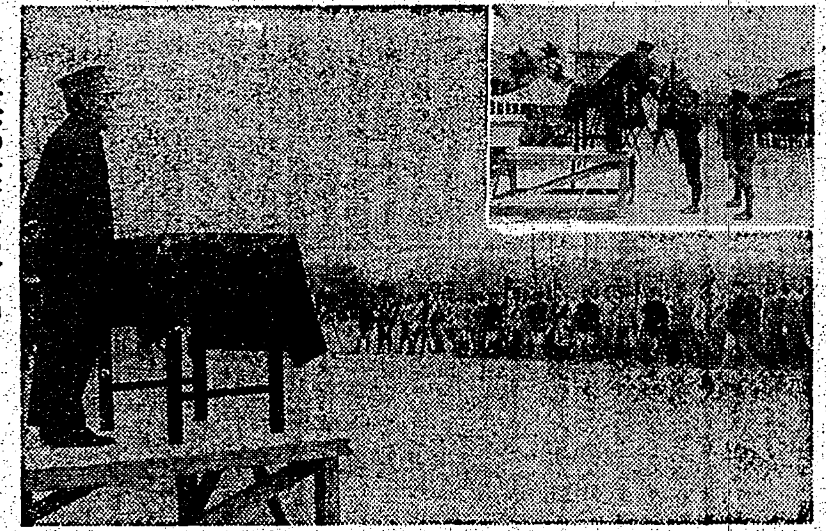
【台中電話】大屯郡主催の部落振興研究會は五日午前九時半より西屯庄上牛埔部落道場にて郡より□部落振興會長及び關係者約二百名參集の下に部落振興指導者に保甲會議と共に研究を行つて頗る盛大に閉會した

鄉軍後援會
旗山郡で結成さる

【旗山電話】旗山郡在鄉軍人會旗山分會後援會は客年九月二十五日打合會開催し其後諸般の事情で創立委員會を開催する事が出來得なかつたが、去る三日午後二時から旗山郡役所會議室に於て創立委員會を開催した、會長は田尻義氏に、副會長は見草氏で、理事は各街庄長及郡內各組合長に、顧問に米山郡守、白石州協議員、田原街助役を推薦し昭和十五、六の兩年度會費三万円の寄附募集をなし旗山分會に寄附する事となり午後五時散會した

臺東防空訓練
六日から三日間實施

【台東電話】台東廳下一円の第二種防空訓練は六日正午から八日正午迄三日間行はれるが、各地では訓練の万全を期するため警戒して一時までに防火用水、砂を準備しその他隣組に於ける各家庭では午前十正午から警戒管制に入つた、訓練要項は三日間とも防空監視、警報傳達、燈火管制、防火、防毒、交通整理、救護、工作、配給の十種目である



員林郡壯丁團檢閱 寫眞は堀井保安課長の訓示、（上）は永靖團に優勝旗授與

御神火を迎ふ

屏東 【屏東電話】皇紀二千六百年の意義深き紀元節に本社が送る未曾有の新企劃、御神火奉戴繼走は時局柄多大の感動を與へ大屏東市民の歡迎する屏東神社への奉納を目前にして待つて居り、市當局では當市青年團員を總動員して繼走への萬遺漏なきを期するやう目下着々準備を進めてゐる、御神火の屏東到着は大體十二日午後になるものと豫想され、屏東第一を誇る下淡水溪大鐵橋の中間で鳳山郡青年團より御神火を受け繼ぎそれより東進して阿猴を通過右折して屏東驛前に出でそれより左折して山陽ホテル前を右折して屏東會館前を左折し屏東神社前より參道に入り神社に奉納する豫定、同神社前は出來る限り沿道に奉迎されたいと

羅東 【羅東電話】羅東郡では本社主催の意義ある皇紀二千六百年の御神火奉迎に當り羅東神社に奉納する計畫を樹立し十一日午後九時半青年團員特別繼走奉仕隊を總出して奉迎式を擧行後、沿道には郡下青年團員が整列して恭しく迎へて同十一時羅東神社着、十二日午前九時各官民、有力者、青年團員、小公學校兒童參列の下に嚴かな奉迎式を擧行し奉迎を行ふことになつた

臺東 【台東電話】本社主催御神火奉迎に各方面に多大な感激を與へたが台東には花蓮港から台東線列車に依つて奉送され十三日午前七時十分台東驛着、御神火は台東青年學校生徒に依り擁持されて市內を一巡し午前七時四十分頃台東神社に御着、一同の大祓の後奉納されて奉迎祭が執行される、參仕者代表、參列者代表の玉串奉奠なすことになつてゐるが、當日は御神火を各家庭に奉迎を許されることになつたので希望者は所轄所に申込殺到してゐる、各家庭の奉迎者は松明若くは提灯を持參されたき由を希望してゐる、同奉迎式には各方面から多數の參列者を豫想されてゐる

味噌も醬油も造る
農村青年に指導講習

【嘉義電話】總督府主催第一回農村青年職業指導講習會は四日午後二時より嘉義農林學校講堂に於て開會式を擧行、十日まで同校を會場として目下講習中であるが講習員は台中、台南、高雄三州下の中堅青年五十名であり講師は湖川府技師、岩本同校教諭、田村農林學校長、池渕、賀島台南州技師で百般の行事を指導してゐる、因に今回の講習會は從來の如き農事の修養と云ふのみに止まらず實際に自作農の糧に於ける必需品たる味噌、醬油の釀造から藁細工、ケチャップ等加工に力を注いで居り講習員も非常な意氣込みであるがこれらが終了の曉は各地に歸つて實行を擧げるものと大いに期待されて居る

鄉軍慰靈祭

【官田電話】官田鄉軍分會では四日午前七時官田神社に參拜して國威宣揚武運長久を祈願し同九時半から公園內忠魂碑前で殉國勇士の慰靈祭を執行終つて公會堂に於て總會に移り分會長式辭、勅語奉讀、後參會者會計を報告、次いで官田警察、壯丁團等より夫々觀察を述べて正午過ぎ終了、引續き野々木氏は「國家總力戰下に於ける在郷軍人の覺悟」と題し時局に即し有益なる講話をなし多大の感銘を與へ、それより懇親會を催し盛會裡に午後三時散會した

優良部落審査

【台中電話】台中州にては二千六百年記念事業の一として優良部落振興會を表彰すべく豫て各郡に於て舉民精神振興の實行、時局認識國語普及、生活改善、產業獎勵の事績を表彰せる左記十二部落に對し更に六日から州當局員を以て審査の上一、二、三等を決定十一日の佳節を卜し表彰式を執行すると

大屯郡、東勢郡、大甲郡、南投郡、新高郡、竹山郡、彰化市、員林郡、北斗郡[illegible]

旗山に保甲事務所
一萬三千圓で建設

【旗山電話】旗山街保甲事務所は旗山街合同保甲多年の懸案となつてゐたが旗山街協議會の諮問を經て一月二十日の保甲會議で建設を決議した、工費一萬三千円で[illegible]

永靖團優勝
員林壯丁團檢閱

台中州員林郡下における本年度壯丁團檢閱は四日午前八時より員林公學校校庭にて田中郡守、本田警察課長、州より警務部長代理廣井保安課長、坂手保安係長外官民多數臨席の下に郡下十九團が參集して擧行、定刻先づ國旗掲揚、宮城遙拜、出征軍人の武運長久並に戰歿將士の英靈に默禱、壯丁團歌合唱、優勝旗返納あつて各團毎に檢閱をなし、終つて成績發表、本田警察課長の講評後、永靖團[illegible]

コロイド 銀を內服する… ▽淋疾△の新療法！

一八九二年ネーゲリによつて強大な殺菌消毒力を發見された「銀」は淋菌殺滅を主眼とする治淋に實用されるまでは外用剤として廣汎に發揮する事は困難であつた。即ち殺菌劑銀と鎮痛利尿劑白檀油の相乘結合內服化によるオルガノゾルサンタル油は、新界待望の深奥性殺菌効果を有し獨得の循環作用を營み、特に慢性及び女子淋疾治療に適切で賞讃されてゐる。目下ペロールの名稱にて東京神田區岩治町大木合名會社（電話東京五四〇番）より發賣されてゐる。
然るに京都帝大化學研究所に於て金屬を油脂に分散する世界的特許—金屬オルガノゾル法が發明されるや、茲に銀の完全內服化が達成された。
無代進呈 「淋疾とその療法」七十頁の新冊子を葉書ハガキで發賣元へ申込あれ

萬なかだち
生徒募集 土木測量學校
店員採用 男女十八歲迄
菓子職人
食堂男女給仕人
旅館女中
女中入用
廣東行
廣東行
婦人
結婚調
讓店
貸家
電話
電話高價買入たし 共信社 電七七六四

ノオシン アスピリン 感冒 頭痛 神經痛 胃痛 園俵優秀

關西に御旅行の節は是非！ 新裝御客室六十餘 北大阪ホテル 大阪驛南梅田交叉點西 御泊 一円 三円 電話北 五五四四 五五九八七六

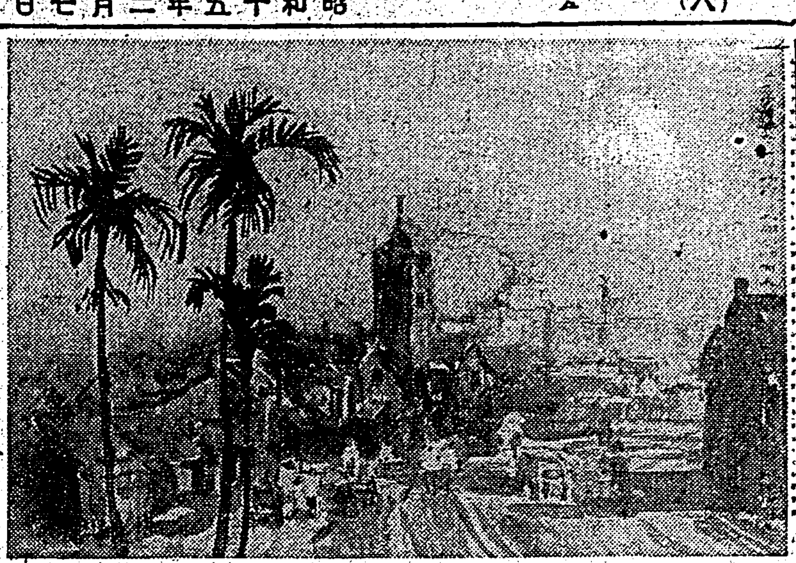
おやつにビスコ 慈母の味 偏食を補ひ グンぐ伸ばすヴィタミンを含む 株式會社グリコ（東京・大阪）

臺北近郊 ハイキングコース（定價金壹圓） 發行所 臺灣日日新報社商事課

東京無線技術學校 校長 陸軍中將 井上一次 入學願書受付開始 東京市神田區萬世橋 校外生部

ウヱル萬年筆 どんなペンでも書ければ良いではには立ちません 非常時のお役 實用型 一円五〇以上

電機學校 東京市神田區錦町二丁目



黄昏　藍蔭鼎作

六日より十一日まで、市内榮町教育會館にて個展開催中

抗日紀念碑

従軍詩日記（九）

時雨音羽

廣東市の郊外に、抗日紀念碑（今は破壞されて仕舞つたかも知れないが）といふのがある。碑へは自動車道が出來て居り、巴里の凱旋門を小さくしたやうな門があつて、夫をくぐつて二丁の處に大理石を積あげた碑の台座と扁額があり、甚だ大規模なもので、碑の高さも、百數十フイトもある。大きな石塔で、抗日の文句が書いてある。十九路軍の蔡廷鍇や、其他の抗日派が、丁風を鳴らして建てたものらしいが、その執拗な宣傳方法には、いささか呆れ、腹が立つた。

この巨大な碑の建設の為には、一體どれぐらゐの日數と人數と、費用がかかつた事だらうか？これだけの費用があれば、相當な仕事が出來る筈である。これが忠魂碑や忠烈碑などなら、[illegible]と、敢て問ふ處ではないが、たかが彼等の御都合主義に拠る、宣傳ではないか、市では貧民を救ふ金にも窮してゐるのに、市民はこんな無駄な費用を負擔させられてゐる。

──と、此處まで考へて、僕はぎよつとした。彼等抗日派が、如何に〝抗日救國〟といふ事を道具にして、善良な民衆に、その概念の數々を植つけたかといふことである。

目に文字のない者でも、この實物教育には、考へざるを得まい。碑を仰ぐ如くに立つこの記念碑を朝夕見て、善良なる民衆は、市民は、これが一部當政者の、政策に拠るものだとは、必しも思はないだらう。

僕は砲の跡もあるが、一度や二度で崩れるやうな仕組ではない。破るものは一寸も早く、除去さるべきものだが、斯んな處にも、彼等抗日派の、巧妙な宣傳が、働いてゐるのだ。抗日紀念碑から、程近い處に、七十二烈士の墓といふのがある。石を多角形に積みあげた、西洋臭い感じのする、墓といふよりは寧ろ、低い塔といつた風なものだが、其處までの道は、ダラダラ坂で、大理石が敷きつめてあり、夫に當る反射光線が、目に痛かつた。墓は樹木に包まれてゐて、眺望もなかなかよろしい。これが宣統三年の春に、時の廣東總督張鳴岐を殺して、廣東を一挙に占領しやうとした、百餘名の革命黨員の、犠牲者の墓だといふから、流石廣東ではある。この時の首領は、黄興といふ人だつたが、折角の總督は、輕業師のやうに、綱で（これが黄花崗である）樓上から逃れ、黨員の大部分をやられた首領は、夜になるのを待つて、香港へドロンしたといふ。

三形ピラミツト型に、石を積んだ中央部には、以前自由の女神像が立つてゐたさうだが、僕等の見た時は、夫が足もとから、吹き飛ばされて、傍の溝に、首と手とが轉がつてゐた。

〝浩氣長存〟の四文字が、伸び伸びと、刻りつけてある、篆文の筆である。

墓へ上る道の途中には、池を造つたり、石橋を掛けたり、相當の費用をかけてある。南洋の華僑の醵金だといふ。

中山大学は、郊外の郊外といつた處にある。敗殘兵が出さうな山道のやうな處を、車が走る。

中山大学と書かれたアーチが、綠樹の中に、寂しさうに立つてゐる。夫をくぐつてからまたしばらく、曲りくねつた道をゆく、すると大きな池をへだてて、様々な建物が目につく。此の大学は、南支でも稀な大規模なもので、構内の道を延長すると、三里以上あるといふ。

今は〇〇になつてゐる。これも華僑の醵出によるものだといふが、建ち何の音樂堂か、頗る大きいのが、建ちかけたままで、取り殘されてゐた。

水牛がゐる。子供達にもよく懐いて、農家には無くてはならない役をつとめる。暑いものだから、水の中へもぐつてゐるが、夫は水の豐富な處のことで、水の無い處では、泥を掻きわけて、泥の中に埋まつてゐる。灰色の體には、蠅が黒く密集して、可愛相だ。

馬をひいた兵隊さんが、馬糧の干草を、車につんで、ゾロゾロと、細く長く續つてゆく。ゾロゾロと。兵の背中は、眼が汗の為に、白く粉を噴いてゐる。

馬子連のやうに、唄もなければ話もないこの一隊は、まるでサイレント映畫を見るやうだ。其處に響くものは、首を垂れながら進む馬の足音と、車の轍の幽を嚙むやうな音だけである。戰はざる兵隊無言の行進！、黙々と續き、黙々と續く。銃はある。そして劍もある。しかし、彼等は、戰はぬ兵隊なのである。胸に烈々の戰鬪意識を燃やし、前線遙かに友軍の銃声をききながら、突貫の声もなく、しかも重大な使命を積んで、夜となく晝となく、黙々と進む兵隊！

たそがれの軍馬

ゆけど進めど
涯もない
知らぬ野の涯
山の途
彈丸をきらすな
遅れるな

重い任務を
積む車
〃
吹き吹きすさぶ
頭髪に
目口もあかず
手探れば
愛馬は低く
嘶いて
道は此処よと
先に立つ
〃
泥から泥へ

ぬかるみの
腹まで浸みる
雨の中
力の限り
いとしやな
動かぬ車
なをも引く
〃
首をさしよせ
さしよせて
せがむ水さへ
今はない
忍べ愛馬よ

一息だ
友は待つだろ
この彈丸を
〃
荒野は遠く
日が暮れて
爪より細い
二日月
ただ默々と
默々と
声もとだえる
夜の道。

授業料なしの芬蘭の大學（上）

ジヤツクソンの著を通して

フインランドは自國の獨立を保持しようとして今華々しい奮戰振りを示してゐることは誰もが知つてゐる。多くのアメリカ人はフインランドが貧乏國であるが、きまつて戰債を分割してアメリカに拂つてることと、フインランドのランナーが世界一であるといふことを知つてゐる、また第一流の現在の作曲家がフインランド人であり、フインランドの婦人たちが強大国の婦人に先んじてずつと前參政權を得てをり、教育はあらゆる階級のフインランド人に徹底してゐるといふことを知つてゐる、我々は凡てこれを一種ぼんやりと知つてゐる。だが今日フインランドは多年壓迫し、再び屈從せしめようとするロシアに對し、再度に抵抗をつづけてゐる點で世界の賞讃を博してゐる。

このフインランド人を益々廣く深く知らうとする要求は日々強まつて來てゐるが、この要求に應じて時宜に適してハムデン・ジヤツクソンの著書が現はれた、彼は同情的筆致で、「スオミ」──フインランド人は彼らの愛する故國をさう呼んでゐる──を描寫してゐる。

× ×

彼は約千二百年ばかし前フインランド人がヨーロッパに現はれてから物語の筆を起してゐる、荒涼たる不毛の荒地で貧困と掠奪する隣人に向つて鬪爭し、さうしてつひに彼らは彼ら自身の努力によつて自分たちの土壌に密接に近い文明を賦與された、ハムデンはスエーデンの優越の時代を描いてゐる、その時フインランド人はスエーデンの君主に忠順で、自分たちの文化の多くをスエーデンから攝取した、だが執拗に彼ら固有の個性を守り、頑強に──彼らが海岸から數哩後ろに居住してゐるにしても──エストニア語、ハンガリー語トルコ語を除いてヨーロッパで近似したもののない生え抜きのフインランド語を使ひつづけてゐる。

× ×

著者はナポレオン時代の後強化したヨーロッパの政局を通してフインランド人に課せられたロシアの支配の時代に至つてゐる、容貌的に激越なフインランド人は彼らが今ソヴエツト・ロシアに示してゐると同じヒロイズムを以て帝政ロシアに向つて戰つた、前世紀の始めの戰の物語はフインランドの國民詩人のルネベルグによつて不滅の詩の主題になつてゐる。

フインランド人の勇敢にも拘らずロシアは勝利を占め、フインランドはロシア帝國の一部となつただが多くの地方的自治を保つことが出來た、暫らく事態はそんなに惡くはなかつた。しかしツアーの政府はすべての地方的なフインランドの特權を絶滅させようと決意した、無殘な日がフインランドに來た、それはシベリウス──首都ヘルシンキの近くに居住してるフインランドの偉大な長老者──の愛國的音樂が彼らの祖國への愛と彼らのスラヴの支配者たちの不滅の憎惡を彼の同胞に燃え立たせた時代であつた

罪標

糸數正雄

罪冠の子
イエスは十字架の上に在り
〝聖父よ
彼等を赦し給へ
その爲す所を知らざれば〟
ゴルゴダの丘
陽炎は足に咽び
若草は均しく伏す
消き冷氣に漂りて
冬しきは汝が眼
罪標は冬日に慄く
悪逆きヴアドロの面囚
エルサレムの若き婦等よ
主の爲に哭く勿れ
巳が爲め
巳が滅亡の日の爲め

旅愁

石田道雄

──嫦娥睡郷歌より──

むかし。出來たてのお日樣が、出來たての人間に、「おいで」と言はれた。
「あいよ」
たちどころに應へて、人間はあるいた。
一年、十年、百年、あるいた。
千年、万年、億年、あるいた。「あいよ」と、ただの一回應へたばかりに、のこのこ、のこのこ、あるいた。
そのうち、お日樣も古ぼけていつた。そのうち、人間も老ぼれていつた。いいかげん、人間のあたまも固くなつた。さうたら、お日樣のあたまも怪しくなつた。
ある日、人間は、でかいへうたんにぶち當つた。「痛えぢやねえか」と、へうたんが言つた。「さうか」と言ふと、「さうなんである」と、ありもしない鬚をひねつた。話がよもやまに咲いて、へうたんが言つた。
「由來わが國は、お日樣なんである」
「きいたやうな奴だが」と、人間も言つた。
「ところで、どこへ行くのか」「どこかへ、行きたいやうなんだが」「どこから來たのか」「どこからか來たのだつたが」「由來、おまへはナニなのか」「由來、人間なのだ」「きいたやうな奴ちやが──これからどうする」「どうするのか若しやおまへは──」「知らんからきいとる」「歸ることにしてもいいんだが」「どこへか」「どこへでもいいんだが」
會話のすゑに、人間は言つた。
「あばよ」
「ああ、あばよ」お日樣も言つた。
人間は歸りはじめた。一年、十年、百年。のこのこ、のこのこ、あるいた。
千年、万年、億年。のこのこ、のこのこ、のこのこ、あるいた。

少女

中里如水

陽が背にある
凹凸なりの水面である
少女は金魚に指を觸れて怒氣がした
雨は恥態に惑ひ散る
暮くる日
少女は風邪をひいてよく眠つた

『文藝臺灣』

第二號近く刊出

台灣文藝家協會では「文藝台灣」創刊號が壓倒的支持を受けたので引續き第二號の編輯に傾倒してゐたが、この程完了を見、十五日頃東都書籍株式會社の手で全島一齊に配本されることになつた。台北帝大の矢野峰人博士、金關丈夫博士、神田喜一郎教授、島田謹二講師の詩、評論解説等をはじめとし楊雲萍氏の「劉家謀の〝海音〟に就いて」古賀山青氏の「安通溫泉行」藤田芳仲氏の「ひばり」万造寺龍氏の「蚤蝨と虎」飯田實雄氏の「流寓抄」前琢宗氏の「杜甫の夜」西川滿、池田敏雄兩氏の「七娘媽と海老の皮」黃得時氏の「若夢」北原政吉氏の「冊」等散文詩・短歌・俳句・漢詩を百頁に滿載。更に史學界の權威前嶋信次氏を中心とする「古都台南を語る」座談會、某大學教授のペン・ネーム林熊生氏により軽妙洒脱な小説「奥れ好き眞ひ好き」女性の眼を通して世相を描いた濱田隼雄氏の小説「病床日記」等あり、殊に注目すべきは表紙から本文カット全部、立石鐵臣氏刻の総木版と云ふ豪華ぶりである（寫眞はその表紙）

戰盲勇士に贈る 盲人犬に對する私見（下）

宮本佐市

▽

物言はぬ犬、主人の言葉が或程度まで解るとは云ひ、意志表示も不完全にしか出來得ない犬が盲人の眼となり、盲人を完全に何處へでも導くことが出來るなら、それこそ犬は神の如き偉力の持主でなければならないのである。

私共は盲人犬にアインシユタインの如き智能を求める様な行為に出てはならないのである。

盲導犬とは盲人の眼の如き能力のあらう筈はないが、死んだ杖より以上に活潑に働く生きた杖となつて特に後天的な盲人の求めつつある獨立力を附加する能力を持つものであると私は信じてゐる。

先づ私共は動物學的に犬の能力をハツキリと知らねばならない。現今の動物學は形態學より生理學へと發達しつつある。

▽

特に犬界は外貌學即ち形態學的の研究にのみ囚はれた過去があつた。否、現在猶、犬界より「趣味の犬」外貌をより優美にすると云ふことを切離すことが出來ないのであるから、犬の形態學的研究は益々盛んになつて來るものと思はれる。併しながら特に使役犬の研究は生理學的研究の完成された上に正しい訓練方法が生れるのである。

▽

簡單に小さな通俗的な問題の徴を上げるなら、一體犬は左利きだらうか、右利きなのだらうか（人間の左利き右利きなどと云ふことは後天的にのみ斯様になつたものではあるまい）若し人間の樣に右利き欲々たる差異かも知れないが──だとすれば「お手！」などと云ふ事を犬に教へる場合は何れの前肢から教へたならより早くおぼえるかと云ふ樣な問題もある。犬の耳を切つたり、斷尾をしたりすれば犬の生理にどんな影響があるかと云ふ樣な研究も完成されてゐない。

正しい犬の生理學的研究が完成されてゐない為に犬の能力に愛犬家、各自によつて過信され勝ちである。

筆者は盲導犬と云ふ名前がいけないことを既に述べたので、それに代る名前を選定せねばならないが、表題の如く盲人犬と呼ぶのが至當ではあるまいかと思ふ。

▽

愛犬家は盲人の生きた杖、盲目の方の伴侶となる犬を作出すればいいのである。盲人の眼となり、自由、自在に導く犬を作るならそれは到底希めないことである。斯の如き神話的な事柄を戰盲勇士も「のぞむ」まい。

併し必ず犬は盲人の生きた杖となり得るばかりか、兩眼を同胞の為に国家に捧げ突如暗黒の世界に入り、人間の幸福の大部分を奪はれた勇士の為に特殊な世界、改めどもつきぬ特殊な新らしい幸福を與へる。

犬は忠實な僕だ、其の行為に對しては何等の疑念を生じない僕だ、寸時も變らぬ愛を、盲目の主人に示しながら仕へてくれる僕である。暗黒な戰盲勇士の半生に決して短い人生ではない。長い長いこれからの暗い人生の中には時には最愛の妻子にでさへも人間なればこそ、盲目なればこそ、意に滿たぬ行為が生じないとは言はれない。

犬はどんなに主人の怒りにふれても呼べば直ちに寄り添うて何時も變らぬ愛撫の情を示し、戰盲者をどんなに慰めてくれるか量り知れないものがあるのではあるまいか。

己の主人は隣のポチの主人の樣に眼あきではないから、どうだとか、盲目であるからかうだとか云ふ樣な差別的な愛情を戰盲者に示さないのではなく、示すことが出來ないが、其處が亦人に求められない特殊な慰めとなるのではなからうか。

▽

受傷、受傷の勇士に他人より其の手足が完全なものとして見られたいのが人情である。かかる人々の為には現在より完全な義手や義足が作られねばならないが最も必要な義眼だけは人智の力でこれに運動機能の如き能力を與へる事は全く不可能である。と言つて眼あきの手引きにのみ頼るが如き依頼的な昔に變らぬ原始的な方法では近代の文化人が時代の盲人戰盲者を完全に救濟せりと滿足する譯にはゆかない。

特に後天的な盲人の欲する獨立と自由心は最愛の妻子の手を借りてもこれを滿足せしめることは困難ではあるまいか。此處に於て我が田にのみ水を引く譯ではないが戰盲者にとつて宗教や音樂より以上に慰めとなるものは盲人犬であることを私共は提唱し、忠實な僕、生きた杖としての盲人犬に戰盲者の近代的な救濟法を依頼する譯である。

甦りの人生を聲て生き抜かうとする戰盲勇士達の為に私共は一日も早く忠實な生きた杖ともなり得る盲人犬を贈りたいものである。

勞苦を忘れ、英氣を養ふ日本一の小說雜誌！戰線・銃後で大評判!!

講談倶樂部 三月號!!

粒えりの讀切り滿載!!

長篇小說 新生の歌 加藤武雄

素晴しい評判！人氣の絶頂!!

壁越しに聞く戀敵の一言に、只一刃に貫く男の魂は無殘にも打ち砕かれた。加へて弟の謎の上京！純情多感な青年に又しても苦難の試煉が…

▲力士講談 櫻川出世相撲 神田伯治
旗本奴、町奴の全盛時代に、江戸中の血を湧かせた櫻川五郎藏出世の一席●

評判の現代小說 鐵の花嫁 竹田敏彦

評判の時代小說 黑田如水 鷲尾雨工
…蛟龍池中のものならず、いよいよ出現した黑田如水が、信長、秀吉と折衝する大波瀾。

平賀源內捕物帖 女芝居稻妻草紙 谷川早

評判小說 女浪曲師 川口松太郎
哀れ！運命の岐路に立つ美しい魂!!

軍事小說 二人の日本義勇兵 海野十三
戰慄！マヂノ要塞地底の大爆發!!

奉祝紀元二千六百年
國の華詩画帖
忠烈感激！一億同胞感涙の大特集……西條八十詩
●調伊企儺と大葉子……吉村忠夫
●北條時宗……竹尾國観
●大楠公……羽石弘志
●六昆王山田長政……尾形月山
●頼山陽と日本外史……鴨下晁湖
●王政復古の二偉人……齋藤五百枝

時代小說 雪の御鷹師（土師清二）
諷刺諧謔 見物席の笑劇（佐々木邦）
士魂士風 凹まされた彦左衛門（笹本寅）

大評判小說 黑白 菊池寛

▲新作浪曲 軍國の母……梅原秀夫
▲更生美談 伜の送金……田上鐵始

●特別畫報 人氣花形カメラ訪問
●特別畫報 時局寫眞グラフ
●大家花形 漫畫大行進

探偵實話 幽靈美人（高橋定敬）

▲時局早わかり 政變の眞相と新內閣（來間恭）
▲出世物語 新首相米內光政大將（岩田岩二）
白衣の從軍 病院船生活 甘利たね子

現代小說 忘れぬ面影 横山美智子
陸軍病院で始めて知る男の眞實！恵美子の胸は感激に慄へた。乙女心の純情と傷痍勇士を結ぶ涙の大傑作!!
カットは「忘れぬ面影」の惠美子

木村名人對金子八段決戰記
名人破らる！棋界空前の大手合!!

評判落語 嚴流島
漫畫漫文 興亞春場所風景

悲壯・犠牲の美女!! 薩南騒動遺聞
兵兒の歌 小山寛二
討つも討たるも國の爲！死を見ること歸するが如き薩摩隼人の心意氣！恩ゆゑ、戀ゆゑ、に飛込む美女の覺悟、南海にいみじくも咲く紅一輪!!

◎定價六十五錢（送料三錢）東京小石川 大日本雄辯會講談社 振替東京三九〇

十三名の姿を見て基隆岸壁に歡聲上る

阿蘇號遭難者歸還の瞬間

【基隆電話】魚釣島に不時着し奇蹟的に助かつた阿蘇號乗客九名及び乗務員飛行操縦士外三名は六日救援のため現場に急行、全員無事なる第一報を台北に寄せ關係者を安堵させた商船慶運丸に收容され、七日午前一時半基隆に入港したが無氣味な海鳴りが耳をつんざく汽笛の音も今夜許りは遭難者の無事歸還を祝福する凱歌かの如く響くその中を風浪と闘ひつつ慶運丸が同じく救援のため急行した総督府水產試驗船照南丸と相前後して港内に入り第十八岸壁に繋留した斯くて遭難者は九死に一生を得た喜びに涙を流しつつ台北から出迎への日本航空課長、南波航空官及び日航大西支所長以下支所員、乗務員等關係者多数の感激的出迎へを受けて直ちに上陸し一先づ驛前の日満旅館に入り旅裝を解くと旅館で用意してあつた温かい衣類に着替へ軽い食事を摂つたのち日航差廻しの自動車で台北に向つた

決死の勇を振つて遭難者達を救助す

慶運丸事務長の手記

【基隆電話】遭難者救助に當り船長の良き伴侶として終始一貫乗組員を指導し救助の万全を期した慶運丸事務長佐々木新次氏は多忙の傍ら遭難現状の模様に就き左記の通り手記を認めて語つた

本船は石垣港碇泊中五日午後六時半那覇營業部より"阿蘇號航空機阿蘇號午後四時五十五分石垣島北西魚釣島海岸に不時着した乗組員四名、乗客九名、救助のため現場に急行せよ"との急電に接し直に出帆準備に掛り石垣町警察署長外警官二名乗組み午後七時十五分抜錨、當時南の風にて海上は平穏の状態であつたが夜半より北風に轉じ猛烈な季節風吹き始め、これに加ふるに降雨を伴ひ遭難者の苦勞を思ひやる、當夜無線技師不眠不休にて各方面のニュース接受に努力す、翌六日午前五時半魚釣島南西岸、波浪高く接近困難のため夜明けを待つ、午前七時頃本船附近に發動機船第二圓栄丸（船長小林芳一）乗組員四名）を認め飛行機遭難の模様を質したる處知らざるものの如し依つて他の一隻第八金生丸（船長）と共に魚釣島南海岸に急行す、同八時北側に廻航せし處陸上遙か赤旗を振りたる人影見ゆ、望遠鏡にて熟視したる處十三名全部無事避難、岩に破損せる機體を發見せり、直にこの旨各方面に打電す、同所風浪高く前記二隻の漁船海岸へ近寄れず、依つて手旗信號を以て遭難者に對し南側へ徒歩にて廻るやう傳ふ、海岸は岩石多く歩行困難なるものの如し、本船再び南側へ廻航、ボートを下し水夫長外四名決死の勇を奮つて陸へ上り一同の到着を待つ、午前十時過ぎ勇敢なる本船乗組員の作業に依り發動機船の協力を得て全員十三名無事本船に收容す、本船にて入浴食事を給し乗組員の衣服を提供し漸く蘇生の感を得たり、商船便船は假外に待出し陸上に保管したるも雨に濡れる事となり本船は正午與那國を出帆基隆に向へり、尚今回の遭難に拘らず全員微傷だに負はず救助されたるは全く奇蹟にて不幸中の多幸と云ふべく沈着なるダグラス乗務員の處置に依り機體を海岸近くまで寄せ機上より上陸し得たるはその處置宜しきを得たるものと思考す（原文通り）

慶運丸船長の談

【基隆電話】魚釣島附近に不時着したダグラス阿蘇號の遭難者十三名を無事救助した殊勲の慶運丸船長神保進定氏は基隆入港と同時に救助當時の模様を左の如く語る

遭難者十三名を無事に救助する事を得た事は全く天佑と云ふべきでせう、本朝無電を受けてから遭難現場に到着して見ると雨の爲に島が見えないので非常に苦勞しましたが漁船金生丸、圓榮丸の協力を得て漸く救助し得た譯です、一番始めは十三名のうち八名しか人間が見えず到底全部無事に收容する事は出來ないと思ひましたが島の南側に廻ると共に十三名の姿が見えてとても嬉しかつた、何と云つても今度の救助は自分のみの力ではなく天佑と乗組員と乗客の沈着に依るものでせう

（承前）…飛び降りられる絶好の位置に着陸出來ました、五日夜は寒北からも救援機も來ましたが到頭私共がをることを判然確得なかつた模様です、夜から雨が降り出し非常に寒かつたので二時間の睡眠しかとれませんでしたが幸にも乗客一同は元氣でした

照南丸が基隆に先着

七日午前零時半岸壁へ

【基隆電話】水產試驗船照南丸は六日午後零時半遭難者乗客九名、乗組員四名全部を收容し共に魚釣島遭難現場より一路波浪荒き荒狂ふ海上を縫つて基隆港に向け帰途に就いたが照南丸は船足速きため次第に引離され出港後一時間余を經て途に照南丸の姿を見失つた（以下略）照南丸は無事七日午前零時基隆港外に到着、小蒸汽船にて迎へた日航台北支所員、水上署員等と握手を交した、時に七日午前零時半折からの降雨を衝いて感激の上陸第一歩を岸壁に印した後海野航空技手に伴はれて黒岩操縦士は日満旅館に入つた

微傷だに負はず

黒岩操縦士照南丸で語る

【照南丸にて近藤特派員發】照南丸に救助收容された阿蘇號黒岩操縦士はベットにもぐり込み言葉少なに左の如く語つた

五日に沖繩を出てから午後四時四十分頃右エンヂンが悪いシロックを受け暫くして停止した。五時五十分頃下の魚釣島海岸目がけて着陸したつもりであつたがそれと岩との間に持ち込み機體は真二つに裂け、今頃は恐らく木ッ端微塵になつてゐると思ひます、不時着した際は天佑と云ひませうか、恰度良く傍らに恰好のほら穴があり、然も生水が滲々と湧いてゐました、私共の不時着したのを見た附近にをつた沖繩の漁船金生丸が島に近付き漁夫が親切にも私共に食糧品の一部を與へて呉れたので、早速食事を支度しました、その時漁船から貰ひました三本の鰹節の美味いことといつたら想像に餘りあります

忘られぬ鰹節の味

米澤技師救助の喜びを語る

【基隆電話】阿蘇號で來台の途中不慮の遭難をした米澤航空局技師米澤技師は遭難當時の状況に就き語る

私は精々無事に到着し、この度は遭難、惡運の無惨な殘骸を出したため遭難の途中再び鳴けなく遭難しましたが、黒岩操縦士の沈着な處置に依り無事に着陸することが出來、八日午前…

二時間の睡眠

會我、千田の兩氏談

【基隆電話】遭難阿蘇號の會我技手、千田通信士は交々語る

遭難に關する詳しいことは黒岩操縦士から聞いて下さい、當時我々は未だ暮れずして明るかつたので我々は着陸と同時に避難所を選定し出來ましたが、天候は益々惡く、夜から雨が降り出して直ぐ睡眠も出來ませんでした、只二時間程眠りましたことは全く救助の外ありません…

御神火を奉戴して使節一行臺灣へ

神戸で蓬萊丸に乘船

【神戸六日發本社支局特電】御神火奉戴使節一行は六日午前十時神戸生田神社で一路平安の祈願をなしたのち同神社に奉安せる御神火を捧持し奉戴使節の旅路に相應しく白雲の降り頻る中を突堤に赴けば行本蓬萊丸船長、引間事務長以下が出迎へ行本船長の先導で伊藤使節が御神火を捧持、船員、乗客一同起立裡に特別室に奉安された聖火を台灣へ御送りする晴れの蓬萊丸は正午神戸港を解纜した

奉納繼走の豫行演習

きのふ冷雨を衝いて擧行

御神火奉納繼走に奉仕すべき台北州下の奉仕團並に團員は州教育課と各郡市との間に選定中のところ西廻コースは七組、東廻コースは二十五組合計三十二組の奉仕團と團員を結成、既に人選も終つたので既報の如く六日午後一時四十分より當日の陣容の儘で豫行演習を行つた、先づ台灣神社大前で當日の出發式の隊形に整列、多賀州社會教育主事、谷垣市社會教育課長等關係者並に奉仕團、團員一同拜禮の後同二時七分西廻、東廻コース共に模擬御神火を捧持し指揮者頭声を張り上げて

"謹みて御神火を捧持します"

と云ひ直ちに出發、折柄の小雨を衝いて勅使街道を走り西コースは州廳前で、東コースは市役所で次の中繼奉仕團に御神火を渡し、西コースは建功神社に到着するや同神社で約三十分に亘り當日の祈願祭における隊形を整へ終つて御神火は捧持者に捧じして同所發本社前大橋の中繼を經て新莊郡の奉仕團に中繼、同郡奉仕團は新竹州境迄リレー隊の下にこれを新竹州境迄リレー一方東コースは田中教化指導の下に基隆神社を經て瑞芳迄リレーの演習を實施したが各奉仕團並に團員はいづれも光榮の當日に備へ非常に眞摯な態度で折柄の冷い雨にもめげず豫行演習に臨んだ事は關係者一同を痛く感激せしめた、尚瑞芳三郡の豫行演習は七日行ふ筈である

【寫眞は建功神社前の豫行演習】

基隆でも豫行演習

七青年團から奉仕者選拔

【基隆電話】基隆市では六日午後二時から基隆市雙川公學校校庭に於て御神火繼走の豫行演習を擧行した、同風、實業、明和、青年同志會館、双葉、昭和の七青年團より選拔された奉仕團員六十餘名を集めて加村助役、吉開教育課長、久保社會教育係長等熱心なる指導指揮の下に整列、受授し、隊形、奉納方法等万端の豫備訓練を行つて成果を擧げた

基隆の市民は岸壁に出迎ふ

【基隆電話】本社主催の光輝ある紀元二千六百年記念行事たる御神火奉納繼走の實施を前に基隆市役所では既報の通り慎重なる態度をもつて各方面と協力のうへ諸般の準備に万端遺漏なきを期してゐるが、神戸から御神火奉戴使節により神宮において…しく奉戴した御神火はいよいよ來る九日午後二時基隆岸壁着（蓬萊丸）の豫定で御到着の際は基隆市當局では特に御神火を本島御到着最初において奉迎申し上げるは本島民の名譽を斯…吹上る有意義なりとなし全市民の心からなる奉迎を希望して六日各小公學校、各官衙、各會社、銀…

基隆から東コースへの道順

【基隆電話】建國祭當日行はれる御神火繼走の道順を示せば保長坑より七堵部に基隆郡青年團が繼走し、五堵、七堵の各青年團員が交互に繼走し八堵庄に於て基隆市に入り基隆神社に奉戴式の後基隆市青年團の手で市内を經て瑞芳神社に奉戴し直ちに汽車にて瑞芳に到るものである

榎本、岩田の二勇士壯烈なる最期

部隊長から戰死の報

【台中電話】十四日廣西戰線に於て名譽の戰死を遂げた台中州北斗郡秋津村川辺五ノ一七出身岩田孝上等兵並びに新竹州竹林三〇七出身榎本茂伍長の兩勇士の遺族に對し此程直屬部隊林部隊長代理より部下の勇士の…部隊長代理より部下を思ふ切々の情を籠めた戰況報告の手紙が送られて來た、陣頭に立つた紙谷隊長が餓つく程の激戰で勇士の奮戰振りが映畫の如く浮き出されてゐるがその大要は大體次の通りである

榎本茂伍長

同君は性温厚篤實にして不言實行の美風に富み昭和十四年〇月原隊に入隊〇〇に於て本隊に編入以來熱心にして且つ積極的に事に當り他兵の模範たり去る〇月初旬折しも南支那海は大時化にて風雨の裡に敢行されたる北海岸作戰にはよく難關を突破して敵前上陸に成功欽州占領後更に前進〇〇に至る十二月七日欽縣附近の討伐戰闘に於ては〇隊本部傳令として勇敢に參加、夜の山岳戰に糧秣彈藥の缺乏に陥り、疲勞困憊その極に達したれどよくそれに耐へたり同月十四日我に数倍する敵は衆をたのみてか近接し至近の距離よりの彈丸激烈をきはめたれど勇敢鬪猛の同君はものともせず敵陣地に突入數名を刺殺同日八時半更に兵力不足の為殘闘續行〇〇隊列兵となり、進出戰闘中嗚呼うらむべし敵陣無名部落よりの迫撃砲彈の爲左胸部を貫き大腿部を貫通破片創をうけ壯烈無比の戰死を遂げたり、この働きにより附後の前進戰闘所期の目的は達成せられその武功正に抜群と云ふべし

岩田孝上等兵

同君は十四年〇月海南島〇〇にて本隊に編入以來終始熱心にして率先事に當り正に隊の模範たりき同島にける數次の討伐戰、或ひは南支新會縣江門附近の討伐戰には奮戰力闘しその戰闘見るべきものあり、北海作戰にも勇猛参加して十二月七日欽縣附近の討伐戰闘に於ては第〇隊列兵として連日困難なる山岳戰に耐えて攻擊を續行しその迅速なる活動、的確なる射擊は神技をさへ思はしむるものあり敵に多大の損害を與へたり、同月十四日午前十時半西路屯北方一料の地點を率先前進中一彈は同君の咽喉部を貫通壯烈なる戰死を遂げたるものなり

野戰歸りの軍醫少將醫博の學位獲得

糖尿病研究の論文パス

【東京六日發本社特電】逸早く野戰歸りの軍醫少將が過去二十年間の研究の結果を基礎として五十大歳で學位を得たと云ふ醫學界のエピソード——六日岡山醫大教授會の審査を通過した學位論文の中、糖尿病に關する實驗的研究と題する論文があつたが提出者は岡山縣兒島郡出身の三宅幹夫(五)氏で明治四十年岡山醫専を卒業すると共に軍醫になり軍務の傍糖尿病に關する研究を續け昭和六年には一等軍醫正に昇進、事變勃發と共に應召中支戰線に出動して數々の功績を殘した、その後特に抜擢されて少將に昇進し昨年八月召集を解除されると共に過去の學業に從軍中の實際的研究の成果をも加へて學位論文としたものが見事通過した

志波新竹中學校長病氣のため辭任

新竹中學校長志波俊夫氏は五日附を以て左の如く發令された

依願免本官　中學校長　志波俊夫

志波氏は昭和八年五月高雄中學教諭として渡台に赴任、昭和十二年四月二日新竹中學校長となり現在に至り、氣の毒にも辭任する事となつたもので、後任決定迄教頭角田師六郎氏が事務取扱を命ぜられた

藍氏の作品展

けふから公開

藍蔭鼎氏の水彩畫展覽會は六日の招待日を滿明けに台北市教育會館で午前九時から開催されたが、壁面を飾る二百二十六点は然も本島水彩畫壇の推移を知るに相應しきもので、井手總督府營繕課長、鈴木內務局地方課長、早坂帝大教授其他の美術愛好者多数の來賓があり盛日賑はつた、同展は七日より一般に公開される事になつてゐる

石坂氏の餘榮

【東京六日發本社特電】畏き辺りでは基隆市の石坂莊作氏死去したる趣を聞召され、氏が多年教育、社會等に盡瘁した功勞甚大なるを思召さ…

救助の先陣は勝泳丸

【照南丸にて近藤特派員發】州水產試驗船照南丸は一路波浪を蹴つて沖繩縣魚釣島に急行、六日午前九時半ダグラス阿蘇號遭難現場に到着した、航行中の五日午後十一時二十分"魚釣島西北部に於て發火信號SOSらしきものを受けた多分間違ひないと思ふから今から救助に向ふ"との中村汽船勝泳丸の無電をキャッチした、更に無電通信に依れば遭難現場に眞ッ先に到着した勝泳丸は直ちにボートを下ろしたが、波浪高きため搜査作業を見合せ、程なく六日午前六時過ぎ急行して來た商船慶運丸は魚釣島の風向き惡きため一廻りして同島の北側でダグラス阿蘇號の破損せる機體を發見した、依つて目下救助作業に努力し、同船に遭難者を收容するとともに照南丸に黒岩操縦士を乘船させ、午後零時基隆に向つた

二隻に分乘して遭難現場を出發

【基隆電話】魚釣島に不時着したダグラス機阿蘇號を捨て海岸砂濱に避難、上陸した乘務員乘客十三名は六日午前十一時半頃漁船で連絡をとり海岸現場より救助の照南丸に黒岩操縦士、慶運丸に乘組員乘客十一名を夫々分乘せしめ機體を放棄して兩船共午後零時半現場を出發した

郵便物は急速に配達

阿蘇號遭難者は全員無事救助され慶運丸に乘船基隆に向け航行中であるが、同機積載の郵便物及び乘客手荷物に關し慶運丸は六日午後二時半遞信部郵便課入電に依れば郵便物及び手荷物は遭難現場附近に揚陸し阿蘇號乘務員の一人が其の保護に任じ風浪の靜まるのを待つて基隆に向け急行する事となつた、遞信部郵便係及び台北郵便局は郵便物の到着次第直ちに之を乾燥し急速に配達すべく夫々待機中である

代機はそよかぜ號か

内台定期航空阿蘇號の遭難に依り同航空路台北より便は缺航中であるが大日本航空會社では目下代用機の就航に就て攻究中であるが、現在福岡飛行場に定期檢査の為め休航中のそよかぜ號又はDC二型を就航せしめる事にならうと云はれてゐると

遭難機引取りに近く係員が出張

遭難阿蘇號は近日大日本航空會社の指令あり次第に基隆出帆の便船にて台北飛行場技術部より技師並に機械部員が遭難現場に同機の殘骸整理に向け慶運丸に乘込、同機殘骸の為め向…であると

米の出廻り状況視察

台北州廣谷內務部長は島澤勸業課長、三宅技師帶同、許丙氏も特に同道して六日午前十時すぎ淡水方面に米の出廻り状況視察の為出張即日歸北した

九段社頭への學童に汽車賃を五割引

申込は三月十八日から

【東京六日發本社特電】鐵道省では軍事保護院の申出に依り昨年三月支那事變戰歿者遺兒の靖國神社參拜の割引を行つて便宜を圖つたが、本年も學年末に昨年同様六年生遺兒の參拜申込みを受付け三月十八日から二十五日までの期間に運賃五割引にて取扱ふ事になつた

本年は申込二千六百以上もあり昨年の千八百より約八百殖えて居る

伊集院上等兵の慰靈祭けふ執行

內務局出征軍人後援會では同局から應召し過般の廣西省の戰闘で戰死した伊集院上等兵の慰靈祭を七日午後四時より台北市樺山町台北東本願寺別院で執行する由

立派な演出

高砂族の演習會

皇紀二千六百年を奉祝する台北州下高砂族第六回國語演習會は六日午前九時より文山郡ウライ教育所に於て開催され、先づ校庭に於て一同整列の上國旗揭揚、宮城遙拜、神社參拜に次いで皇軍將兵に對する感謝の默禱を捧げた後、國歌奉唱、教育勅語の奉讀、訓示があつて演習に入り、全員に依る「奉祝國民歌紀元二千六百年」の齊唱に始まり舞踊、談話、研究發表、劇と熱心な演技が演ぜられ七十のお婆さんまで出場する賑ひでなかなかの盛況を極め、終つて講評、賞品授與等あり最後に万歳三唱を以て一同解散した、尚七日は午前九時より同所に於て青年大會が擧行される筈

船だより

香取丸（航米）北の風強まり荒ち、無事航海中、七日朝七時二十分港外着の豫定、千葉會府外事課長、佐々木遞信部電氣課長、砂本會府港灣係技師、川松總督府營繕課長、星野合同ペイン董役、中村招待水產董役、鈴木唯治氏、山田直吉氏、工業董役、宮商過、淡海一行、石沢康一行其他諸氏多數乘組（六日着無電）

けふの天氣

△臺北地方　東の後風雨後曇寒くなる

△北部地方　北東の後風雨後曇

△昨日の氣温

最高一五・二度（午前五時）

最低一一・四度（午後八時）

（臺北測候所發表）

外務員募集　三十歳以下男子本人來談
台北市本町二丁目　放送局ラヂオ相談所

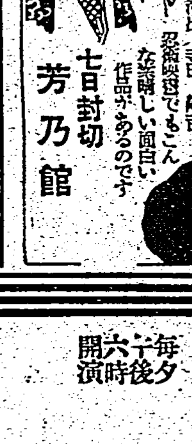
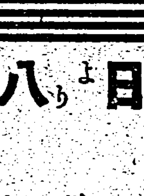
父休之亟儀急病にて本日午前十時死去仕候間此段謹告申上候
追而七日午後四時自宅に於て神式を以て告別式相營可申候
昭和十五年二月六日
基隆市義重町二ノ四
男　堀　一
親戚　堀　秀矢
友人總代　森　尾　雄
森　尾　昇

ダンダンは風の妙藥
發賣元　台北　信生堂藥舖
代理店　東京市小石川區音羽町大通　大木合名會社
大阪市東區淡路町二丁目　同支店
◇各藥店にて販賣す◇

父正五位勳五等瀧波惣之進儀病氣療養中ノ處二月五日午前十時帝大附屬病院ニ於テ死去仕候間此段謹告仕候也
二月六日
台北市朝日町二ノ二
遺族女　瀧　波　聽子
瀧　波　信子
波　下　崇子
森　惣　久子
同　右　しづ子
友人　木　衞門
親戚總代　堀　丈　正文
代　大　南　三作
同　川　三之助
島　村　直三郎
廣　田　昌　岡
森　谷　致　勢
德　田　俊　員
遠　永　秀　介
小　藤　壽　夫
職員總代　江　出　梅　三
淺　幡　義　吉
同窓生總代　井　野　雄
父兄總代　猛
手　薫

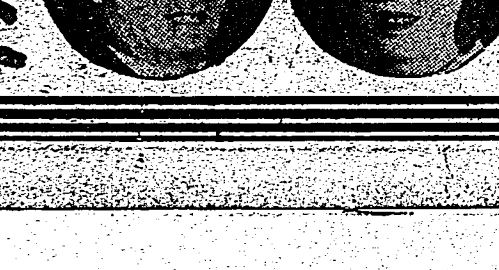
臺北州立臺北工業學校長正五位勳五等瀧波惣之進殿二月五日午前十時卒去被致候間二月八日午後四時本校講堂ニ於テ葬儀相營可申此段謹告仕候也
昭和十五年二月六日
臺北州立臺北工業學校内
臺北工業學校々友會
大安工業俱樂部

會葬御禮　横井鋼一



原作サトウハチロウ　演出青山三郎
女敵執三人娘
主演　草平加・高井淡・英代拝・子信男
伊達顕三郎・大友柳太郎・澤井八重子　主演
忍術息子
演出寺田信吉
忍術映畫でもこんなに面白い作品があるのです
七日封切　芳乃館

巨星來る　藝術界の
石井漠來る
風光の里　蘭の女
再び來たる名アカデミー賞受賞の名女優ベティ・デヴィス主演
七日着台　八日より晝夜　公會堂

臺灣日日新報社配布
愛讀者大優待券（半額券）御利用下さい
松竹の秘宝　喜劇界の大御所
志賀廼家
淡海
御目見得狂言
一、女房心得帳　二幕
二、花柳草紙　二景
三、お葉と長吉　二場
四、雪の應召兵　一幕
五、銃後の人々　二幕

淡海

洋子　一奴
◇七日より八日間　毎夕六時開演
御入場料　一等三圓　二等二圓　三等一圓　小人五十錢
團體ノ御申込及座席ノ御相談ニハ事務員參上致サセ候間御用命被下度候
榮座　電話二一五一番

比島派遣陸上代表へ 輝く日章旗授與式
きのふ督府正廳で嚴かに擧行

比律賓派遣台灣代表陸上選手へ總督よりの日章旗授與式は六日午後一時四十分より總督府正廳に於て嚴かに擧行された、選手一同整列仰ぐ日章旗は二見長官代理より高野主將に授與され、次いで二見長官代理は

今度は諸君は選ばれて比律賓へ征かれるのであるが諸君の成果は取りも直さず我が臺灣のスポーツの向上に資することとなるのであるからくれぐれも自重、自愛の上平素鍛へられた運動精神を發揮して立派な成績を擧げられん事を希ふ次第である

と云ふ意味の訓示あり、高野主將は選手一同を代表して

此の度不肖私達選手十四名は身に餘る重責と使命を帶びまして比律賓へ參る榮譽を擔せて戴くことになりました、出發を間近に控へまして只今長官閣下より日章旗並に御懇篤なる御訓示を賜り私達一同感激致して居る次第で御座います、私達は平素鍛へました力と意氣とそして今度練習に依つて得られました一致協同の精神をもちまして立派に使命を果して參る覺悟で御座います、大和武夫は身を鴻毛の輕きに置き至尊の御楯となり奉るものであります、私達はその方向こそ違へその精神に於ては同じものであると確信致して居ります、日章旗の下一致團結致して興亞青年の意氣と力を遺憾なく彼の地に於て發揮し重大使命達成の爲努力して參る覺悟であります、選手一同に代りまして誓ひを述べ宣誓を致します

と力強い答辭を述べ同二時式を終了一同揃つて表玄關で記念撮影を行つた

を以て飛び跳ねて後止むの概を持つと共に日比親善の爲一段の考慮を拂ふものであります

死力を盡して 悔なき奮戰を誓ふ
出發を前に代表の聲明

晴れの出發を間近に控へて總督よりの日章旗を授與され一入感激の比島派遣陸上代表は六日左の如き聲明を發表した

聲明

我等選手一行は隊長野永年の希望でありました海外、比律賓支那陸上競技會が愈々今度實現されることに當りまして、其參加の最初の第一回の派遣者に選ばれました事は私共にとりまして無上の光榮であると共にその責大なるを感ずるものであります。先づ本計畫の實現に對し深き御理解を持て絶大なる御支援を賜り、私共の爲に着實なる御指導と御援助を賜り致しました各位に對し是の意を表するものであります

友邦比島の陸上陣は可成り强化したもので私共の並々ならぬ努力では其陣を破り得ないのでありますが故、私共はこの陣形を打破すべく日頃鍛錬を續けて來ました幸ひ一同は頗る元氣で、選手も好く遂に二月三日から最後の合宿に入りました、今や出發の日を間近かにして私共の喜悦は既に頂點たるものがございます

この上は一同本計畫の趣旨を深く胸に銘し、日章旗の下に一致團結し其の技能の未だ足らざる所は旺盛なる精神力を補ひ、死力を盡して悔無き奮戰を致しますと共に常に皇國の名を辱しめず非常時局に於ける日本青年の總ゆる意氣を發揮し、以て皆様の御期待に副ふ努力を盡す覺悟であります

最後に島民各位には今後共我等の爲に何卒一層の御援助と御指導を賜り度御願ひ致す次第であります

本日總督閣下より賜りたる國旗を授與され感激一入深いものがあります、吾々は意氣と

マニラ着は十五日
危ぶまれた學生選手權へも參加 代表一行の日程確定す

代表選手一行の日程に就ては既報の如く香港、マニラ間の便船の都合で十七日香港出發となれば學生選手權への參加は絶望となるので關係方面とも種々これが對策に焦慮してゐたが幸ひ香港十三日發と云ふ好都合の便船がありこれに依ればマニラ着は十五日となりこれに依つて危ぶまれてゐた學生選手權へは十分間に合ふこととなるので一同喜んでゐる、最後に確定した日程は左の通り

▲七日 臺灣神社參拜、挨拶廻り、同 ▲八日 基隆發、宮崎丸乘船 ▲十日 香港着、香港泊 ▲十三日 香港發チチャレンガ號 ▲十五日 マニラ着、マニラ泊(日本人クラブ) ▲十六日 挨拶廻り、練習、同 ▲十七日 學生陸上競技會參加、同 ▲十八日 同、同 ▲十九日 練習と休養、同 ▲廿二日 練習と休養、同 ▲廿四日 比律賓選手權大會參加、同 ▲廿五日 同、同 ▲廿六日 マニラ發プレジデントモンロー號 ▲廿八日 香港着 ▲三月一日 香港發(豫定) ▲四日 基隆着

臺南産組の庭球大會

【臺南電話】來る二月六日の産業組合記念日は州下各組合に於て夫夫皇霊の神社に參拜し皇軍の武運長久並産業組合の隆昌發展を祈願する外講話會、映畫會等を催して組合精神の宣傳に努めて來たが本年は右の外組合役職員の親睦向上を圖るため州支會主催で庭球大會を開催する事となつた、當日は午前八時半台南神社外苑に集合、州市町係者並台南市內組合役職員と共に台南神社に參拜の後竹園町コートに於て敗退戰に依り試合を擧行、一等一組、二等一組、三等二組を選拔し夫々優勝杯及び賞品を授與する事になつた、尚參加希望者は二月二十三日迄各市郡へ申込れたいと

石本己四雄博士

【東京六日發本社特電】地震學の權威として知られ一方水上競技の發展に多大の貢獻があつた理學博士石本己四雄氏の急逝は水泳會にとつての大きな損失として痛惜されてゐる

石本博士の殘した最も大きな功績は周到な科學的檢討に依つて日本固有の各種の泳法を整理統合し日本水上競技聯盟の標準泳法制定を指導し所謂國民泳法の基礎を作つたのである、即ち博士は大正の末期から日本泳法の高揚に着手し全國各地に散在する多くの流派技術を集め之を比較檢討した結果最も典型的な日本泳法として八つの流儀を選び昭和五年東京で第九回極東大會の擧行された時この八流に依る日本泳法を公開演技して見事な成功を收めた

又博士は一方スポーツ科學の發達に寄與し東京オリムピック組織委員會當時にはその科學施設委員長として活動してゐたが特にスポーツの計量に深い關心を寄せ時計や距離測定の方法に功を殘してゐる

各團メムバー決る
學聯主催の奉祝驛傳競走

臺灣學生陸上競技聯盟主催に依る紀元二千六百年記念円山、草山間の驛傳競走は愈々十二校參加の下に既報の如く來る十一日に擧行されるが各校出場メムバーは左の如く決定した(數字は區別)

【一中】1鶴口良一 2知念義文 3打田與一 4稲田克己 5宗像豊 6櫻井日出男 7中尾兵 8諸岡晉也 9宮田定洪 10原豊策

【二中A】1馬場瑋 2林功長 3張清米 4卓文炳 5陳朝深 6劉盛 7梁福太郎 8鄭清河 9周々章 10星野琢也

【二中B】1陳瑞侯 2佐田治 3廖柏灼 4高岡惠一 5高木淺 6邱國雄 7中村修一 8呂東乗 9王友琛 10鄭清伏

【二師】1岡野梅芳 2三浦正道 3和田喜久 4緒方厚 5今野猛 6東園敏安 7高橋隆 8八久保哲雄 9高嶺恩逋 10增田武俊

【北商】1久保功 2濱田幸雄 3洛田寛人 4田中秀一 5園田英次郎 6高石潤 7高木一 8有福夫 9田代輝二 10桑野逸郎

【北工】1白梅洋 2陳森永 3長安曾剛 4陳清和 5洪炯生 6松本浩二 7黃文炯 8張福居 9陳錫策 10黃明

【竹中】1郎森淵 2吳錦珍 3佐々木勉 4保田琢郎 5臥黒初夫 6曾仲枝 7佐久間三郎 8梁鈴森 9西本哲 10宇都宮寛

【南中】1張財實 2楊炳根 3武崎一郎 4川村廣 5野上友信 6高水坤 7張文森 8久木元一隆 9曾頭林 10李瑞麟

【二商】1有高與次 2張金標 3三宅昭夫 4森一男 5邱淵秀 6林鼎都 7吳錫前 8後田且 9友近德 10平輔雄

【農專】1金井義一 2千葉茂 3岩尾淳 4平島敏 5草場竹次郎 6前澤敏一 7佐伯智弘 8白尾聖 9本吉圭計 10緒方民雄

【高商】1森直雄 2高島良英 3守時茂夫 4伊藤俊雄 5佐友勇中 6久保田力夫 7岡本正信 8安

【高校】1石黒信三 2上野則之助 3小松一郎 4渡邊稔 5寺岡時夫 6坂上武駿 7神原一郎 8林秀芳 9高谷晴 10中岡正英

【一師範】1渡邊忠 2福澤止夫 3李國鍊 4西村正一 5合田裕 6高木敏男 7谷口清 8竹下和裕 9坂本榮雄 10河原和雄

吳、船田兩君文理大へ

【東京六日發本社特電】國上千國文理大の新入學選手の主なる者は三段跳の吳(石川師)投擲の吳(台南師)中距離の船田(台中)等で何れも今後を期待されてゐる

武道研究會
けふ臺中師範で

【臺中電話】台中州にては七日午前九時から台中師範學校に於て武道研究座談會を開催するが出席者は男子中等學校長並に武道擔任教官、市郡視學、小公學校武道指導教員代表であり順序左の通り

一、研究授業 二、學校長挨拶 三、研究發表並に質疑應答座談

神饌田奉仕團
晴れの青年團決定

【屏東電話】高雄州聯合青年團では紀元二千六百年記念事業として昭和十五年度第一期作神饌田奉仕團並神饌田所在地を左記の如く決定した

△屏東市公館青年團(屏東市公館一二八番地)△岡山郡左營青年團(左營庄埤子頭八〇)△鳳山郡鳳山男女青年團(鳳山街赤山一一四)△旗山郡旗山第一青年團(旗山街旗山六四四)△屏東郡九塊青年團(九塊庄東寧一〇三)△潮州郡五溝水青年團(潮州郡萬巒庄五溝水八二一)△東港郡新園男女青年團(新園庄仙公廟一七四)△恒春郡恒春青年團(恒春庄三四八)

國常聯盟結成

【臺南電話】台南州曾文郡官田庄部落振興會では國語普及の徹底を圖る爲め過般月例會に於て常用聯盟結成に就て種々協議した結果全員の賛同を得たので愈よ來る皇紀二千六百年の紀元節當日遙拜所に於て庄內の公務員及び有志が一丸となり國語常用聯盟の結成式を擧げることになつた

家賃申告
屏東は卄日限り

【屏東電話】國家總動員法の規定に基く地代家賃統制令が施行されたので屏東市內の地主、家主(貸間主も含む)は

一、指定期日(昭和十四年九月十八日)の額にありたるもの

二、昭和十四年九月十八日以後を同施行の日たる同年十月二十七日迄の額あるに至りたるもの

三、本令施行の翌日(昭和十四年十月二十八日)より昭和十四年末迄に額あるに至りたるもの但し本年一月一日以後に於て額ありなるものは申告不要

の各項につき地價、敷地、賃料の額並に家屋、賃料の申告書各二通(區別に)を二月二十日迄に屏東市役所に提出すべきとのこと若し此の申告を怠り又は虚偽の報告をしたものは千円以下の罰金に處せられる、用紙は最寄賣店にあり、詳細は市役所へ照會されたいと

臺日漢詩壇
選者 魏清德

奉日遊圓山 張家坤

擁酒尋春不見春。蕭々落葉滿山垠。劍潭寺去無蹤跡。寂寞逍遙一角巾。

送碧溶君將移居於玉里長良村詩以送之 莊仁閣

驛頭相送半晴陰。卅載交情感不禁。邦後觀棋徒斂手。老來款戶欲談心。一聲汽笛消魂別。前路山川入望深。爲祝長良村裡住。功成及早惠佳音。

白頭苦憶黑頭時。酒友何堪再別離。笑我疎狂猶縱酒。欽君磊落解吟詩。冰霜閱歷才能進。歲月因循富貴遲。準擬來春遊玉里。尋君相對話襟期。

多君愛我慰蹉跎。祖餞未能欲奈何。回首前塵猶可記。愴懷耆宿已無多。鴛紅駁綠繳遊跳。蒼竹裒絲漫滌欲。甚欲灌園師抱甕。數椽瓦屋老岩阿。

生破青鞋歲月淹。那堪双鬢白還添。酒痕襟濕經年浣。詩句場逢信口占。境欲蔗甘思倒啖。味思蜜苦得中甜。問君何日閑陽返。笑對山花掃帽簷。

念々不忘宿友。老人家心境大都如是

迎年新世恭賦 李志堂

蓬島風光逐歲新。勅題美意在休民。旭升鳳闕紅塗闕。氣藹龍樓紫作春。布澤三元資帝力。洗兵萬國望淸津。廊廟獻替知多少。草野論才愧此身。

○ 鄭文治

家々欣祝歲。松竹亦爭榮。春到生旛暢。陽回淑氣生。轄車須共濟。脣齒莫相傾。早晚同愛士。推誠息鬬爭。

元日口占 劉永清

經過己卯又庚辰。策立鴻圖首在寅。生產擴充勤統後。願言努力答皇仁。

○ 張碧峰

居蘇杯泛感難勝。待振精神百廢興。草木逢春皆坼甲。心拋四海共波澄。

旭日 邱榮習

晨曦杲々出扶桑。瑞靄排雲照八方。景仰聲威赫々盛。靄欽億兆沐恩光。

庚辰元旦書懷 陳金龍

爆竹聲喧易歲華。自憐馬齒又徒加。飛龍有意興甘雨。旭日無私照遐邇。道上賀年人脫帽。門前投刺客停車。老夫俯仰無愧。萬事從天定不差。

詠庚辰龍年

歲序更新兎已藏。天教神物出雲鄉。龍兮不負群黎望。德澤宏施遍四方。

自省

閱盡滄桑事。無才養性眞。存心拋狹邁。毀譽總由人。

次劉學三君六十書懷 黃萬生

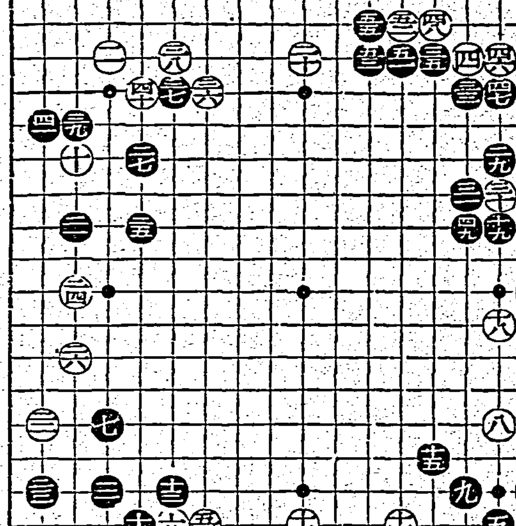
劉君年六十。早得享淸閒。人善千祥集。家和百慮刪。詩書還拔萃。名利却何關。腕裡多佳句。時呈豹一斑。

見水有感 五十嵐海洲

觸石動有聲。渦後靜復淸。源長潤物溥。流到自渠成。形隨器方圓。性同人性情。雖處人所惡。滌穢利群生。常就下而逝。越岸不欲盈。及溺窮易狎。因之禍釁生。

五人拔敗退碁戰
本社主催 日本棋院

○五段 長谷川章 ○四段 小泉重郎



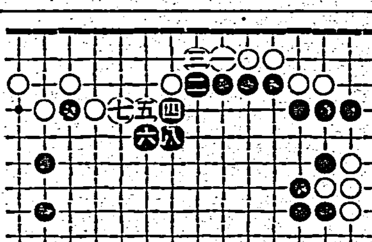
【第四局ノ十】
○五四わ十七(4) ●五五ろ二 ○五六は三 ●五七ろ三 ○五八ろ二 ●五九ろ四 ○六〇い二

小泉氏三回 勝四回目
持時間各九時間、一分以內切捨
消費 白 四時間五七分 黑 四時間三七分

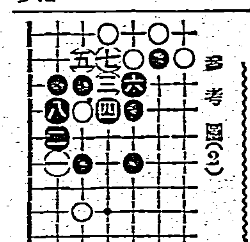
白四六の不當顯著
上邊の白地に飛込が殘存
評解 七段 鈴木爲次郎

◇黑五三とノビた時、白は右上隅を手抜きにして下邊を五四とヒキ六の一子を殺つた、これは相當な好點であつて、逆に黑から「をノ十七」に先標されると隅の地が増大するばかりでなく、白十二十四の二子を攻められる事になる、しかしこれに就て長谷川五段は局後白五四ではをノ九にコスむ手を力說してゐた

參考圖(1)



參考圖(2)



(解說)白は何故右上隅を手拔きして五四と打つたかと云ふに、五五のワタリと五六のオサへを見合にする事に依つて、手を拔いても活きてゐるからである、假に白五四で五六にオサへると黑「をノ十七」に先標されてしまふし、又五四で五五にワタルのは、參考圖(1)の如く打たれて中央を益々厚くせしめる事になる

そこで白は手を拔いて下邊の好點を占め、右上隅は黑の出方に依て五五とオサへるか、將た五六に隅からオサへるか態度を決定しようといふのである

×

是で長谷川君は五四でをノ九にコスむ事を說き、そうであるが、その意味を敷衍すると斯うだ—白をノ九にコスむのは、反對に黑からこの點にコスまれて左邊の白を攻めて來る手を未然に防ぐと同時に、次に黑若しをノ八に受ければ、透さず白をノ五にハネて參考圖(2)の如く利かし、黑を殺り形に追込みやうといふのである、參考圖(2)この黑八迄の結果は黑が惡い、それは白一黑二の交換無しで白三から黑二し然る後白一とコスんだと假定する、すると黑二のオサへは不必然の手であるにも拘らず、手順の都合上受けさせられた事になるからである

しかし白一に對し黑二の受けは絶對的のものではない、恐らく黑は手を拔き下邊をノ十七の好點に先着するであらうから、長谷川君の構想は無條件で是認する譯には行かない、評者は矢張の五四に賛成を表する

◇右上隅を黑はどう處置するかと見てゐたら小泉君は五五と逆から五六へオサへて隅に活路を求めた、勿論五五を以て五六からオサへれば參考圖(1)の如くなり中央は黑より厚くなるが、しかし隅に殘る地は云ひ得ない、白は後に黑「ろノ二」のサガリが隅に對して先手で利く關係から「ろノ二」にトビ込む手のある事を見逃してはならない

◇茲に至つて先に白四六と右上隅に活路を求めた手の不利が顯著になつた、今白死人の臨を殺ふるに等しい白四六を以て四九にキリて置けば黑に中央をこんなに厚くさせる事もなかつたし、亦た邊の白地に「ろノ二」にトビ込むなどの手も生じる事もなかつたのであるが

堀部安兵衛 (160)
一龍齋貞山演 矢島健三畫

仇討切迫 (五)

大高源吾が宗通の許へ來て、

源「さて師匠、私が此度主人の用向で上京いたしまして、來春三月頃でなければどうも出府をいたしかねます、就いては十四日にどうか一服頂いて歸り度いと存じますが、如何でございませうか、御都合を伺ひます」

すると宗通が、

宗「イヤそれは〳〵誠に殘念千万他の日でござると差支へはござらんが、十四日には本所松坂町の吉良のお屋敷に納めの茶會があつて是へどうしても參らんければならん、何分にもどうも十四日は不都合十三日か十五日でござると宜しいが、何と、お差繰は下さるまいか」

源「アア左樣でございますか、吉良樣へお出でなさる」

宗「如何にも」

源「當日は殿樣はお屋敷に在つしやるので」

宗「さればでござる、十四日は上野介殿、お屋敷に於て御高家お旗本衆が三四十名入せられ、他にお客も澤山ある、是非當日は手前參らんければ相成らん、殘念ながら十四日はお斷り申す、何か後日にどうかお差繰を願ひたい」

源「左樣で、然らば十五日に伺ふでござる」

といつてスッカリ念を押して、間違ひはないから立歸りまして、之を大石に告げた、そこで大石が殊の外に喜びまして、殘る方なく手配をいたし、いよ〳〵十二月十四日討入りといふ事になり、當日の來るのを一同の者が待つて居ります中に、愈々元祿十四年十二月十四日と相成り、米澤町の堀部彌兵衛金丸の宅へ、大石內藏之助、小野寺十內是等の人々が集つた、その他赤埴源藏、武林唯七など云ふ人々は、本所林町の安兵衛武庸の宅に集りました、何れも是は手廻に住んで居る、彌兵衛の御逮聽の宅に、是は彼の正福屋と云ふお醫さんの仕込みでございまして、なかなか氣がハキ〳〵致して居りますから、甲斐々々しく其處へ膳部を持出し

要「さて今日は能く當秘入らせられました、商用で此の度上方へお上りのやうに承りましてございますが、その商ひが盛んになり、澤山に儲けがありますやうに、どうか御取膳で召し上つて下さい」

といつて出した、是を聞いて大石が、

內「イヤ是は〳〵堀部の內儀、取り膳とは誠に幸先の宜い言葉、喜ばしく存ずる」

吸物の蓋を取ると、第一に鳥の吸物だ、手を打つて內藏之助、

內「イヤ是は彌兵衛殿に宜い思ひ付きだ、鳥と云ふのは結構である」

と茲で一同の人々が、心靜かに酒を飲んで支度を致しました。

一說にはそば屋久兵衛と云ふ者の宅で、安兵衛の計ひで、安兵衛がお手古の株(加賀藩の火消し役)を買つたから、そのお仲間入りの披露目を極く內々でやり度いからと云ふ觸れ出しで、一同の面々が勢揃ひを致したと云ふ事にしてお話もいたしてをります。眞僞何れかわかりかねますが、先頃の放送では後者の說をとつてお話しいたしました。

元來吉良の屋敷は回向院のつい眼と鼻の先だ、敵の屋敷の鼻先で勢揃ひなどを致した日には、万一上野介の方へ知れたら一大事、そんな迂闊な事を大石始め義士の面面が致す筈は決してないと云ふのが後者の否定說でござゐます

されば〳〵といふ時に集りますのに都合の宜いやう彌兵衛が米澤町へ世帯を持ち、安兵衛が本所の林町へ手廣く住つて居ります、是へ四十餘名の人々が二手に別れまして悉く打ち寄りまして酒宴を致しました、尤も討ち入りますのは夜半でございますから、それまで間があるから、その日の七つ頃からその處へ集りまして、支度をしながら心長く酒を飲んで居る、本所の相生町に前原伊助が米を商つて居る、神崎與五郎は酒屋を出して吉兵衛と云つて商ひをして居る、安兵衛は本所の林町に居りましてさうして此の神崎の酒屋から酒を取る、尤もこれは勘定を拂はなくとも宜い、ドン〳〵取つて無代で飲んで居ります。

ヨクキク脫毛劑

男女とも、ひげ。むな毛。うで毛。すね毛。其他身體中のムダ毛をとつて害なく快よく

男女 毛深い方

は若槻剃刀をあてねばならないし愛用ーアイヌのようで人中へ出ても恥をかくから一番よくキクこの脫毛劑で早くキレイな玉の肌になれ。ハガキで申込次第詳しい說明書無代で送呈

●東京市牛込區喜久町百十四番 進文館藥品部

ビタミンABCD綜合榮養劑

コンビター

V・A・B・C・Dが同時に服める!

コンビターは……

肝油中でも一番純粹で消化吸收し易く、最も豐富にV・ADを含有する天然のまゝの濃厚肝油と、V・BCとを獨自の操作を以つて合理的に處理、綜合一丸とした新發明で、これこそ「ビタミンは綜合して用ひよ」と云ふ、榮養學上の最高の理想を、一擧に實現した、V・ABCD綜合完全榮養劑です。

頗るのみよい……

コンビターは、全く小豆程の極小糖衣粒で勿論臭くなく、大人でも幼兒でも、樂々とお菓子の樣においしくのめます。而もコンビター一日分中のV・AD量は、普通肝油の二十瓦以上に相當する高單位を保つてゐますから、普通肝油の如く多量に服む必要なく、一日僅かに大人なら十粒、子供なら五粒で充分です。

何故、ビタミンは綜合するとよいか

虛弱體質の改造强化に、結核の豫防と治療に、V・ADを多量に含有する肝油のよい事は、周知の事實で疑問の余地なしです。然し乍ら肝油そのままでは、元來濃厚な油脂ですから、人によつては、消化不良、嘔吐、下痢等の副作用を伴ふ事があります。ところがV・Bは消化液の分泌を促して、胃や腸の消化機能の活動を助け、又V・Cは身體細胞の機能を正しくして血液を清淨にします。この二つの作用は、從來の肝油に有り勝ちな、副作用を全く解消するだけでなく、却つて消化を助け、便通を整へて、V・AD分を榮養として完全に吸收し肝油特有の榮養効果を一層高めるのであります。コンビターこそは、以上の原理に基いて創製せられた理想の榮養劑です。一家揃つて毎日のんで下さい。

コンビターの効果

1 ビタミン消費の最盛期である兒童に用ひれば、V・ABCDを充分に與へ發育をグン〳〵と進め、頑健な身体の基礎を造り上げます。

2 よく風邪を引く、顏色が惡く、時々微熱が出ると云ふ、所謂虛弱体質を根本的に改造强化します。

3 呼吸器粘膜を强化して身体全般の生活機能の活動を旺盛にし、肺炎や肋膜結核等の病菌に對する抵抗力を强くします。

4 妊娠と同時にこれをのんで、母体の榮養を充分にすれば、當然胎兒への榮養補給も圓滑に行き屆き、産後の乳不足や母体の衰弱を來さず、乳兒の發育は極めて順調に進みます。

5 近視、トリ目等の眼疾は全て榮養不足からです。コンビターを日々連用するのが最も簡單な豫防法であり、治療法です。

コンビターは其他、骨格を强化して齲齒を防ぎ、膽汁の分泌を促して寄生虫の發生を防禦し、又重病後の恢復をグツト速めます。

大人…一日…十粒 小人…一日…五粒 三百粒…二・〇〇 千粒…七・〇〇 ★全國の藥店にあり

發賣元 荒川長太郎合名會社 製造元 帝國水産化工研究所

製法特許 新發賣品

この新聞名記載の上三錢切手封入下さい見本、說明書進呈す

AC—15